

RADIO CONTROLLED ELECTRIC POWERED SPECIAL RACING BUGGY  
**4WD OFF-ROAD RACER**

# OPTIMA MID CUSTOM

- 従来車より18mm延長したロングホイールベース採用。
  - ダブルウィッシュボーン4輪独立懸架サスペンションにプレッシャータイプオイルダンパーを4基装着。
  - 高効率なベルトドライブ4WDシステムを採用。
  - 剛性に優れた2mm厚17Sジュラルミン製シャーシを採用。サドルパックバッテリー搭載用落とし穴加工済。
  - 前・後ギヤボックス内にデファレンシャルギヤを内蔵。
  - オフロードレース用にトルクチューンを施した"ル・マン240ST"モーターを標準装備。
  - スムーズな作動を提供する防塵タイプ・ロータリースピードコントローラーを装備。
- 7.2V-1200/1700mAhニカドバッテリー、2ch.プロポ(別売)。

1/10スケール電動ラジオコントロールスペシャルレーシングバギー  
4WDオフロードレーサー

## オプティマミッドカスタム

1:10 SCALE



組立て説明書

**KYOSHO**  
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

KIT NO.3139

# はじめに

この度は京商R/C『1/10EP 4WDオフロードレーサー オプティマミッドカスタム』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

本車の性能をフルに発揮するには正しい組立と取り扱いを…本説明書とプロポ取扱説明書をよくお読みいただき、R/Cの世界を存分にお楽しみ下さい。

## 《キットの特長》

- ロングホイールベース(273mm)のため、走行安定性が抜群です。
- 新型ワンピースナローホイール(エアロディッシュタイプ、カラーはイエロー)
- 砂、ホコリの侵入を防ぐアンダーカウル付ボディ。
- サドルパックバッテリーの採用によりウエイトバランスに優れ、コーナリング安定性が向上。(スティックタイプバッテリーも使用可能)
- 豊富なオプションパーツにより、容易に戦闘力アップが可能。
- ハイパワー、ル・マン240STモーター付き。スピコンは滑らかなロータリースピードコントローラーを標準装備。(銀接点使用により、大電流を流せませす)

## 目次

はじめに / 目次	2
くみたてる前に	3
袋詰パーツ 一覧表(1)	4
袋詰パーツ 一覧表(2)	5
ランナー付きプラパーツ配置図 / メタルをとりつける時は	6
●シャーシ部のくみだて 1 ~ 30	
1 リアギヤボックスのくみだて	7
2 リアプレートのとりつけ	8
3 スパーギヤのとりつけ	8
4 リアダンパーステアのとりつけ	8
5 フロントギヤボックスのくみだて	9
6 ギヤボックスのとりつけ	9
7 リアサスアームのとりつけ	10
8 シャーシ上面のパーツとりつけ	10
9 バッテリーホルダーのとりつけ	10
10 ナックルアームのくみだて	11
11 フロントサスアームのとりつけ	11
12 フロントアッパーロッドのくみだて	11
13 リアハブのとりつけ	12
14 リアアッパーロッドのとりつけ	12
15 サーボセイバーのくみだて	12
16 サーボセイバーのとりつけ	13
17 タイロッドのとりつけ	13
18 ダンパーの分解	13
19 ダンパーのくみだて	14
20 ダンパーオイルの注入	14
21 ダンパーのとりつけ	14
22 アッパーデッキのとりつけ	15
23 ベルトカバー(B)・(C)のとりつけ	15

24 ベルトカバー周囲のネジロックを再点検	16
25 モーターコードのとりつけ	16
26 モーターのとりつけ	16
27 コントローラーと抵抗のとりつけ	17
28 ウィングステアのとりつけ	17
29 タイヤとホイールのくみだて	17
30 タイヤのとりつけ	18
● R / C メカのとりつけ・リンケージ 31 ~ 35	
31 プロポのチェック	18
32 ステアリングサーボのとりつけとリンケージ	19
33 コントローラーサーボのとりつけとリンケージ	19
34 スイッチと受信機のとりつけ	20
35 バッテリーのとりつけ	20
● ボディ部のかこう・とりつけ 36 ~ 39	
36 ボディ、アンダーカウル、ウィングのかこう	21
37 とそう	21
38 デカールのはりつけ	22
39 アンダーカウル、ボディ、ウィングのとりつけ	22
セッティングガイド(1)	23
◇                                (2)	24
コントローラーのチェックおよびメンテナンス / MEMO	25
パーツリスト	26
分解図	27
◇	28
パーツを紛失、破損された時(スペア&オプションパーツ)	29
京商 R / C テレホンサービス	30

# くみたてる前に

## ○説明書をよく読む。

説明書は最後までよく読み、おおよその構造を理解してから組み立てに入るとスムーズに作業が進みます。



組立説明書

## ○キット内のパーツをチェックする。

キット内の各パーツが4、5ページの袋詰パーツ一覧表に通り入っているかよくおたしかめ下さい。



袋詰パーツ一覧表

組立を始めてからの商品の返品や交換はできませんが、万一組立中に不足や不良部品がありましたら愛用者カードに販売店の印をもらい、パーツ名をはっきりと書いて京商サービス部までご連絡下さい。

## ○説明書にでてくるマークをおぼえる。

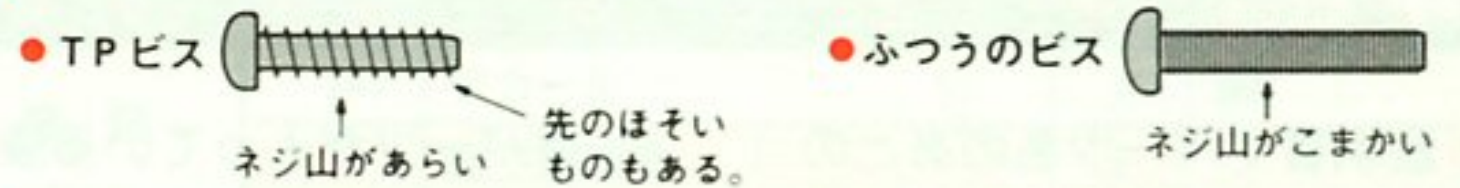
—**SW/CEMENT**…ネジロック剤をつけるところ  
(走行中の振動でビスやナットがゆるむのをふせぎ、またベルトカバーのシール剤としても使います。)

—**GREASE**…グリスをつけるところ  
(パーツどうしのまさつをへらし、動きをなめらかにします。)

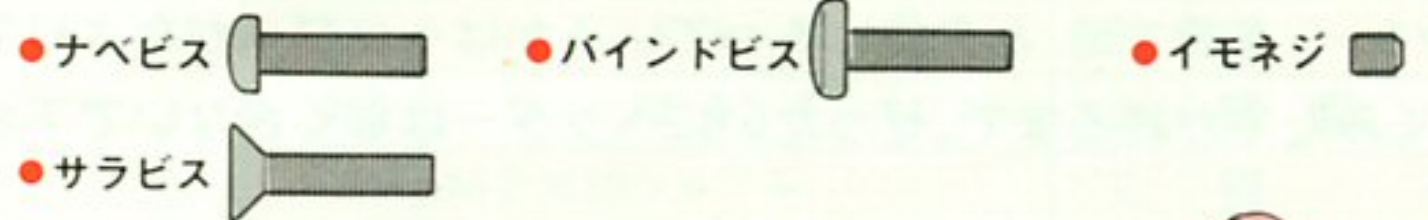


## ○使用するビスのちがいをおぼえる。

1. TPビス(タッピングビスの略)とふつうのビスのちがい



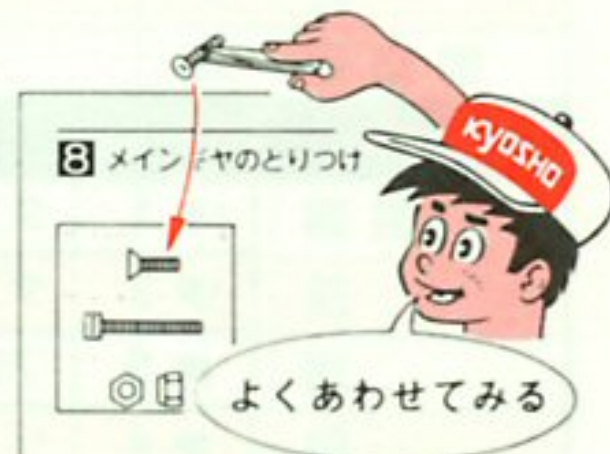
2. この説明書で使用するビスの種類



(ナベビス・バインドビス・サラビスはネジ山がこまかいものとネジ山があらいいTPビスの2タイプが入っています。)

## ○組立の図番ごとにパーツをそろえる。

パーツは組立の図番ごとに袋から取り出して下さい。ビス・ナットなど、小さいパーツは左ワクの原寸図に合わせ、そろえましょう。



## ○パーツの向きと取付位置をたしかめる。

イラストでパーツの向きや取付位置をよくたしかめること。組む前にパーツどうしを仮に合わせてみてOKだったら作業を進めるようにしましょう。



## ○TPビスのしめつけはほどほどに。

TPビスはパーツにネジを切りながらしめつけていくビスです。本車ではプラ部品の組立に使用しています。しめつける時、ネジ部分がプラ部品の中にかくれ、しめつけがきつなくなったらやめること。それ以上しめつけていくとプラ部品のネジを切っていくところがこわれ、TPビスがきかなくなります。



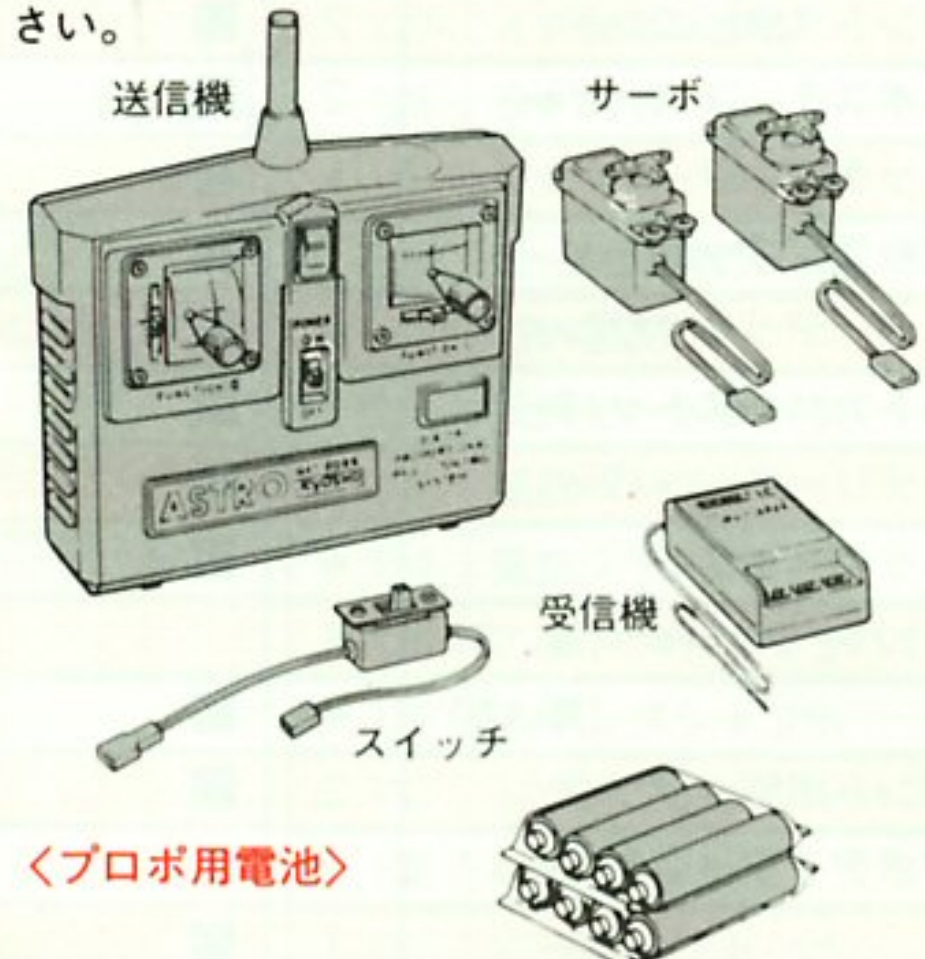
## キットのほかに下記のものをおそろえ下さい。

### <2チャンネルプロポ>



本車はBEC(ベック)方式プロポ専用車です。左のマークのついているプロポをお求め下さい。

プロポにはスティックタイプとハンドルタイプがあります。自分に合った方をおえらび下さい。



### <プロポ用電池>

単三電池 送信機用…8本

### <ラジオコントロール用電波について>

ラジオコントロール用に使用できる電波は、下表のように空用、地上・水上用、に区別されています。必ず車・ボートには地上・水上用、飛行機には空用の電波をご使用下さい。

#### ラジオコン電波使用区分

#### 新周波数の区分と表示方法

周波数 (MHz)	旗の色	呼び方	区分
40.61	青/茶	61	地上・水上用
40.63	青/橙	63	
40.65	青/緑	65	
40.67	青/紫	67	
40.69	青/白	69	
40.71	紫/茶	71	
40.73	紫/橙	73	
40.75	紫/緑	75	
40.77	紫/紫	77	
40.79	紫/白	79	
40.81	グレイ/茶	81	空用
40.83	グレイ/橙	83	
40.85	グレイ/緑	85	

#### 従来電波区分

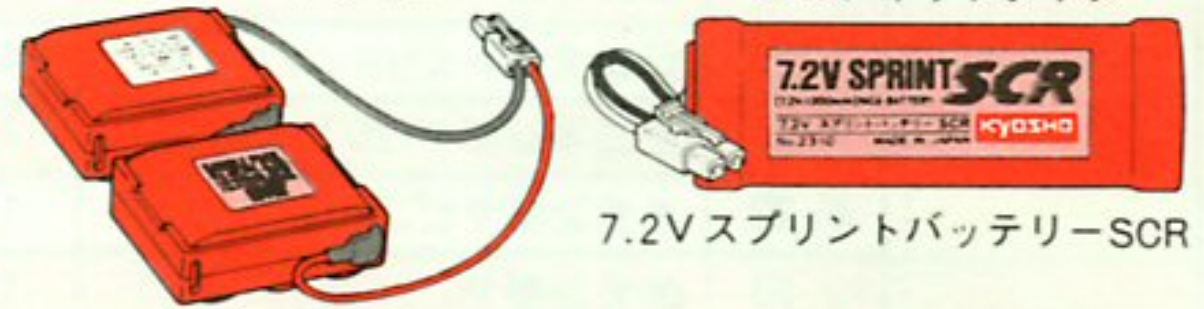
40.665MHz	ピンク	地上・水上用
40.695MHz	白茶	
①バンド	茶	地上・水上用
②	赤	
③	オレンジ	
④	黄	
⑤	グリーン	
⑥	青	



### <走行用ニカドバッテリー>

このR/Cカーには下図のいずれかのバッテリーが使えます。

- セバレートタイプ
- スティックタイプ

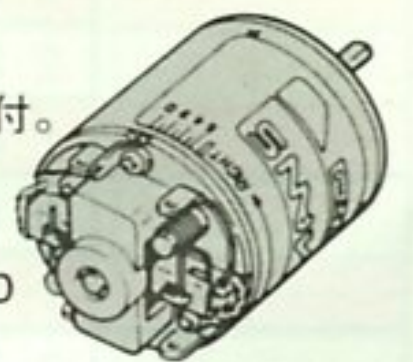


7.2V-1200SCRサドルバック

### <モーター> ル・マン240S Tモーター付。

下記のモーターも使えます。

- ル・マンスピード240T
- ル・マン240WS
- ル・マンH240S
- ル・マン360GOLD



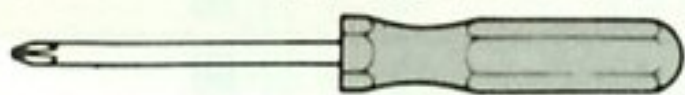
### <ニカドバッテリーの充電器>

京商ニカドバッテリーは高性能で正しく充電すれば長期間使用できます。充電方法は家庭用100Vコンセントから行なう充電器と自動車のシガーライター又は12Vバッテリーから行なう急速充電器があります。使用目的に合った充電器を下の方より選んでお求め下さい。

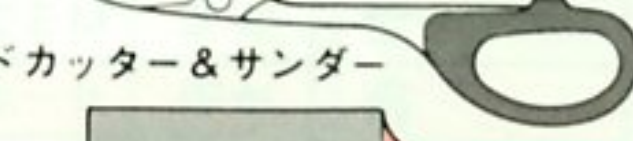
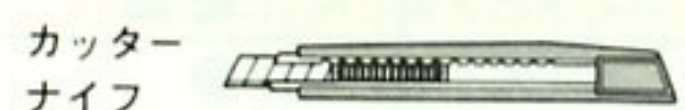
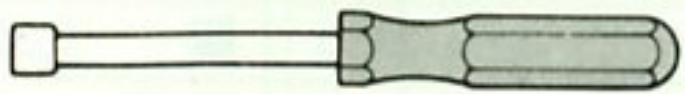
品番	充電器名	充電時間	充電%	特長	価格
No.2221	スーパーニカド充電器 (AC100V)	14~16時間	100%	初心者向	¥1,700
No.2326	7.2Vパワーチャージャー (DC12V)	15分	約70%	初心者向 タイマー付	¥2,800
No.1849	マルチチャージャーII (DC12V)	20分	100%	電子タイマー、電流計付	¥4,800
No.1845	テルタピークチャージャー (DC12V)	約20分	100%	テルタピーク検知式 トリクル充電機能付	¥9,800
No.2232	スーパーニカドAC急速充電器 (AC100V)	約40分	約80%	家庭用電源から充電 電子タイマー付	¥4,900

### <組立に必要な用具> 六角レンチ、グリス、ネジロック剤はキットに入っています。

- ⊕ドライバー(大、中、小) ⊖ドライバー(中)



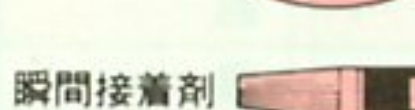
- ボックスドライバー(M3、M4ナット用)



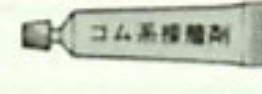
- キリ



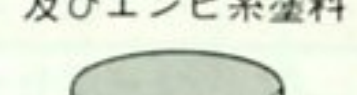
- ニッパー



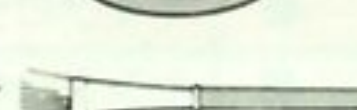
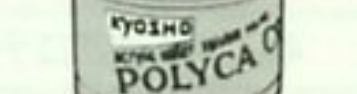
- ゴム系接着剤



- 京商ポリカカラー及びエンビ系塗料



- 京商マイクロンラインテープ



《ヘッダーをすてるとくみたてにくくなります》

- 説明書でパーツ名のあとの〔 〕はパーツが入っている袋を止めているヘッダーのNo.です。
- パーツを探す時、どの袋に入っているかはヘッダーがたよりです。くみたてが終るまで、ぜったいにヘッダーはなくさないで下さい。



袋 No	キーNo	部 品 名	数量	使用図番・備考
プリスター (A)	● 1	ダンパーキャップ	4	●印は ブラック ダンパー 仮組パーツ  ◎印は フロント& リアデフ 組立パーツ  1
	● 2	ダンパートップ	4	
	● 3	フロントダンパーシャフト	2	
	● 4	リ ア *	2	
	● 5	フロントダンパーケース	2	
	● 6	リ ア *	2	
	● 8	フロントダンパースプリング	2	
	● 9	リ ア *	2	
	● 10	スプリング受	4	
	● 11	ダンパーエンド	4	
	● 148	Eリング(E2.5)	4	
	◎12	フロントデフケース	1	
	◎13	リ ア *	1	
	◎14	スプロケット	2	
	◎15	デフリング(黄)	2	
	◎16	ベベルギヤ(A)	4	
	◎17	*(B)	4	
	◎18	ベベルシャフト	2	
◎	M2×12T Pビス	8		
プリスター (B)	19	8φ×14ベアリング	4	1
	20	ジョイント	4	1
	21	ピニオンギヤ(20T)	1	26
	22	メインギヤピニオン	1	1
	23	メインギヤ	1	3
	24	センターギヤ	1	1
	25	コックドベルト	1	1
	26	メインシャーシ	1	6
MC-2	27	ル・マン240STモーター	1	25
	28	フロントギヤボックス(R)	1	5
	29	*(L)	1	5
	30	リアギヤボックス(R)	1	1
	31	*(L)	1	1
	32	スポンジテープ	2	7
	33	ゴムカバー	1	23
	34	ステアリングロッド	1	16 45mm
	35	両面テープ	1	34 39
	36	ダンパーオイル(グリーン)	1	20
	37	ストラップ(小)	3	34
	38	シリコングリス	1	
MC-3	39	ネジロック剤	2	
	40	フロントホイル	2	29
MC-4	41	リアホイル	2	29
	42	サーボセイバーシャフト	2	8
	43	メインギヤシャフト	1	1
	44	ギヤプロテクタープレート(B)	1	3
	45	ギヤプロテクターカラー	1	3
	46	センターギヤシャフト	1	1
	47	ギヤプロテクターワッシャー	2	3

袋 No	キーNo	部 品 名	数量	使用図番・備考
MC-4	48	キングピン	4	10
	49	5.8φ ボール(黒)	4	12 14
	50	2φ×11ピン	2	1
	51	アッパーデッキポスト	2	8
	52	リアホイルシャフト	2	13
	53	ボールナット	3	15
MC-5	54	リアプレート(R)	1	2
	55	フロントダンパーステー	1	5
	56	リアダンパーステー	1	4
	57	リアアッパープレート	1	4
	58	リアサスプレート	1	7
	59	フロントサスプレート	1	5
	60	ギヤプロテクタープレート(A)	1	3
	61	モータープレート	1	26
	MC-6 (プラパーツ)	★62	プーリーフランジ(黄)	1
★63		5φ カラー(大)(黄)	1	3
★64		*(小)(*)	2	1 1ケはスベア
★65		プーリー(黄)	1	1
★66		ウイングステー(A)(R)	1	23
★67		*(L)	1	23
★68		ウイングステー(B)	2	23
★69		ウイングステージョイント	2	23
★70		ウイングワッシャー	4	39 2ケはスベア
★71		バッテリーホルダー	2	9
★72		サーボスペーサー	2	22
★73		フロントスタビエンド	2	11
★74		サーボステースペーサー	2	16
★75		スイッチホルダー	1	22
★76		リアサスピボット	1	7
★77		アッパーデッキマウント	1	8
★78		ベルトカバーストッパー	1	8
★79		バッテリーストッパー	2	35
★80		ストッパーポスト	4	9
★81		ストッパーワッシャー(薄い方)	4	
★82		*(厚い方)	4	9
★83		フロントボディフック	2	30
★84		リアボディフック(R)	1	30
★85		*(L)	1	30
★86	ベルトカバー(C)	1	23	
★87	サーボセイバー(A)	1	15	
★88	*(B)	1	15	
★89	*(C)	1	15	
★90	*(D)	1	15	
★91	サーボセイバーカラー	2	16	
★92	M3 プラナット	6	21 2ケはスベア	
★93	サーボステー	4	16 22	
★94	ダンパーカラー	4	21	
★95	アンテナポスト	1	16	

袋詰パーツ 一覧表(2)

袋 No	キーNo	部 品 名	数量	使用図番・備考
MC-6 (プラパーツ)	★159	サーボステアカラー	2	22
	★160	コントローラーカラー	2	27
	96	バンパー	1	12
	97	フロントハブ(R)	1	10
	98	〃 (L)	1	10
	99	リアハブ(R)	1	13
	100	〃 (L)	1	13
MC-7	101	フロントサスシャフト(A)(銀)	2	11
	102	リ ア 〃 (A)(黒)	2	13
	103	M3ピロボール(銀)	4	11 13
	104	M2.6 〃 (黒)	4	10 15
	105	5.8φ ボール(銀)	4	12 14
	106	ボールエンド(大)	12	12 14 17
	107	〃 (小)	3	15 16
	108	フロントサスシャフト(B)	2	11 54mm
	109	リ ア 〃 (B)	2	7 58mm
	110	アッパーロッド	4	12 14 26mm
	111	タイロッド	2	17 51mm
	112	コントローラーロッド	1	27 76mm
	MC-8	113	アッパーデッキ	1
114		ベルトカバー(A)	1	6
115		〃 (B)	1	23
116		ギヤカバー	1	2
117		ワンタッチテープ	4	6
118		モーターコード(赤・白)	1組	25
119		フロントサスアーム	2	11
120		リ ア 〃	2	7
121		アンテナパイプ	1	34
122		ナックルアーム(R)	1	10
123		〃 (L)	1	10
124		セイバースプリング	1	15
125		電解コンデンサー	1	25
126		リアプレート(L)	1	2
127		4φ×8メタル	2	1
128		5φ×8 〃	2	1
129		5φ×10 〃	10	1 10 13
130		ロータリースピードコントローラー	1	27
131		15W抵抗	1	27
132		抵抗ヒートシンク	1	27
133	抵抗ベース	1	27	
134	抵抗ステー	1	27	
135	ニカドストラップ	2	35	
MC-9	136	スイングシャフト	4	12 14
	137	ドライブワッシャー	4	30
	138	4.8φ ボール	1	27
	107	ボールエンド(小)	1	27
	139	フロントホイールシャフト	2	10
	7	スプリングスペーサー	4	20
	★140	ダンパーピストン	4	19
	141	プレッシャートップ	4	20
箱 詰	142	フロントタイヤ	2	29
	143	リ ア 〃	2	29
	144	ウイング	1	36
	145	ボディ	1	36
	146	アンダーカウル	1	36

袋 No	キーNo	部 品 名	数量	使用図番・備考
箱 詰	147	デカール	1	38
		組立説明書	1	
MC-1	148	Eリング(E2.5)	13	7 11 13 1ヶはスベア
	149	〃 (E3)(黒)	3	11 〃
	150	〃 (E4)	5	1 16 〃
	151	M2×10シャフト	2	15 〃
	152	5φ シム	8	3 16 30
	153	ウェーブワッシャー	3	3
	154	フックピン	11	35 39 1ヶはスベア
	155	ボディピン	2	39
	156	六角レンチ(1.5)	1	26
	157	〃 (2)	1	1
	158	〃 (2.5)	1	
		バインドビス M2.6×4	4	
		〃 M2.6×6	1	
		〃 M2.6×12	4	
		〃 M3×6	4	
		〃 M3×10	4	
		〃 M3×18	4	
		〃 M3×30	2	
		〃 M3×35	1	
		〃 M3×45	2	
		〃 M4×12	2	
		ナベビス M2×4	1	
		〃 M3×4	3	
		〃 M3×12	2	
		サラビス M3×6	4	
		〃 M3×12	2	
		TPバインドビス M2.6×6	6	
		〃 M2.6×12	4	
		〃 M3×6	3	
		〃 M3×10	17	
		〃 M3×15	2	
		TPナベビス M2×8	1	
		〃 M3×18	4	
		TPサラビス M2.6×6	1	
		〃 M3×6	5	
		〃 M3×10	21	
		〃 M3×15	3	
		ナット M2.6(3種)	10	
		〃 M3	6	
		ナイロンナット M3	1	
	〃 M4	4		
	ワッシャー M2.3(黒)	8		
	〃 M3	4		
	〃 M4	2		
	〃 M5	4		
	イモネジ M3×3	1		
	〃 M4×4	4		

MC-1  
ビス、ナット、  
ワッシャー、  
そ の 他


小袋入

小袋入

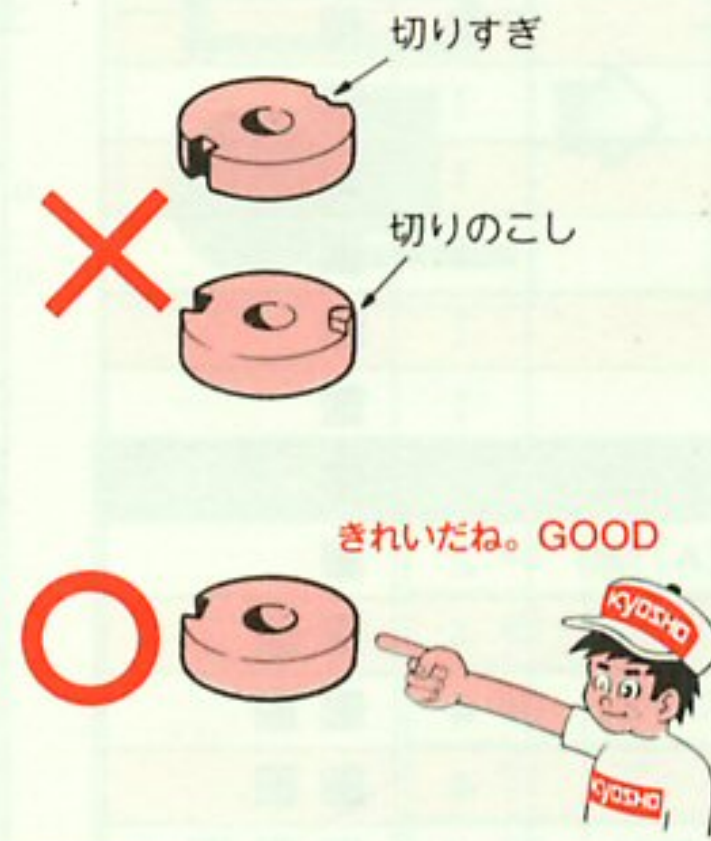
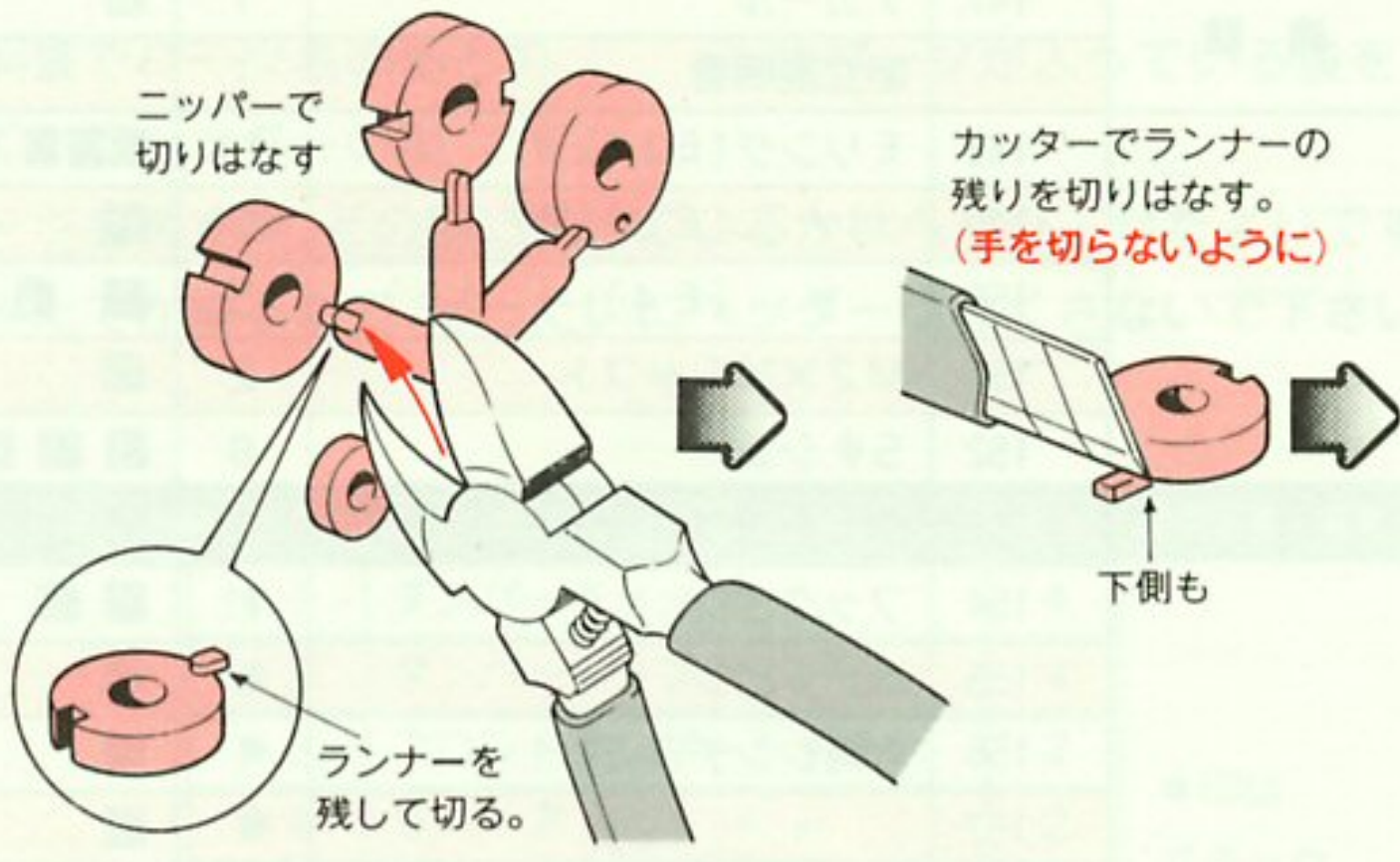
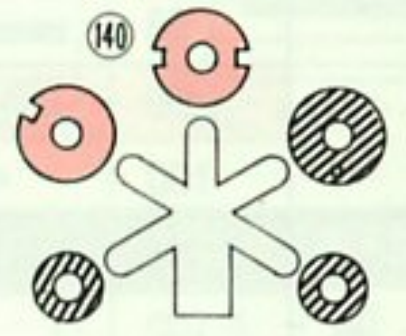
右欄につづく

# ランナー付きプラパーツ配置図

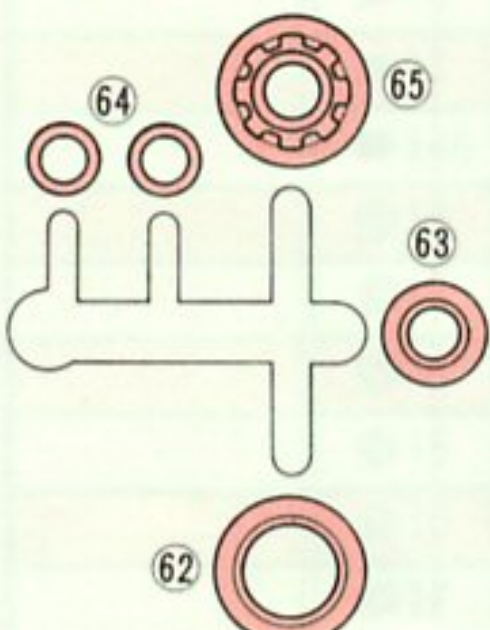
《パーツをランナーから切りはなすときは…》 ※ピストンは特にていねいに!!

本車では  のパーツは使用しません。

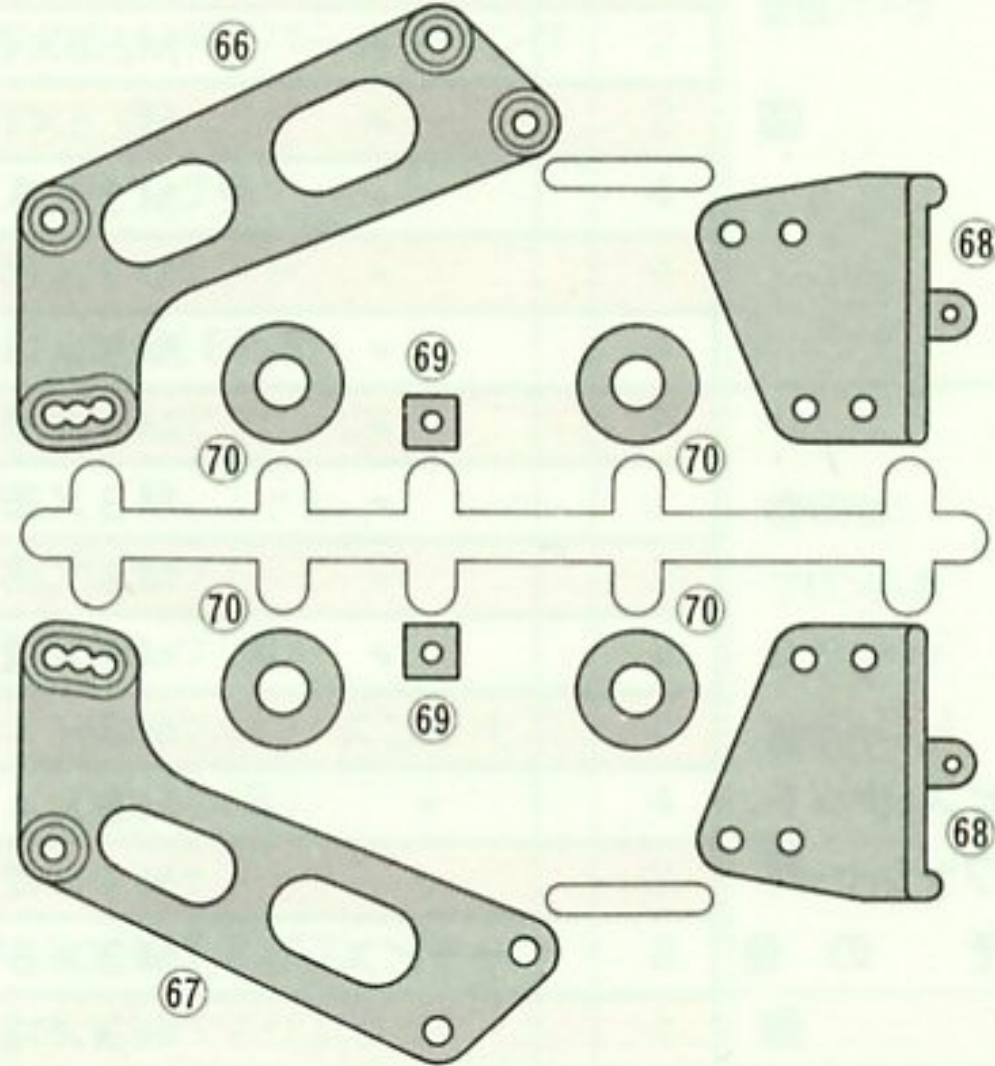
## ダンパーピストン



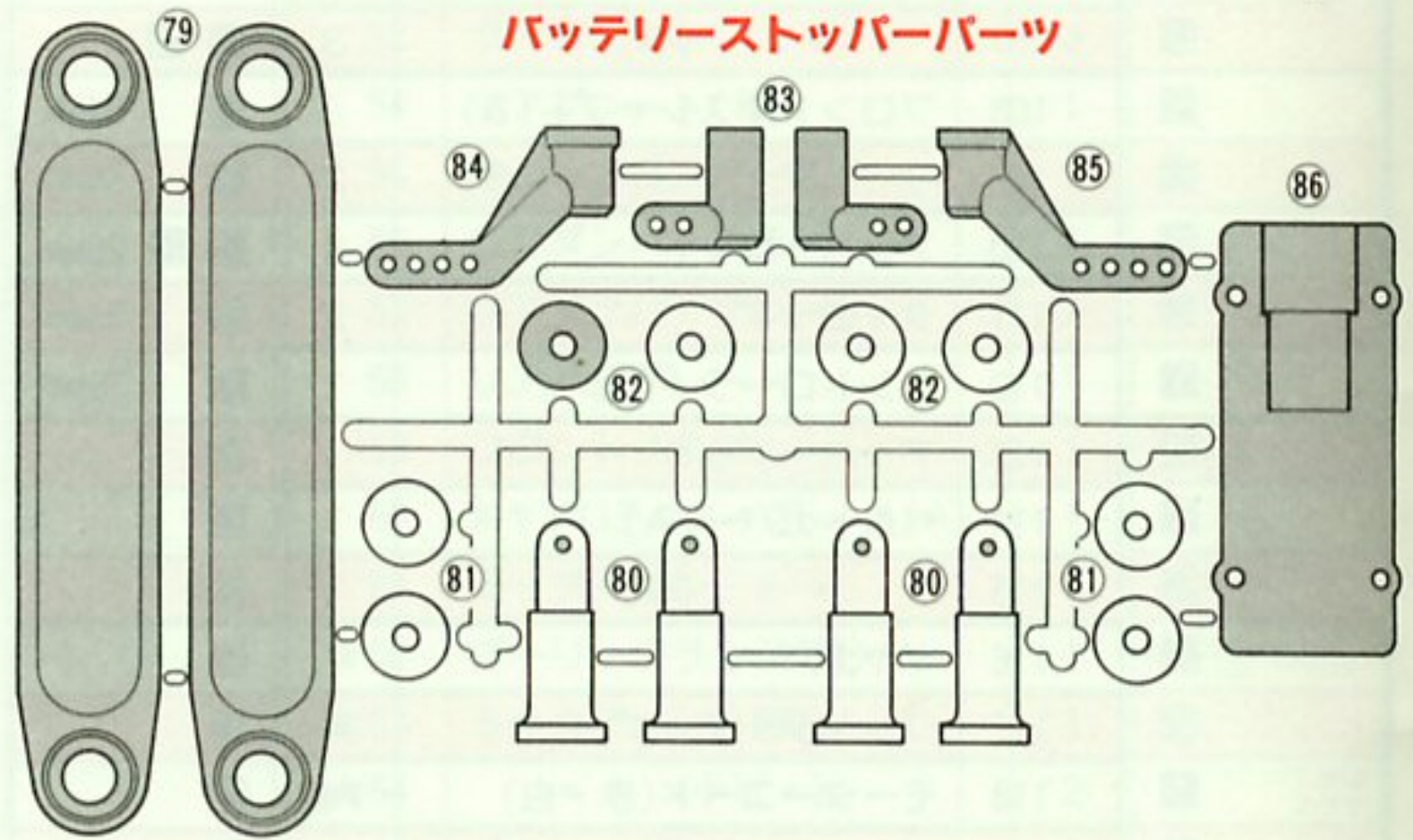
## ブローパーツ



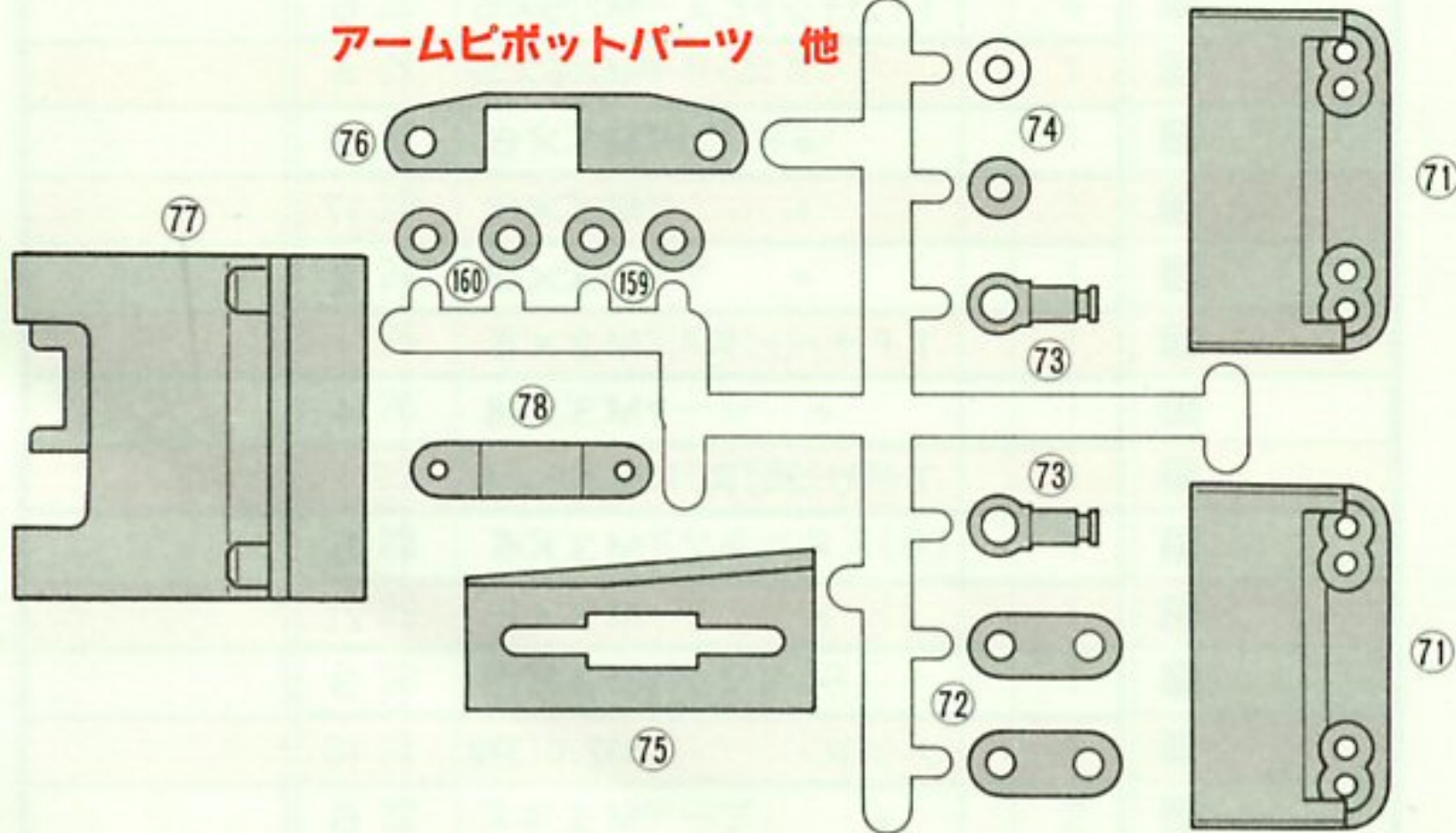
## ウイングステーパーツ



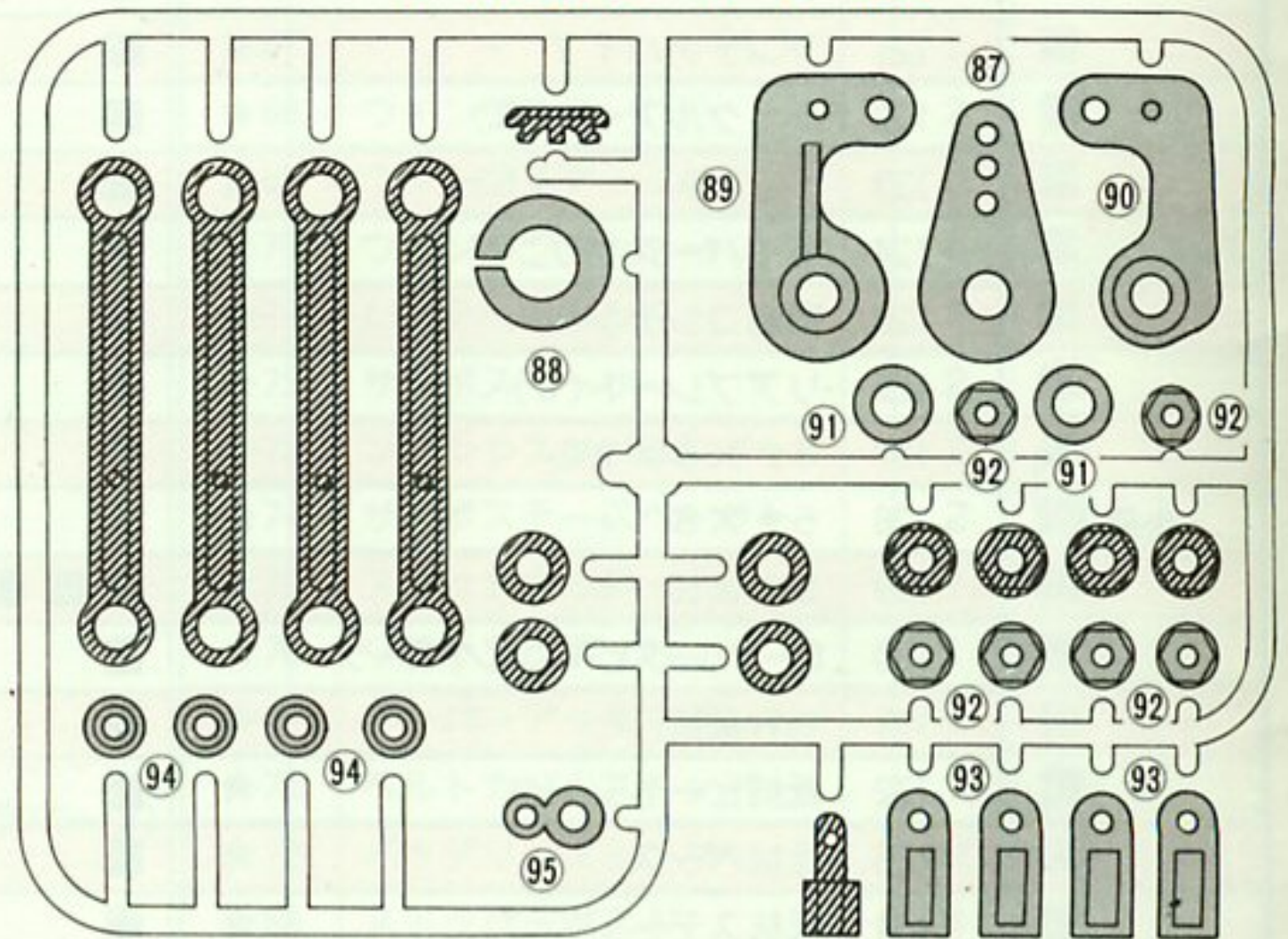
## バッテリーストッパーパーツ



## アームピボットパーツ 他



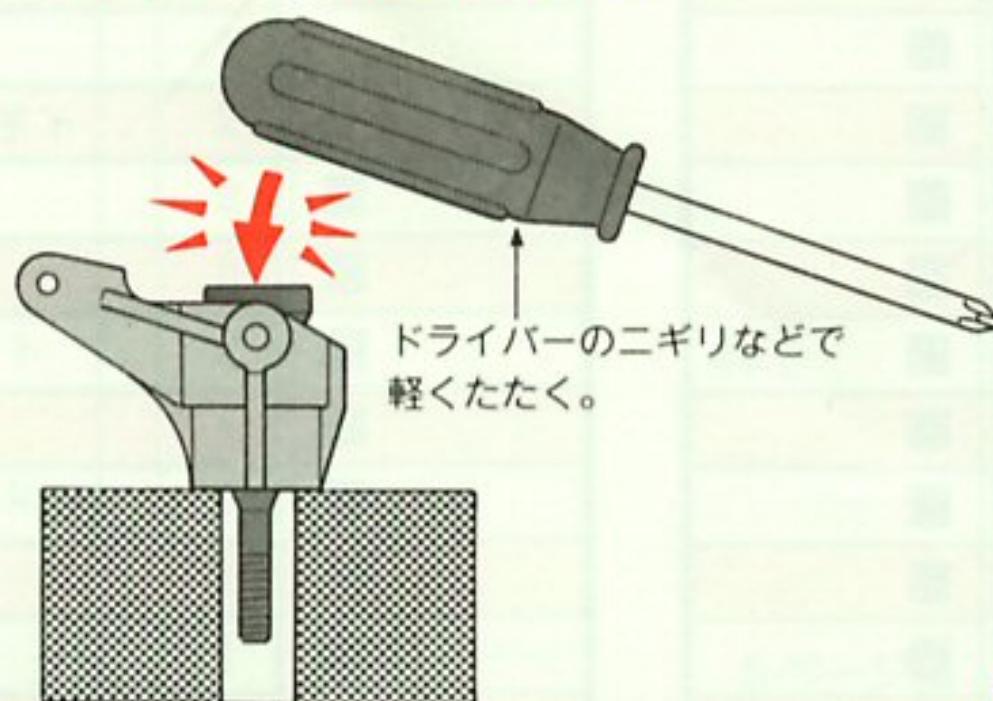
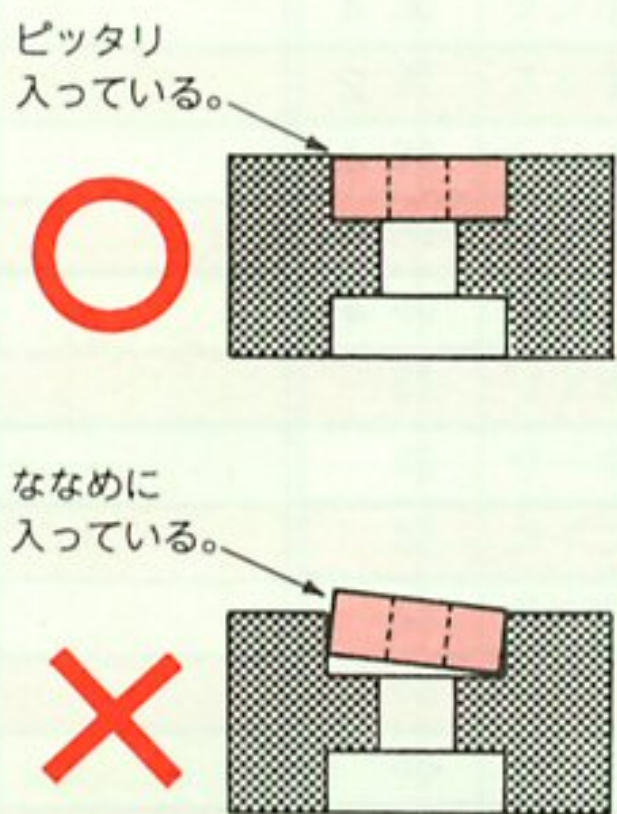
## サーボセイバーパーツ 他



# メタルをとりつける時は…

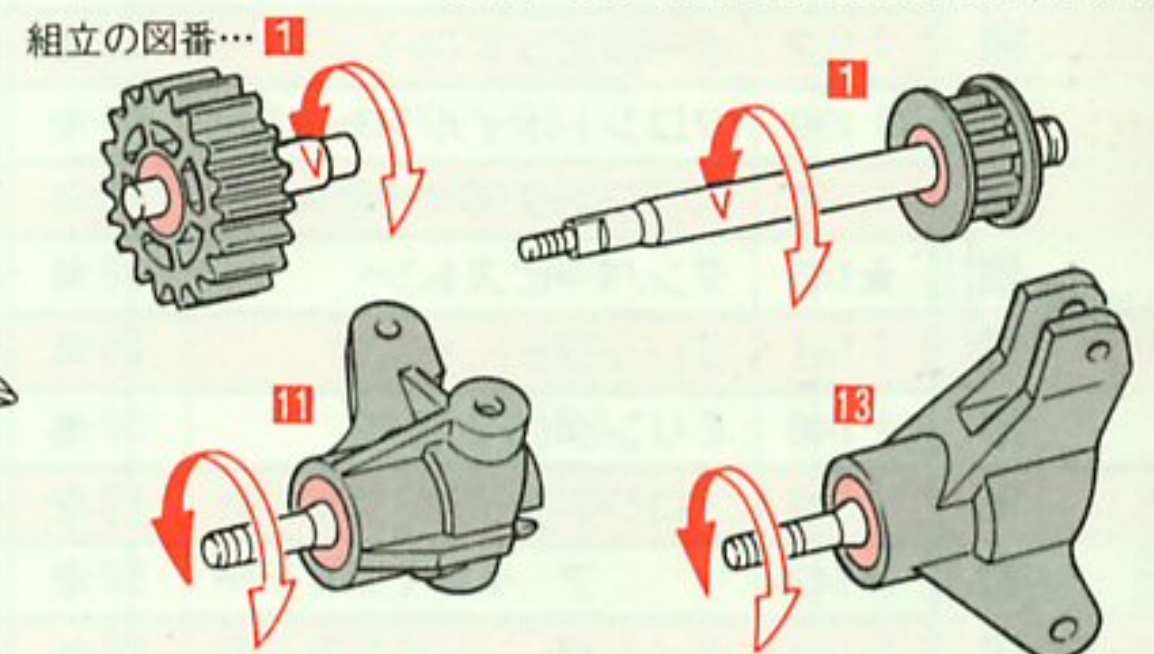
### (1) 最後まで押しこむこと。

※かたくて入りづらい時や奥まって押しこみにくい時はシャフトを通して、軽くたたきこむ。  
直接、メタルをたたかないこと。



### (2) メタルをとりつけたら…

軽く回るか、必ずシャフトを通してチェックする。  
※軽く回らない時はメタルがピッタリ入っていません。もう一度(1)をたしかめて下さい。

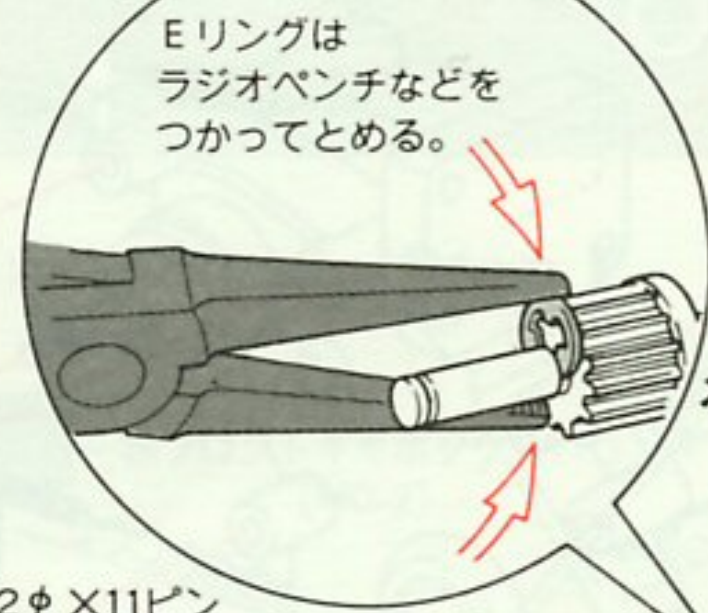


### (3) 必ずグリスをつける。 ※つけすぎないように

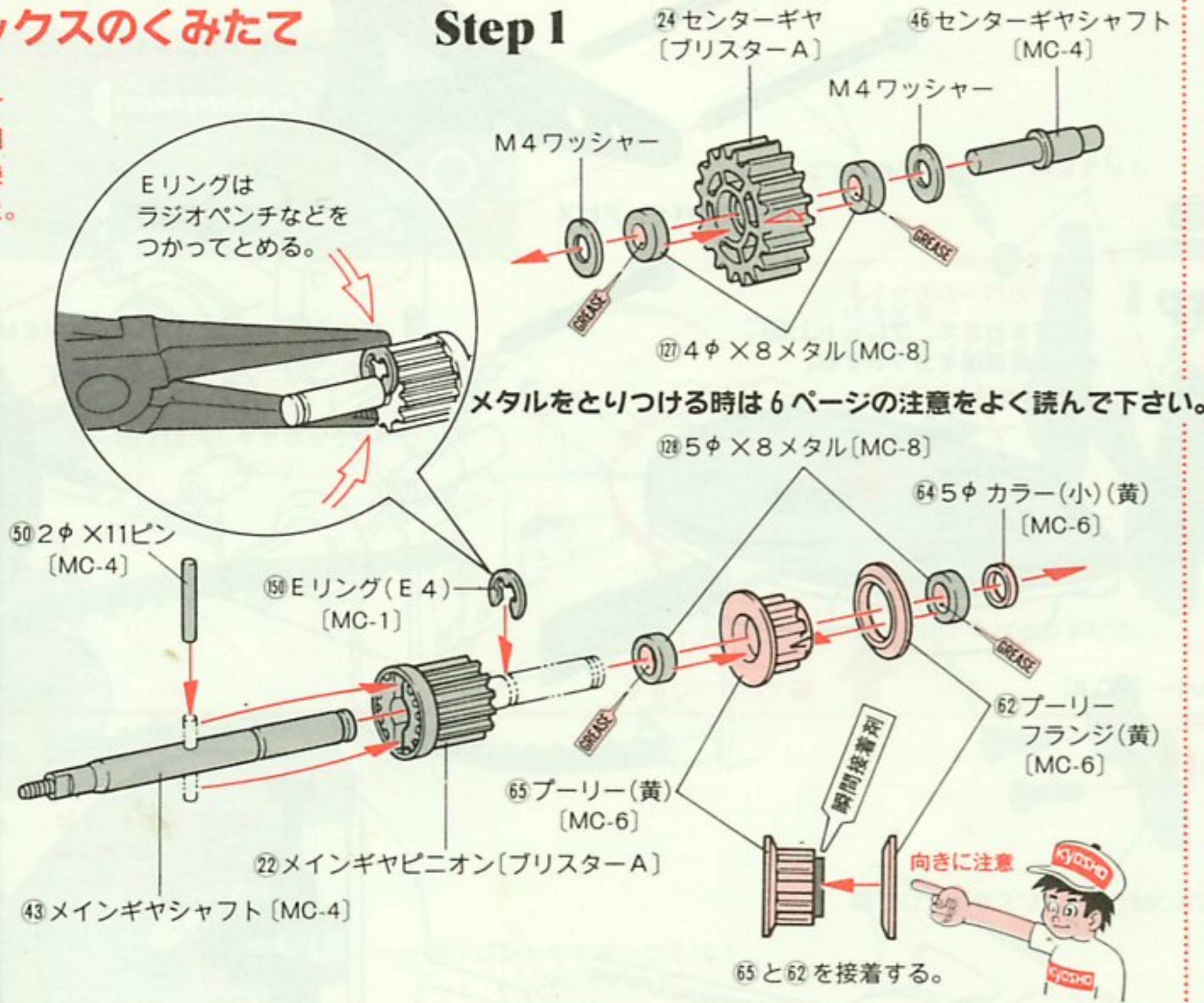
# 1 リアギヤボックスのくみたち

ワクの中は小さいパーツの原寸図です。くみたちる前に組立図番ごとに、これらのパーツを袋から取り出しそろえておくこと。

- M4×4イモネジ……………4
- M3×18TPナベビス……………2
- M4ワッシャー……………2
- M5ワッシャー……………4
- 19φ×14ベアリング……………4
- 50φ×11ピン……………1
- 62プーリーフランジ(黄)……………1
- 64φカラー(小)(黄)……………1
- 65プーリー(黄)……………1
- 17φ×8メタル……………2
- 18φ×8メタル……………2
- 19φ×10メタル……………2
- 16Eリング(E4)……………2

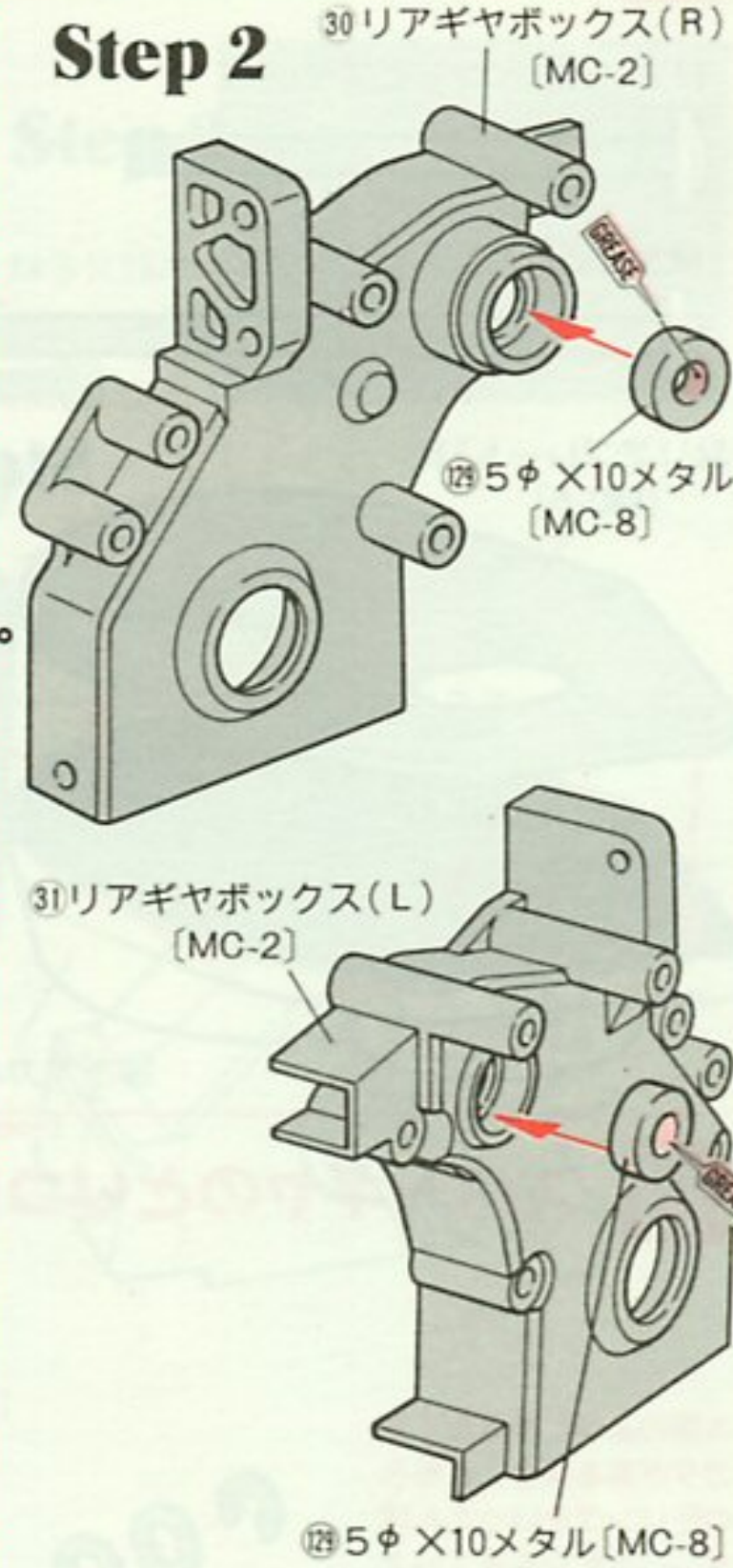


## Step 1

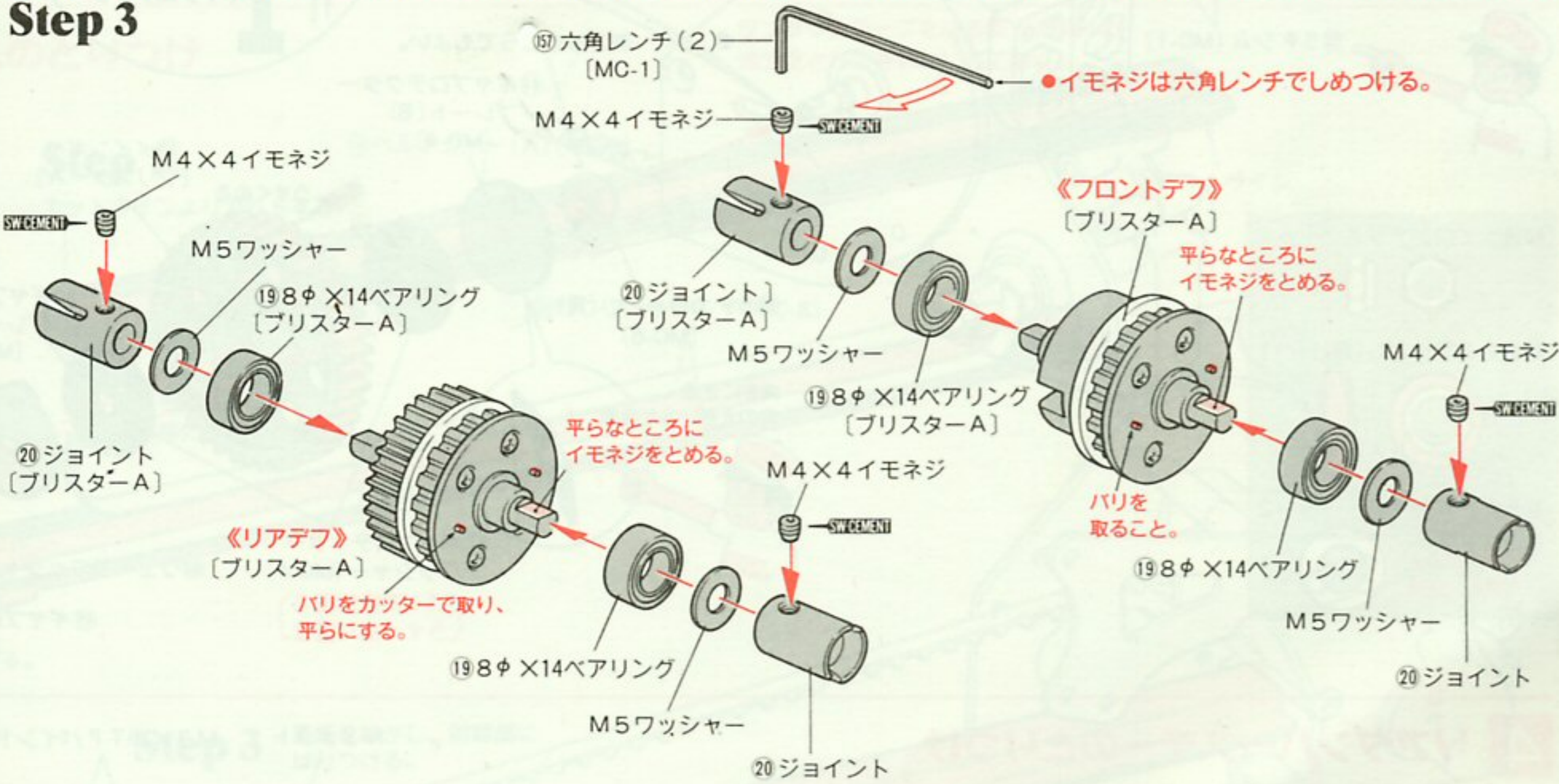


メタルをとりつける時は6ページの注意をよく読んで下さい。

## Step 2

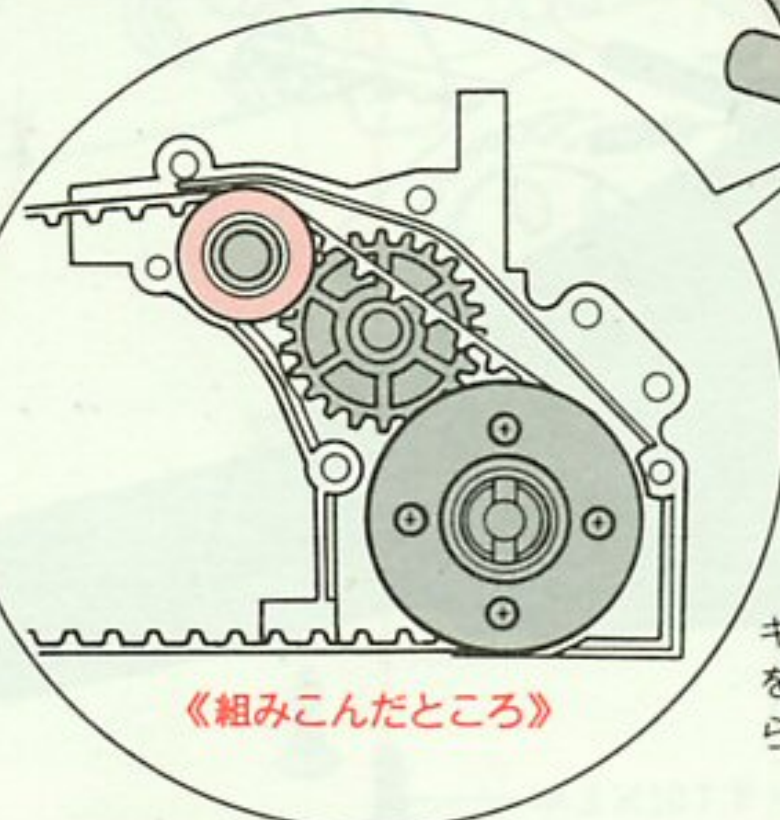
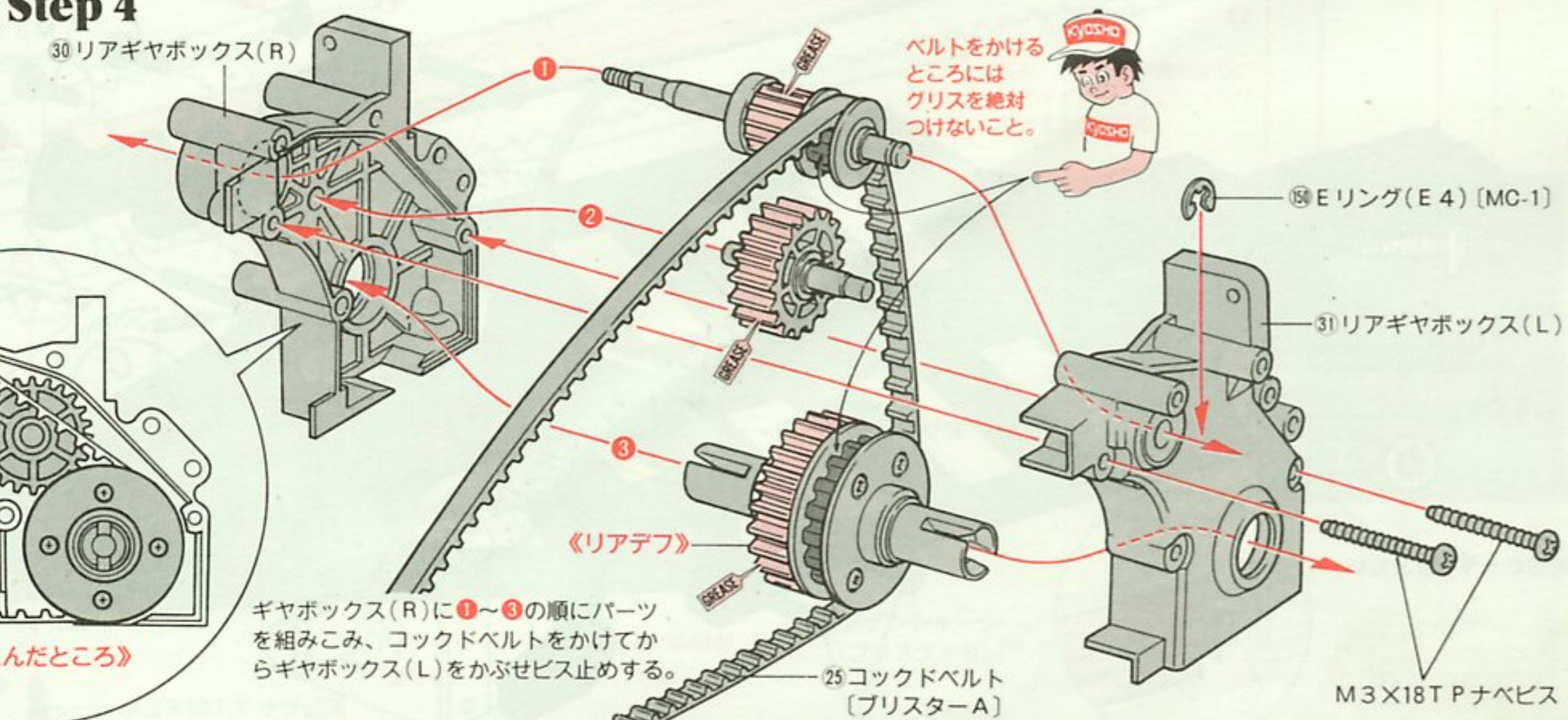


## Step 3



●イモネジは六角レンチでしめつける。

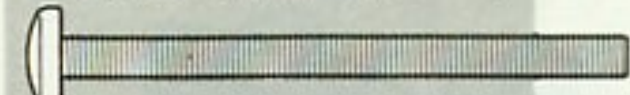
## Step 4



ギヤボックス(R)に①~③の順にパーツを組みこみ、コックドベルトをかけてからギヤボックス(L)をかぶせビス止めする。

## 2 リアプレートのとりつけ

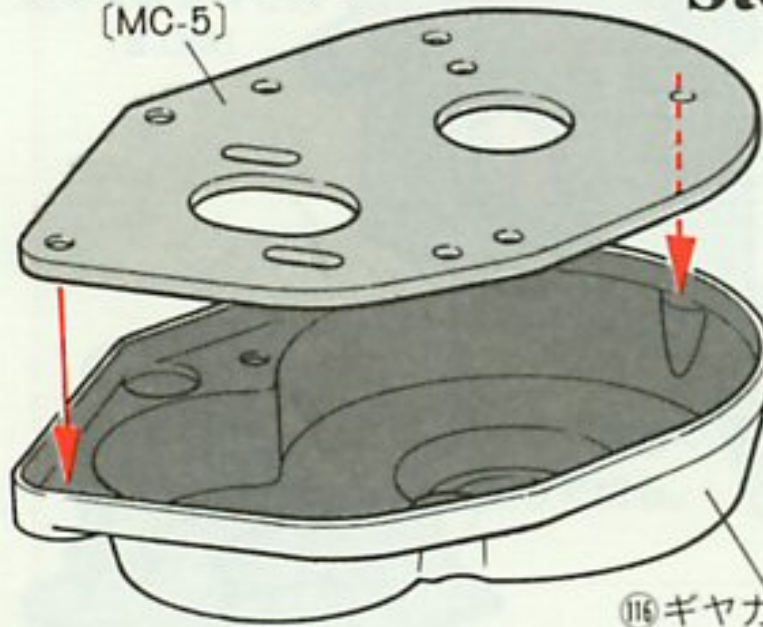
M3×35バインドビス……1



M3×45バインドビス……2

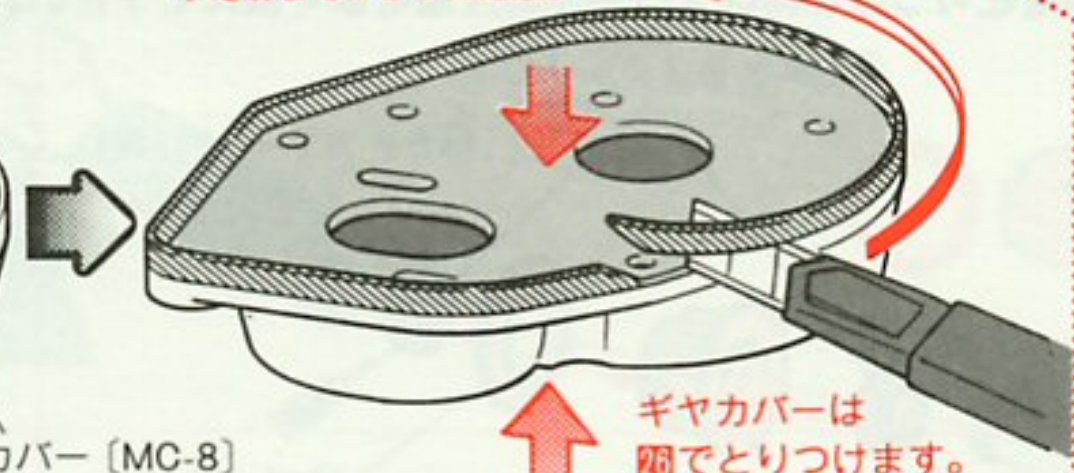


54リアプレート(R)  
[MC-5]



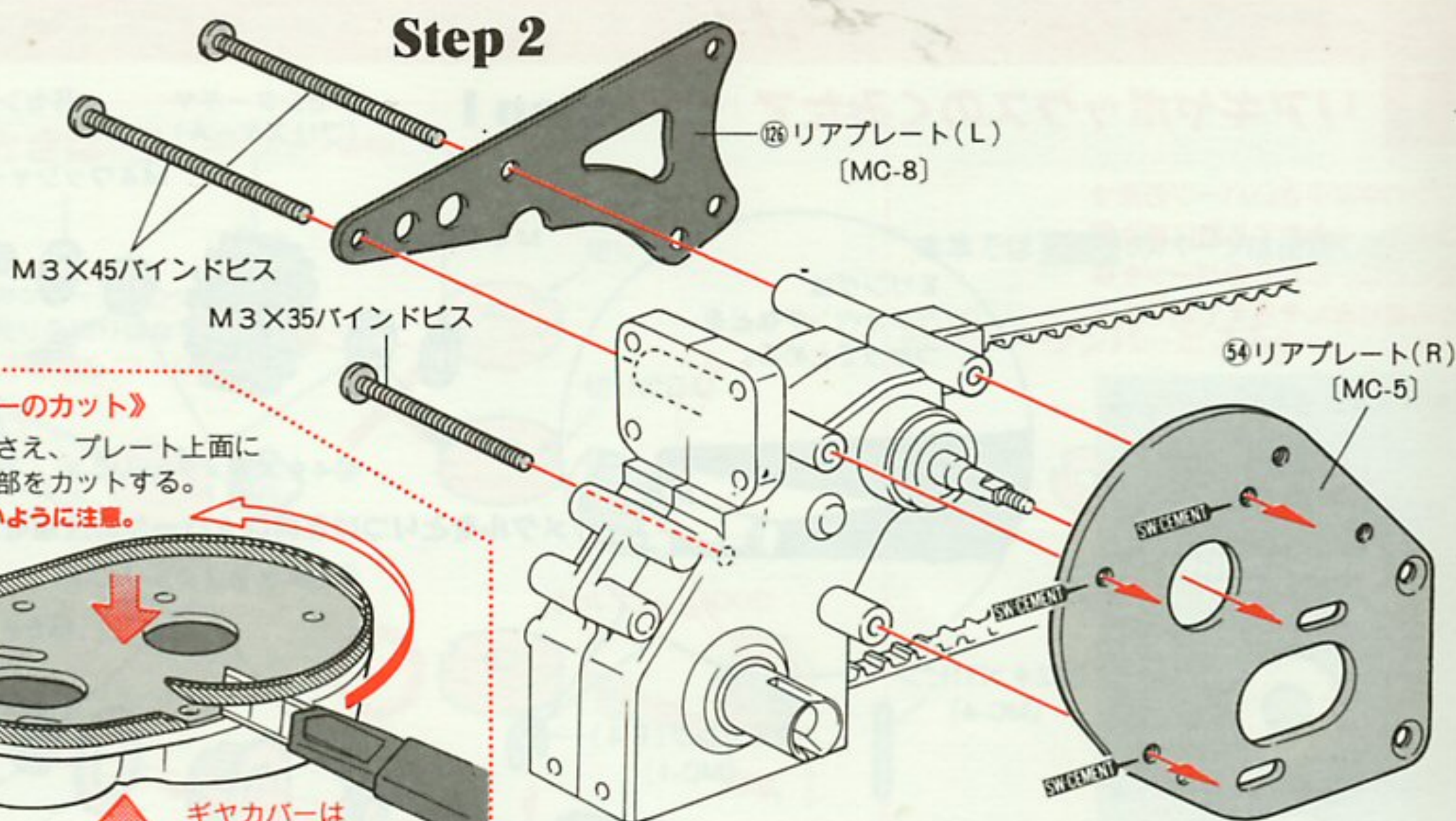
### Step 1 《ギヤカバーのカット》

上・下をおさえ、プレート上面に  
そって斜線部をカットする。  
手を切らないように注意。



ギヤカバーは  
26でとりつけます。

### Step 2



## 3 スパーギヤのとりつけ

右図のようにくみたてて  
ガタがある場合、こちら  
のEリングをいったんは  
ずし、5φシムを1~2  
枚入れて調整する。



15 5φシム [MC-1]

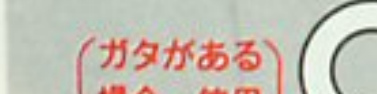
M3ナイロンナット……1



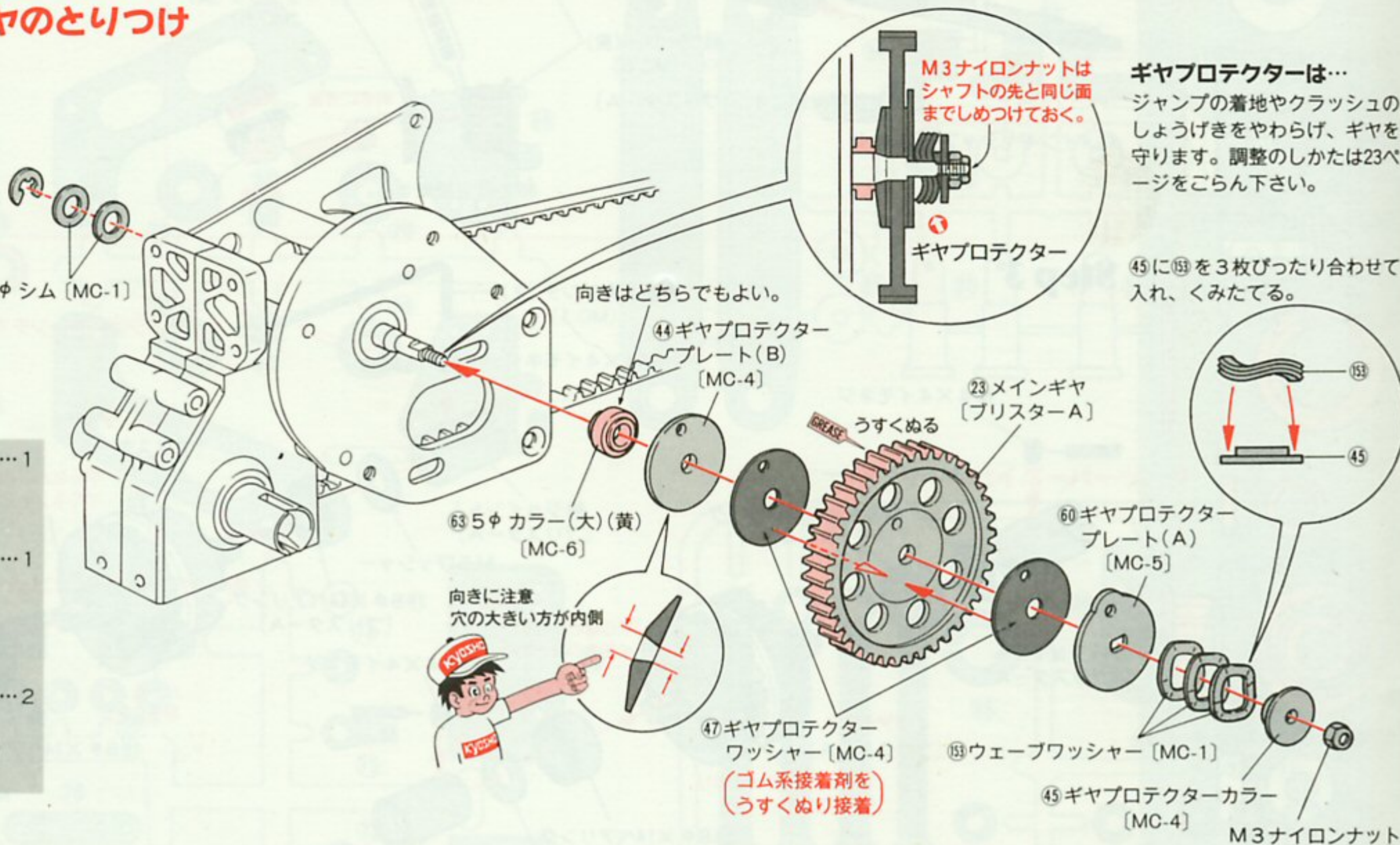
63 5φ カラー(大)(黄)……1



15 5φシム……2



(ガタがある  
場合、使用)



M3ナイロンナットは  
シャフトの先と同じ面  
までしめつけておく。



ギヤプロテクター

ギヤプロテクターは…

ジャンプの着地やクラッシュの  
しょうげきをやわらげ、ギヤを  
守ります。調整のしかたは23ペ  
ージをごらん下さい。

45に15を3枚びったり合わせて  
入れ、くみだてる。

向きはどちらでもよい。

44ギヤプロテクター  
プレート(B)  
[MC-4]

向きに注意  
穴の大きい方が内側



47ギヤプロテクター  
ワッシャー [MC-4]  
(ゴム系接着剤を  
うすくぬり接着)

うすくぬる  
GREASE

23メインギヤ  
[プリスターA]

60ギヤプロテクター  
プレート(A)  
[MC-5]

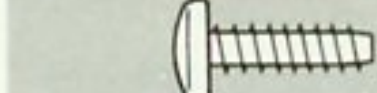
15ウェーブワッシャー [MC-1]

45ギヤプロテクターカラー  
[MC-4]

M3ナイロンナット

## 4 リアダンパーステータのとりつけ

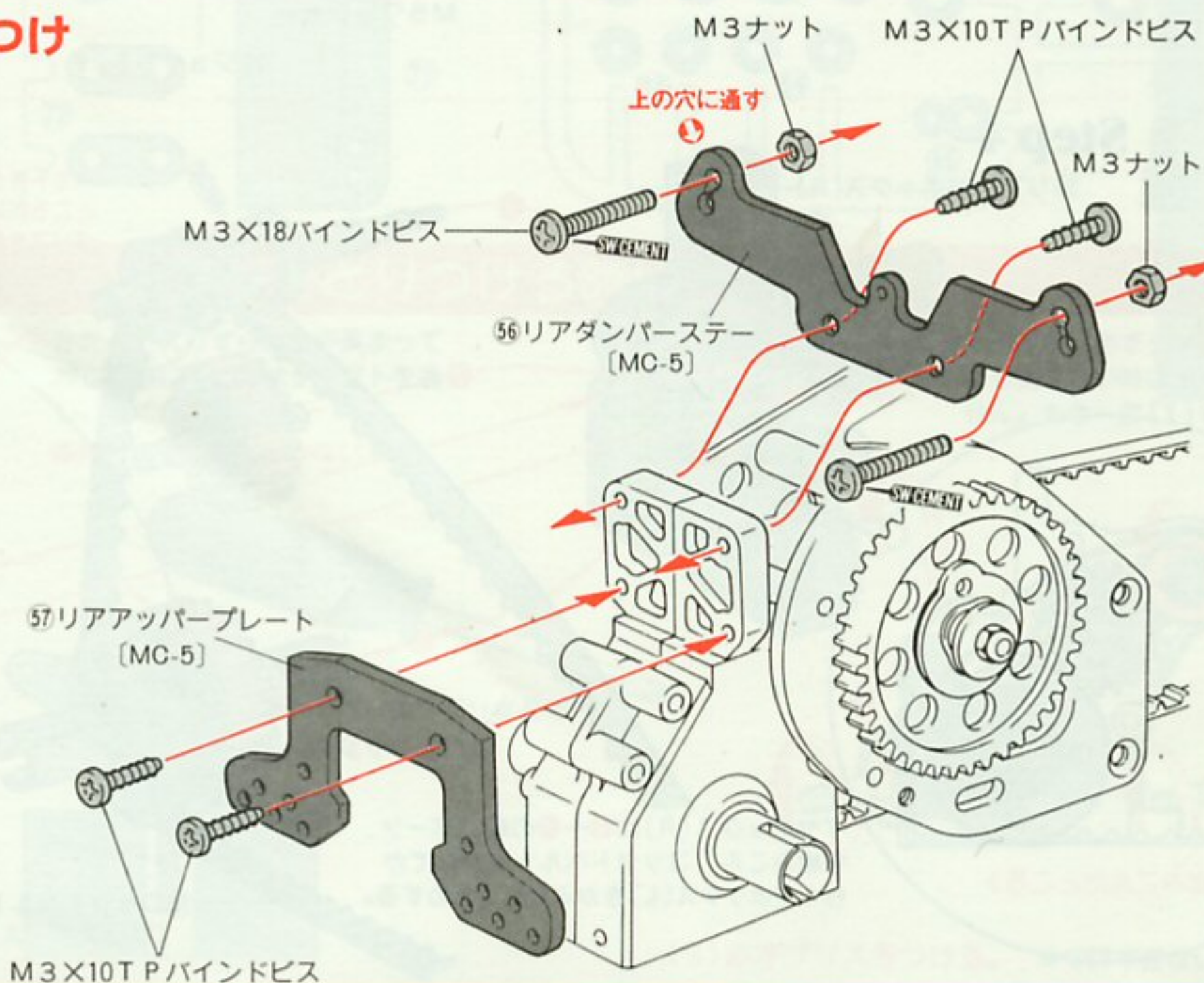
M3×10TPバインドビス……4



M3×18バインドビス……2



M3ナット……2



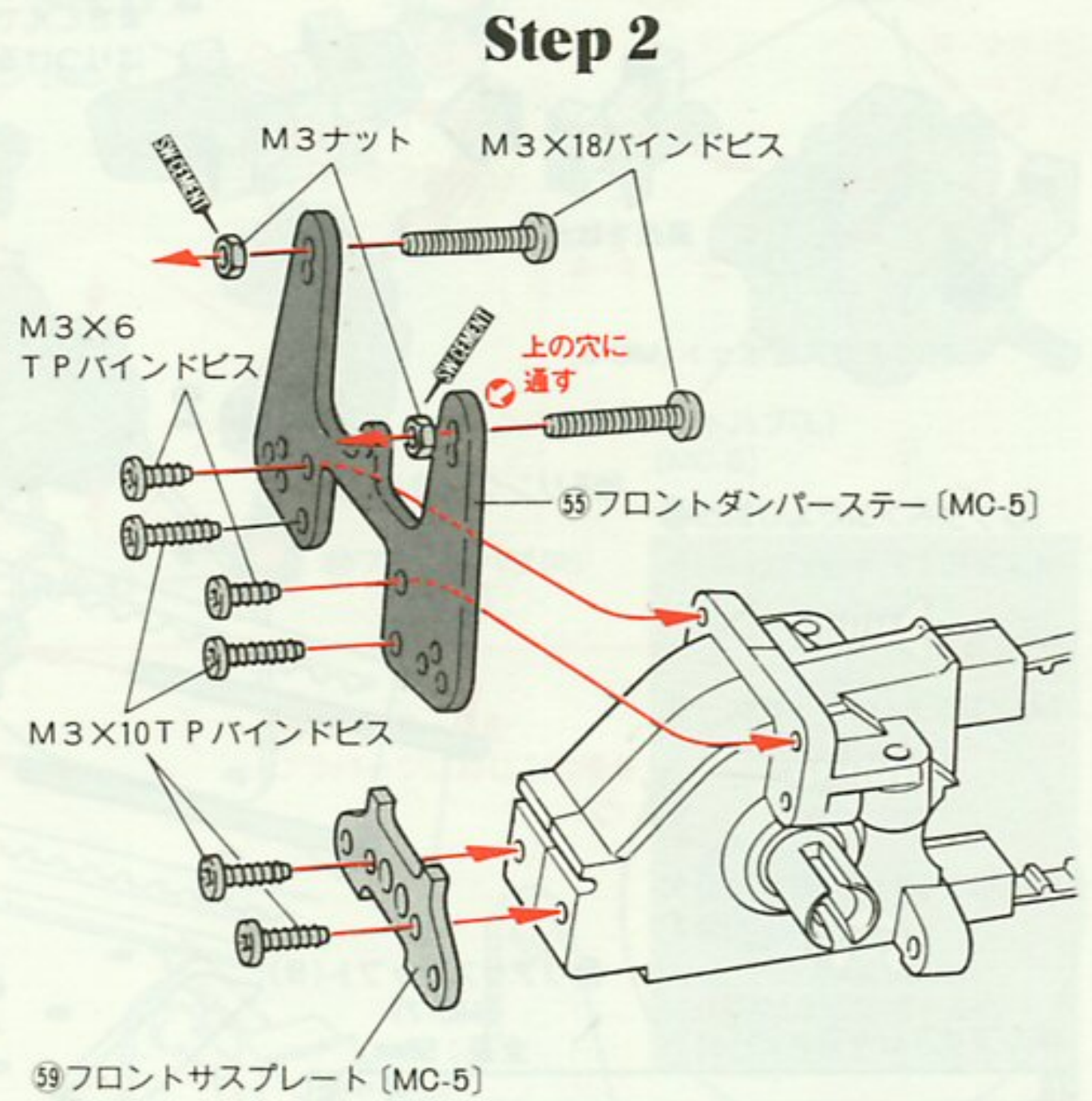
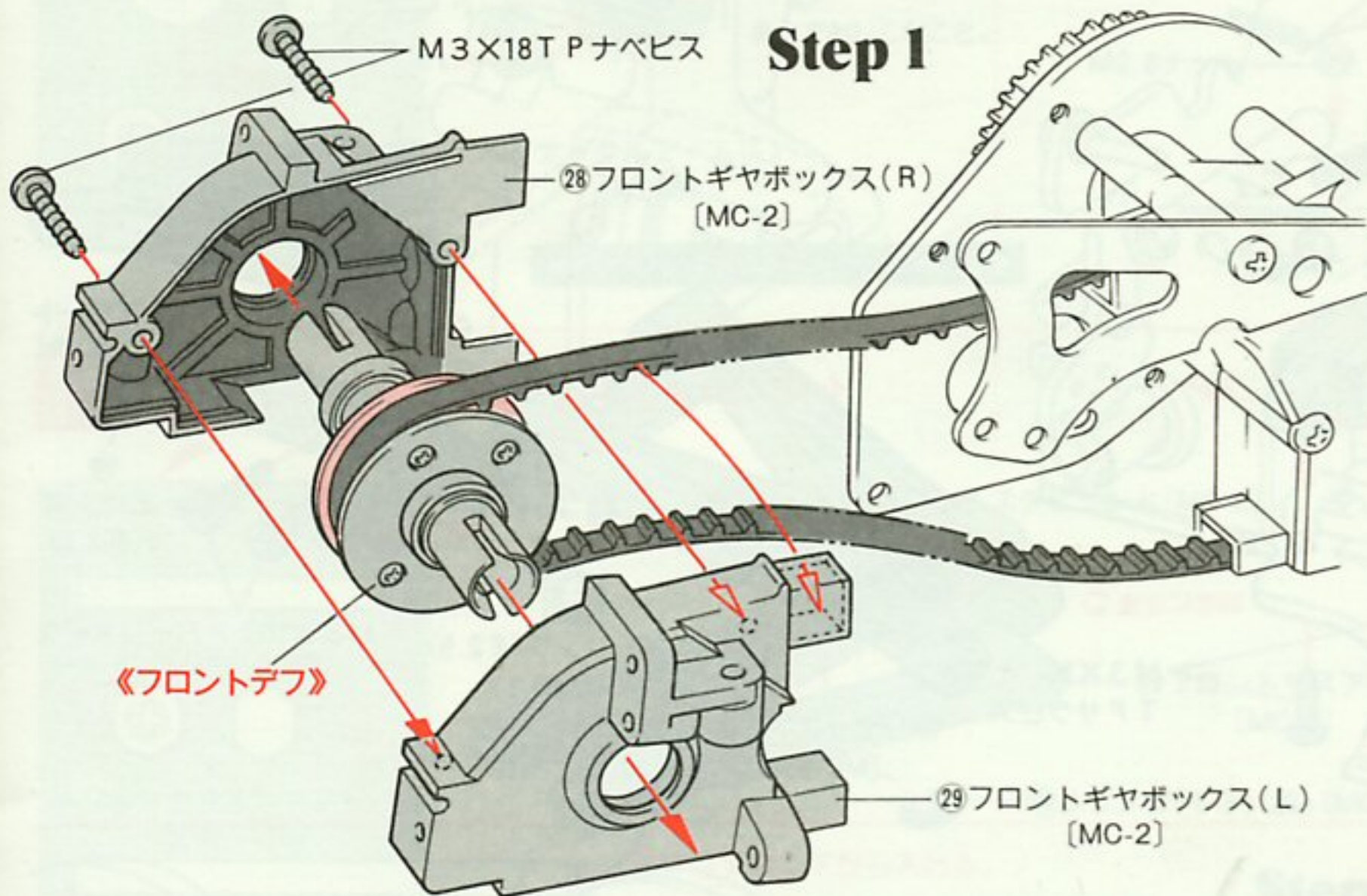
57リアアッパープレート  
[MC-5]

M3×10TPバインドビス



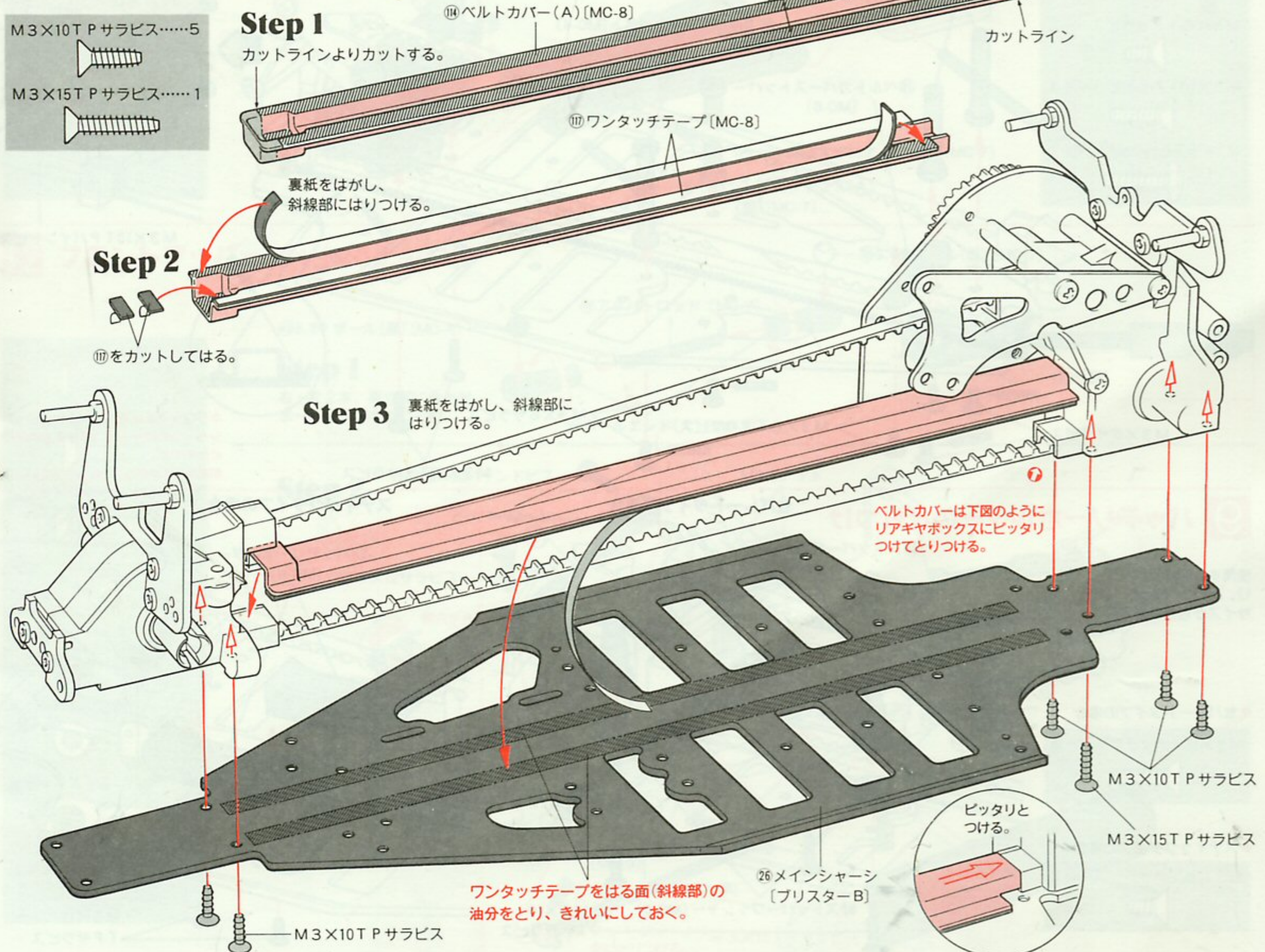
## 5 フロントギヤボックスのくみ立て

M3×6T P バインドビス...2	M3×18T P ナベビス...2	M3ナット ...2
M3×10T P バインドビス...4	M3×18 バインドビス...2	



## 6 ギヤボックスのとりつけ

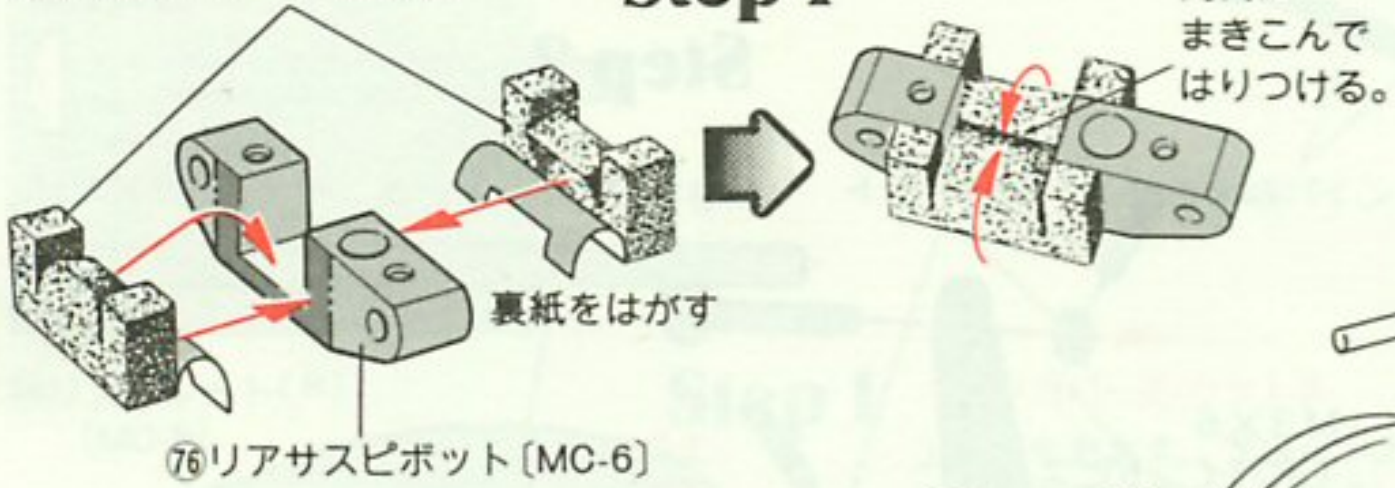
M3×10T P サラビス...5
M3×15T P サラビス...1



## 7 リアサスアームのとりつけ

③2 スポンジテープ [MC-2]

### Step 1

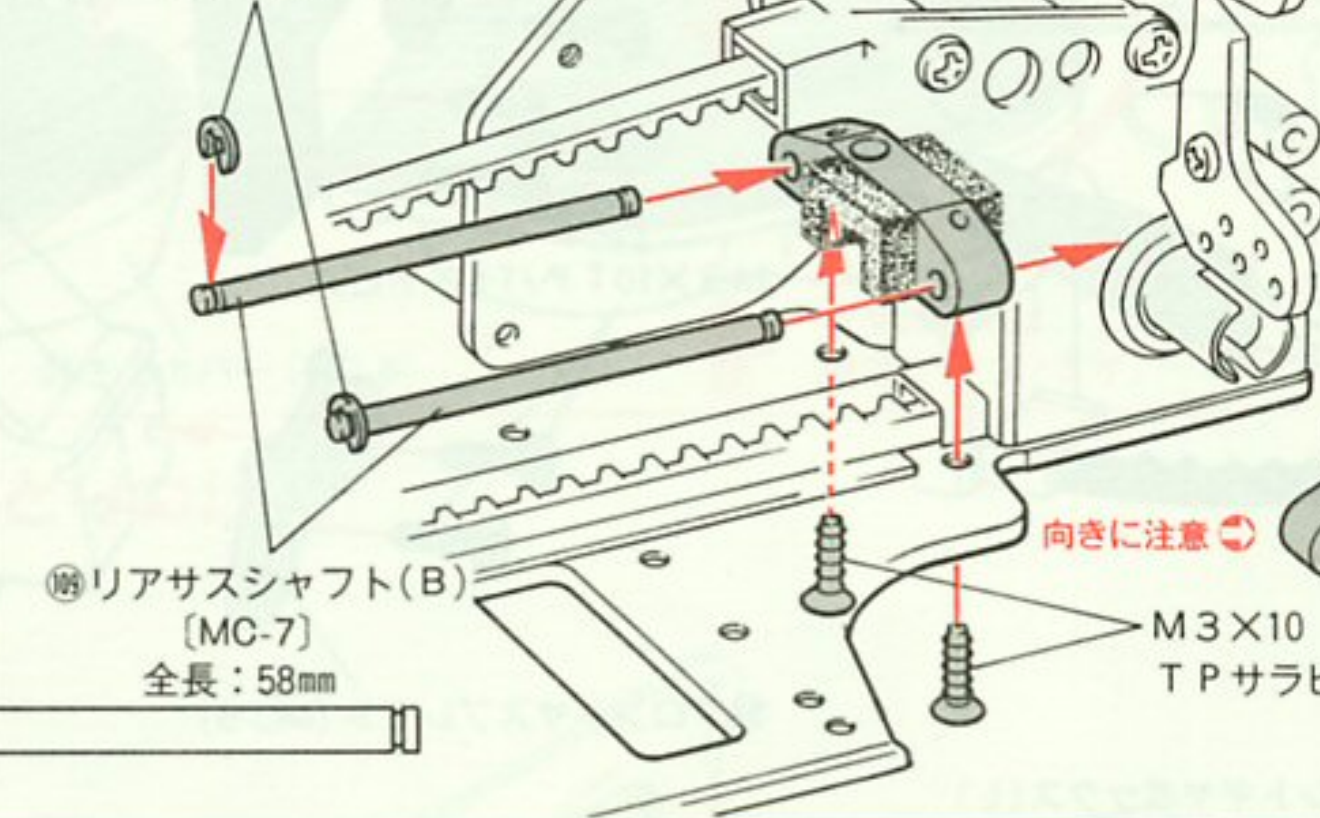


内側に  
まきこんで  
はりつける。

⑦6 リアサスピット [MC-6]

### Step 2

④Eリング (E2.5) [MC-1]



M3×10TP サラビス……2

M3×10TP バインドビス……2

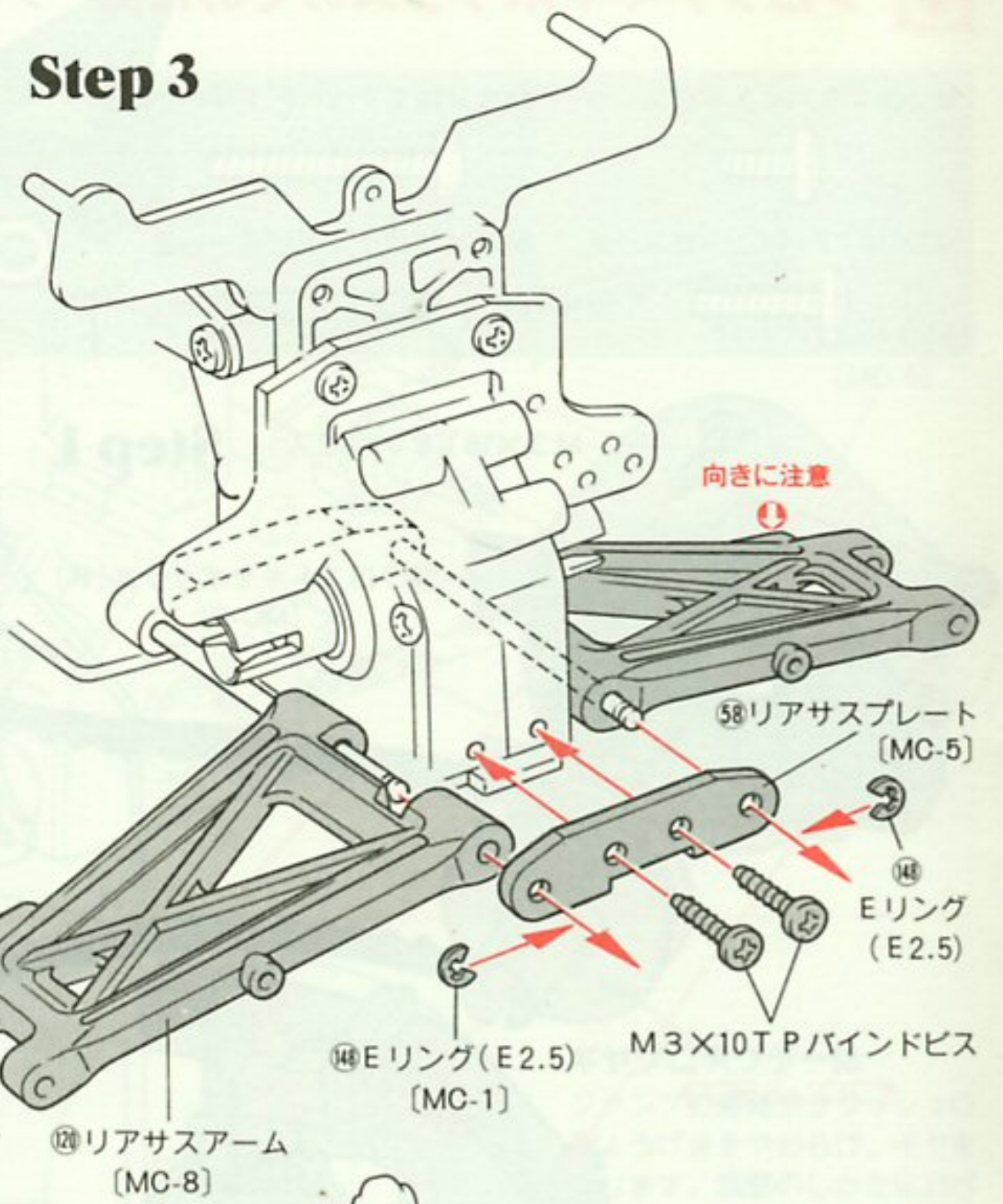
④Eリング (E2.5) ……4

⑦6 リアサスシャフト (B) ……2

⑦6 リアサスシャフト (B) [MC-7]  
全長: 58mm

M3×10  
TP サラビス

### Step 3



向きに注意

⑤8 リアサスプレート [MC-5]

④Eリング (E2.5)

M3×10TP バインドビス

④Eリング (E2.5) [MC-1]

⑦6 リアサスアーム [MC-8]

## 8 シャーシ上面のパーツとりつけ

M3×6 サラビス……4

M3×6 TP サラビス……2

M3×10TP サラビス……4

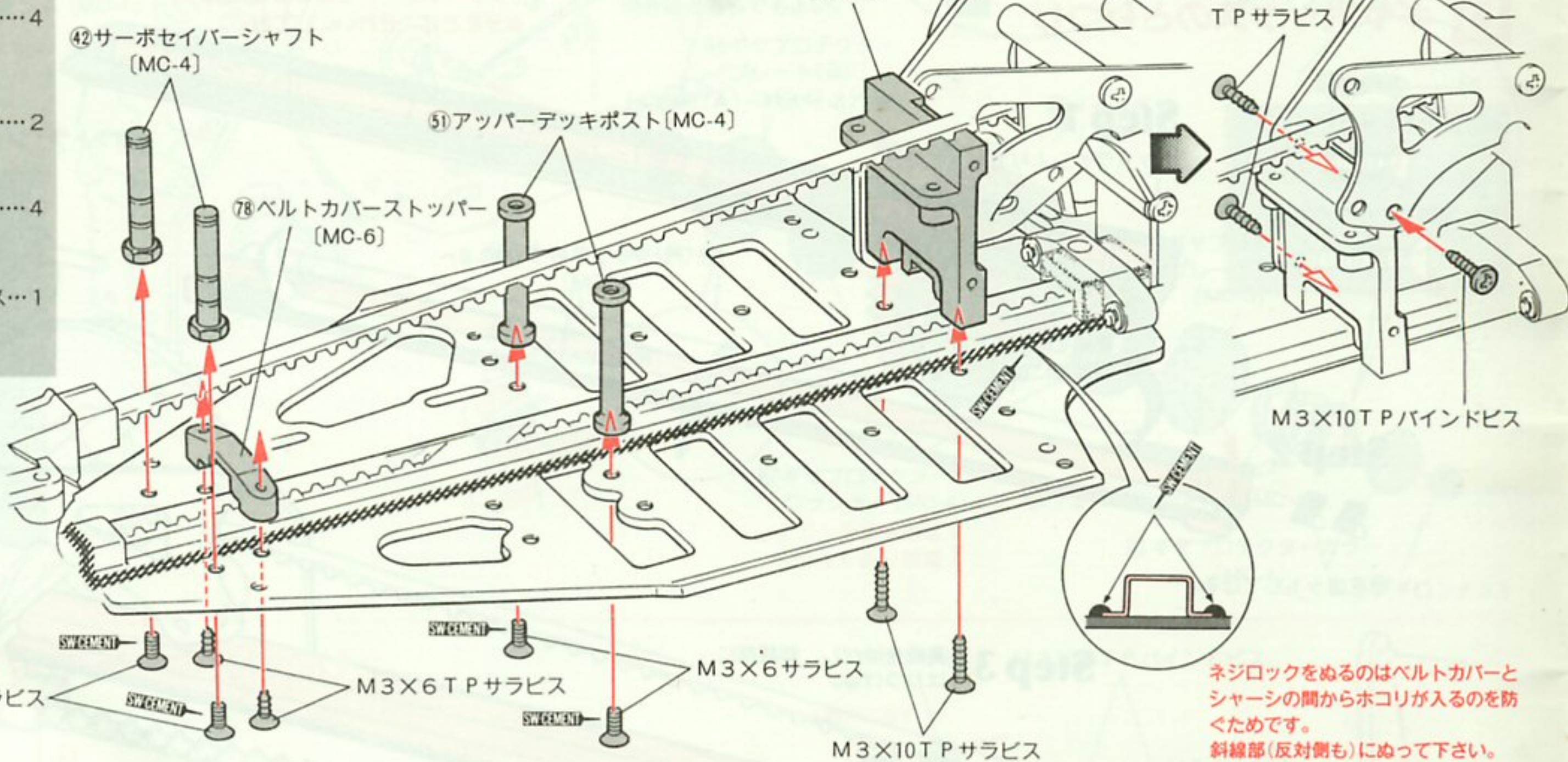
M3×10TP バインドビス……1

④2 サーボセイバーシャフト [MC-4]

⑤1 アッパーデッキポスト [MC-4]

⑦6 ベルトカバーストッパー [MC-6]

⑦7 アッパーデッキマウント [MC-6]



M3×10  
TP サラビス

M3×10TP バインドビス

M3×6 サラビス

M3×6 TP サラビス

M3×6 サラビス

M3×10TP サラビス

## 9 バッテリーホルダーのとりつけ

セバレートタイプの場合

スティックタイプの場合

⑧0 ストッパーポスト [MC-6]

⑦1 バッテリーホルダー [MC-6]

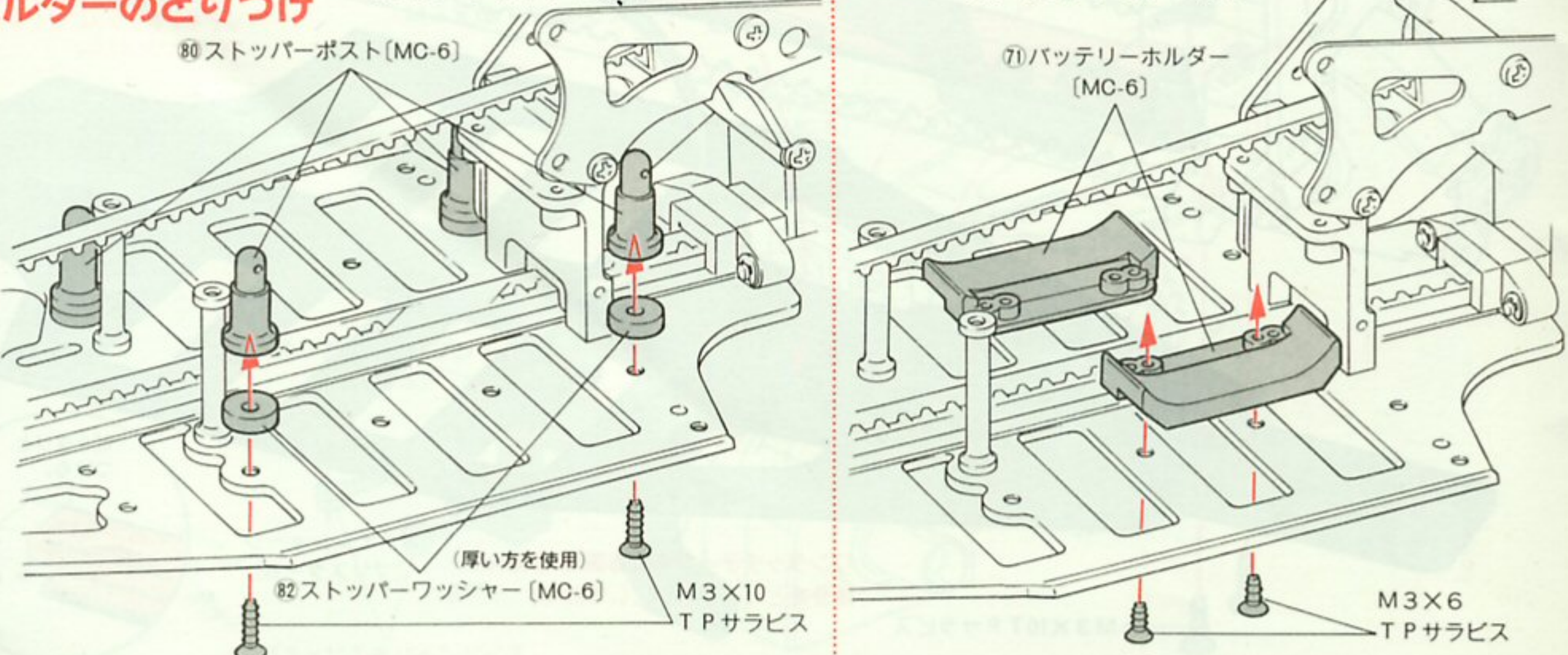
使用する走行用バッテリーにより、とりつけるパーツとビスのサイズがちがいます。

●セバレートタイプの場合

M3×10TP サラビス……4

●スティックタイプの場合

M3×6 TP サラビス……4



⑧2 ストッパーワッシャー [MC-6]

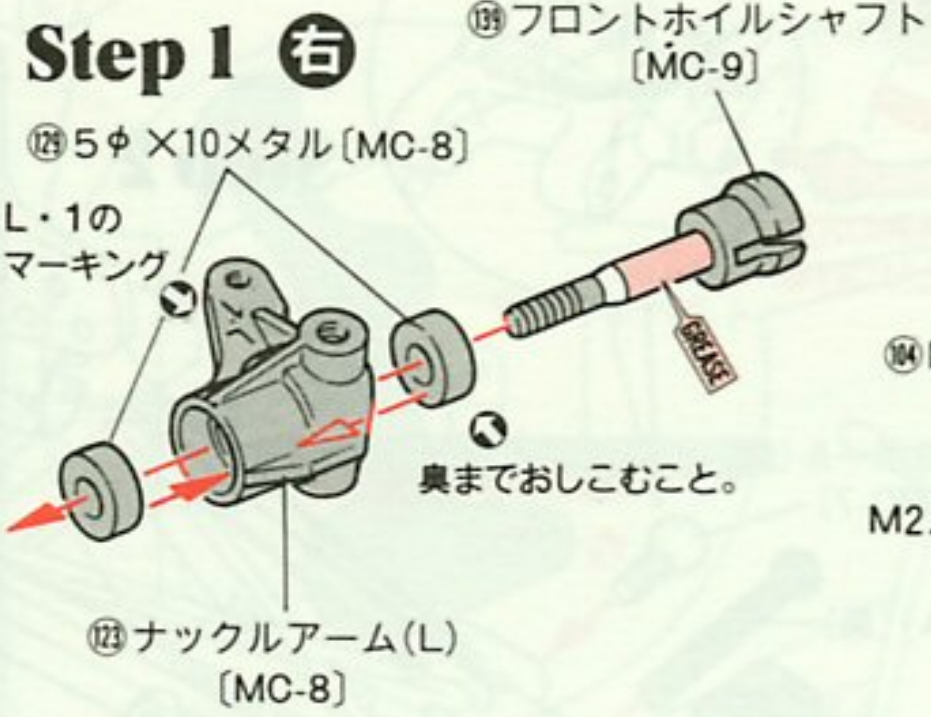
M3×10  
TP サラビス

M3×6  
TP サラビス

## 10 ナックルアームのくみため

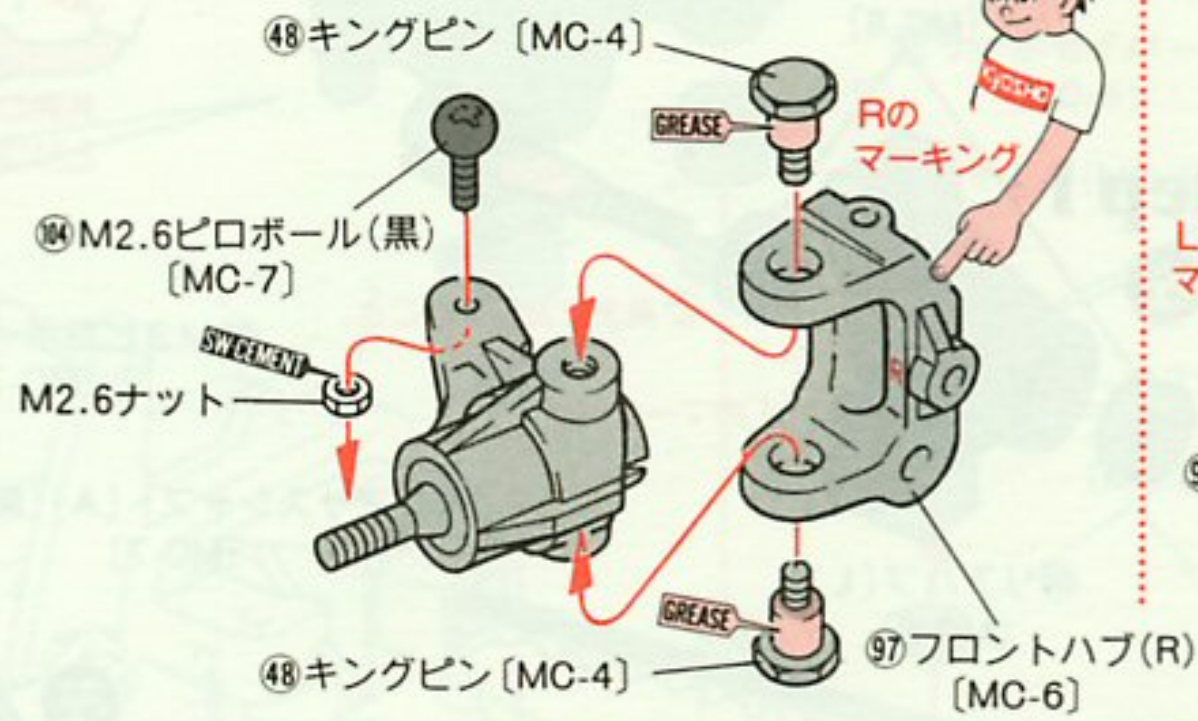
メタルをとりつける時は6ページの注意をよく読んで下さい。

- M2.6ナット ..... 2
- ⑬5φ×10メタル ..... 4
- ⑭M2.6ピロボール(黒) ..... 2

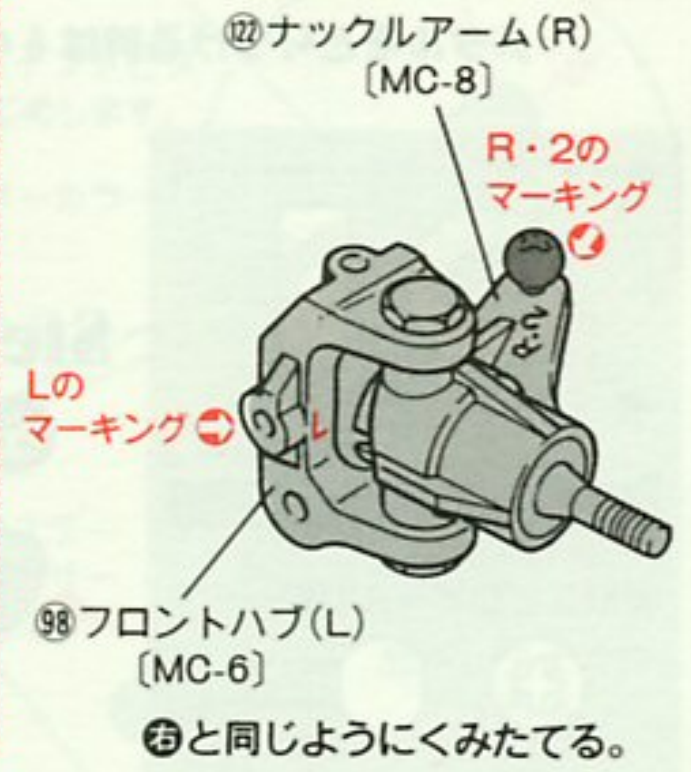


R・Lのマーキングとパーツの向きに注意

### Step 2

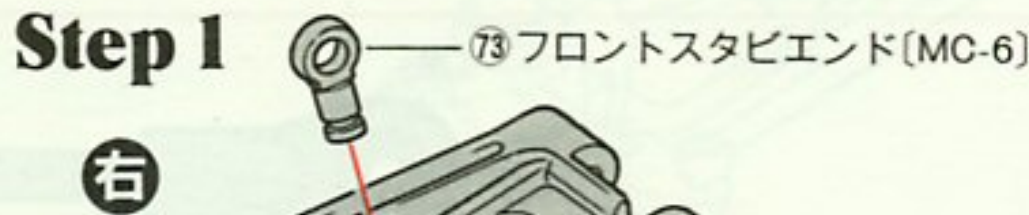


### Step 3 左

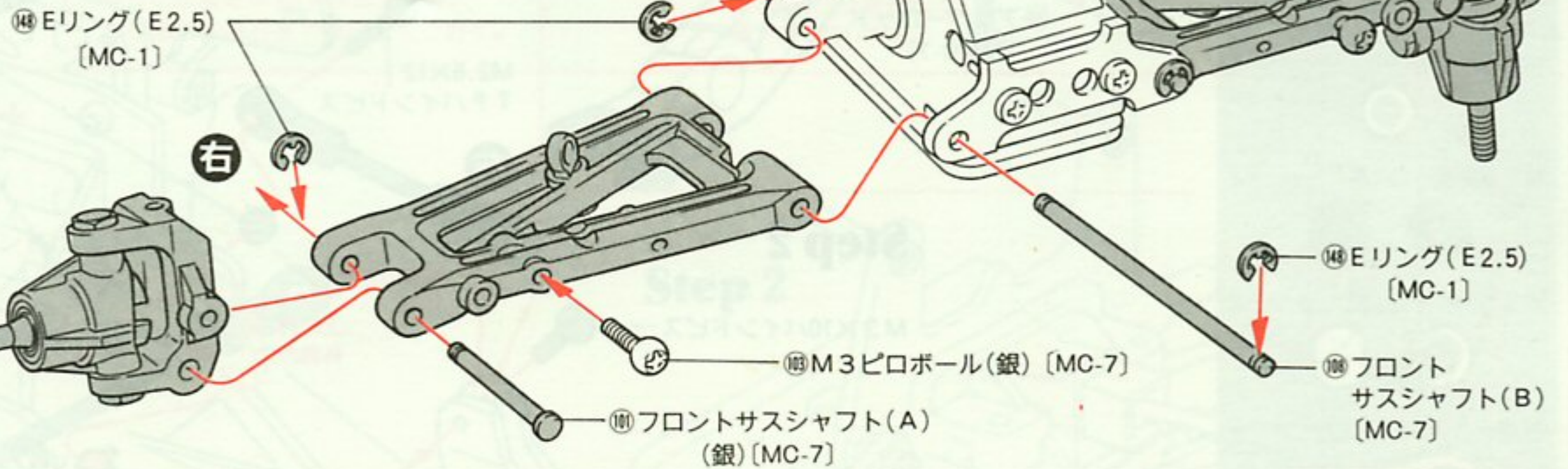


## 11 フロントサスアームのとりつけ

- ⑯ フロントサスシャフト(A) (銀) ..... 2
- ⑰ M3ピロボール(銀) ..... 2
- ⑱ フロントサスシャフト(B) 全長: 54mm
- ⑲ Eリング(E2.5) (銀) ..... 6
- オプションのスタビライザーをつける場合は
- ⑳ フロントスタビエンド ..... 2
- ㉑ Eリング(E3) (黒) ..... 2



### Step 2

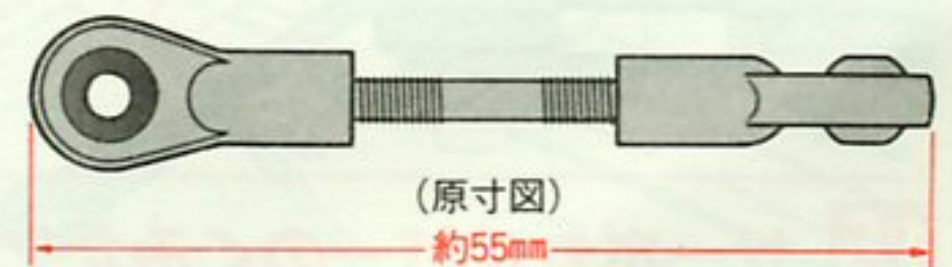
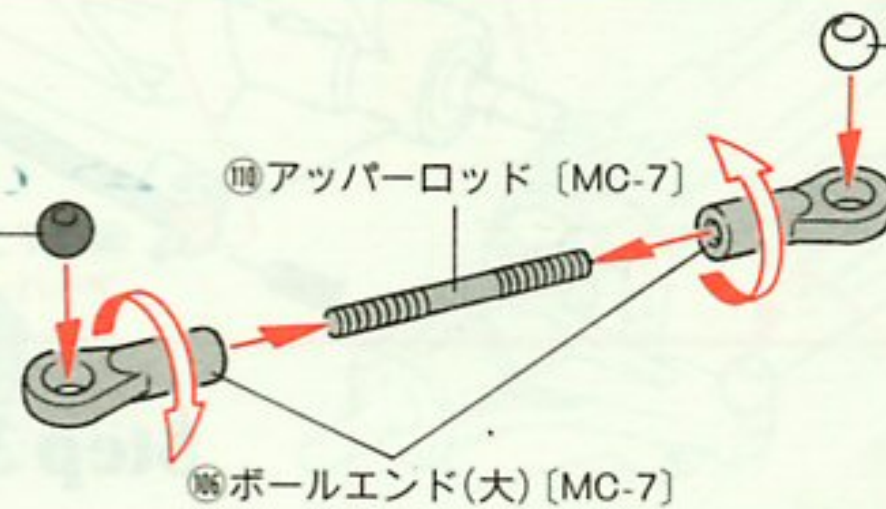


## 12 フロントアッパーロッドのとりつけ

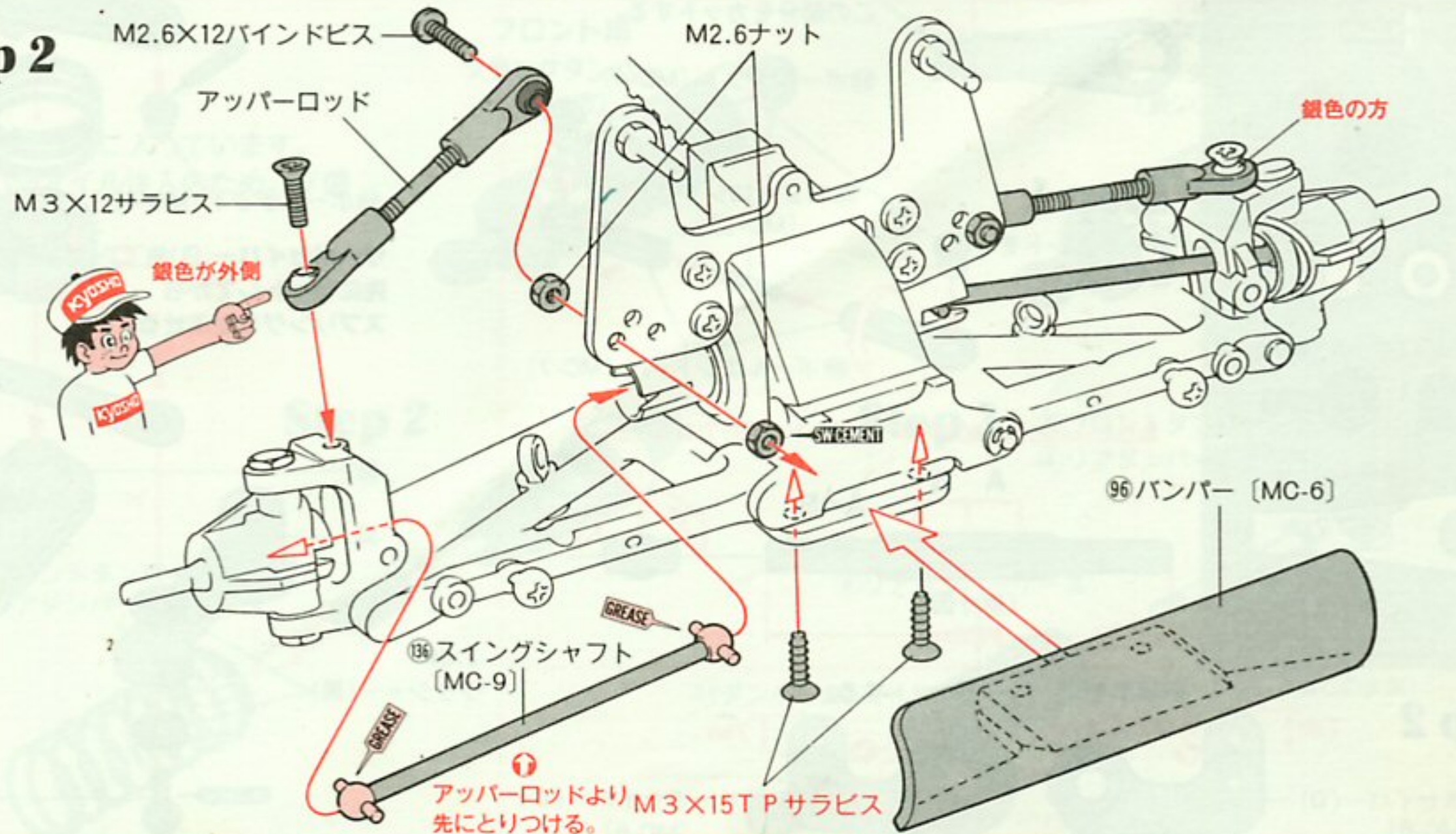
- M2.6×12バインドビス ..... 2
- M3×12サラビス ..... 2
- M3×15TPサラビス ..... 2
- M2.6ナット ..... 4
- ㉒ 5.8φボール(黒) ..... 2
- ㉓ 5.8φボール(銀) ..... 2
- ㉔ ボールエンド(大) ..... 4
- ㉕ アッパーロッド ..... 2  
全長: 26mm

### Step 1

右・左2本、原寸図に合わせ、ボールエンドをねじこむ。



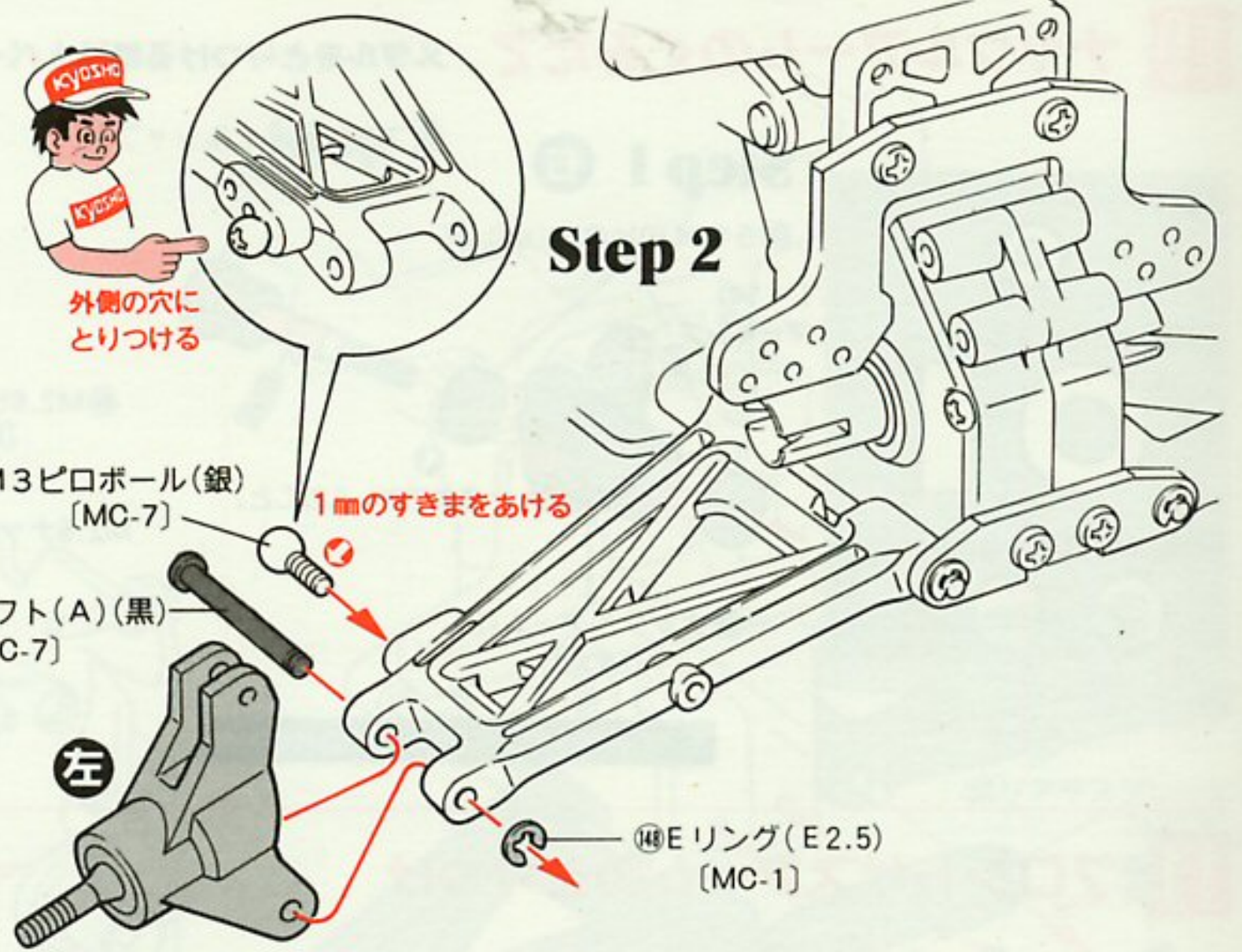
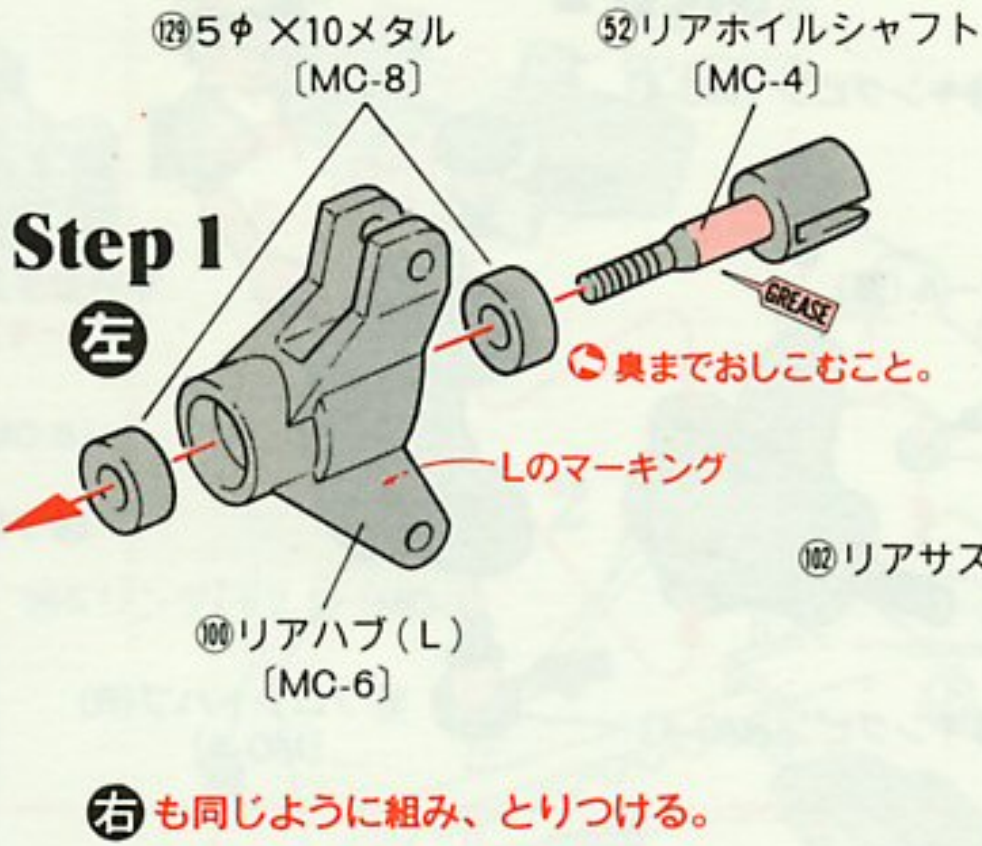
### Step 2



# 13 リアハブのとりつけ

メタルをとりつける時は6ページの注意をよく読んで下さい。

- ⑫5φ×10メタル……………4
- ⑫リアサスシャフト(A) (黒)…2
- ⑫M3ピロボール(銀)……………2
- ⑫Eリング(E2.5)……………2

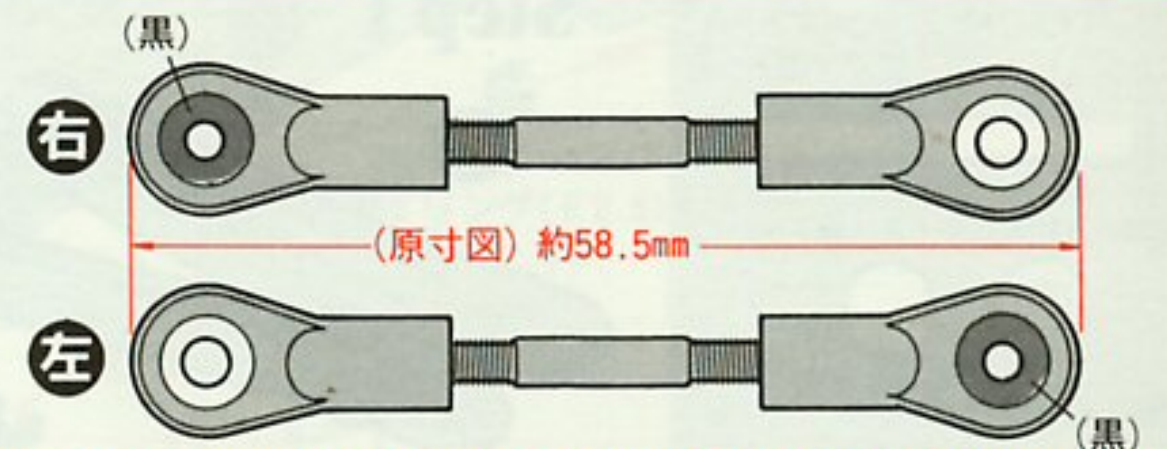
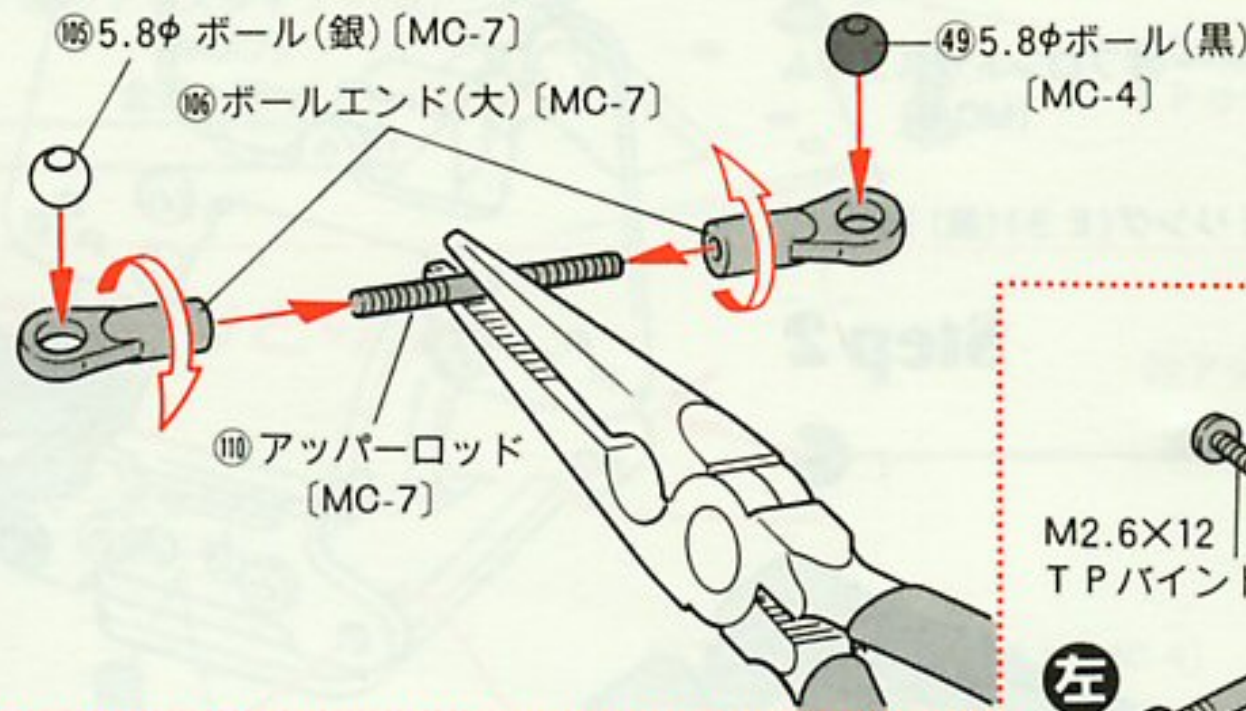


右も同じように組み、とりつける。

# 14 リアアッパーロッドのとりつけ

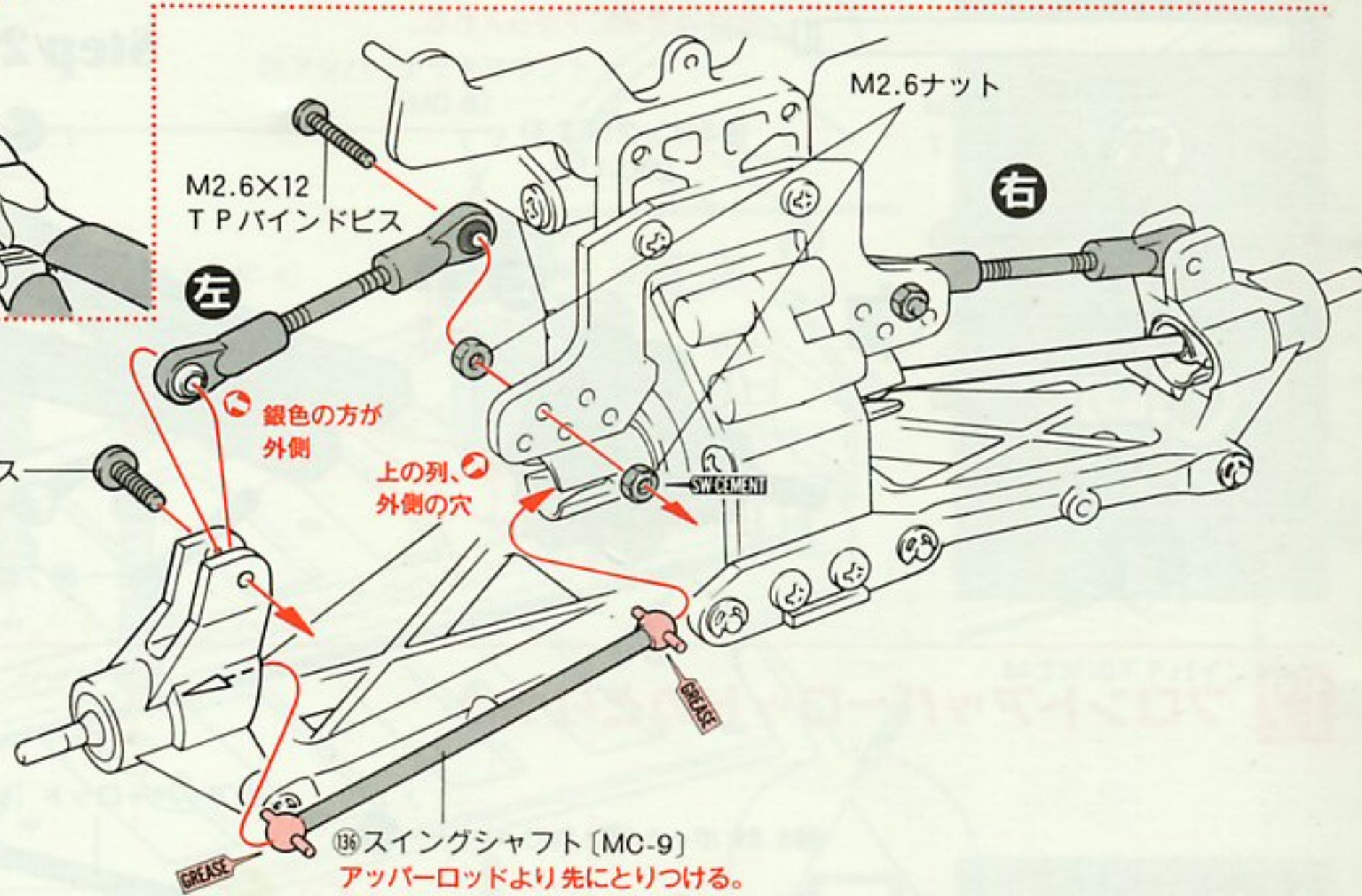
**Step 1** ●右の原寸図に合わせてボールエンドをねじこむ。

- M2.6×12バインドビス …2
- M3×10バインドビス……………2
- M2.6ナット……………4
- ④9 5.8φボール(黒)……………2
- ④9 5.8φボール(銀)……………2
- ④9 ボールエンド(大)……………4
- ④9 アッパーロッド……………2  
全長：26mm



**Step 2**

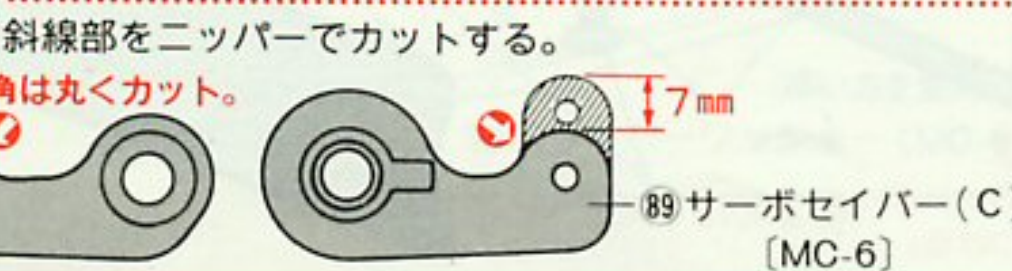
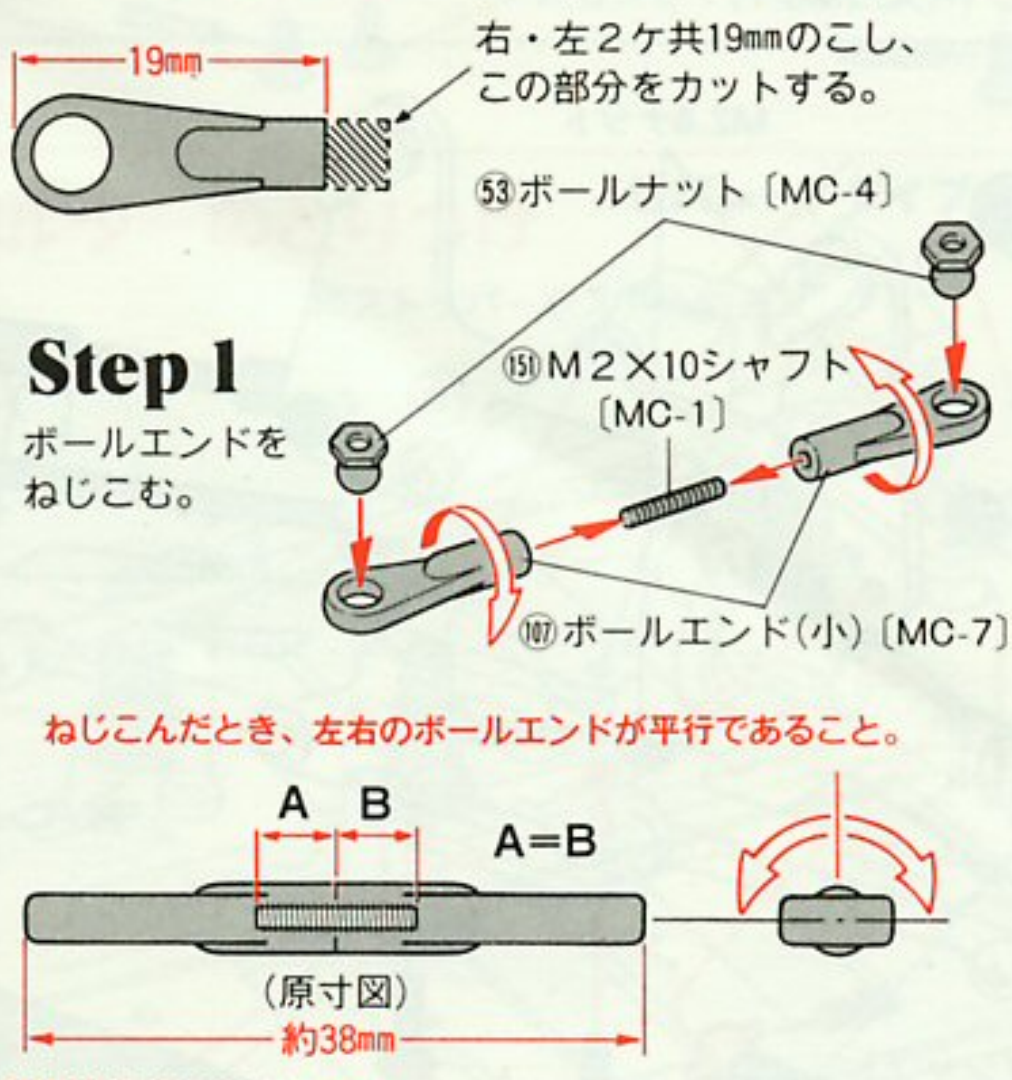
M3×10バインドビス



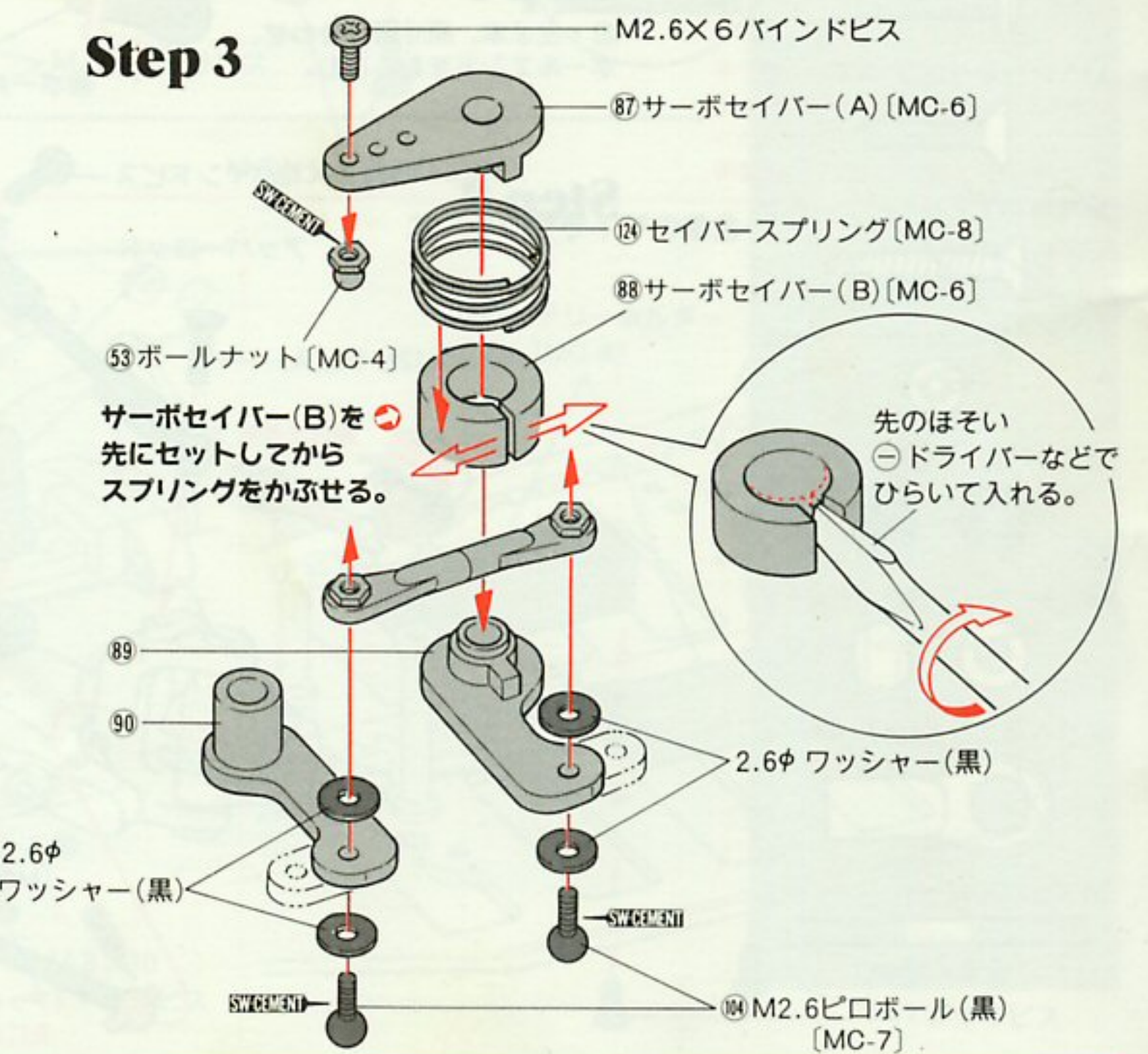
アッパーロッドより先にとりつける。

# 15 サーボセイバーのくみため

- M2.6×6バインドビス……………1
- 2.6φワッシャー(黒)……………4
- ⑤3 ボールナット……………3
- ⑤4 M2.6ピロボール(黒) ……2
- ⑤7 ボールエンド(小)……………2
- ⑤5 M2×10シャフト……………1



**Step 3**



## 16 サーボセイバーのとりつけ

M2.6×6 T P サラビス……1

M3×10 T P バインドビス……4

M3 ワッシャー……2

⑩ Eリング (E 4)……2

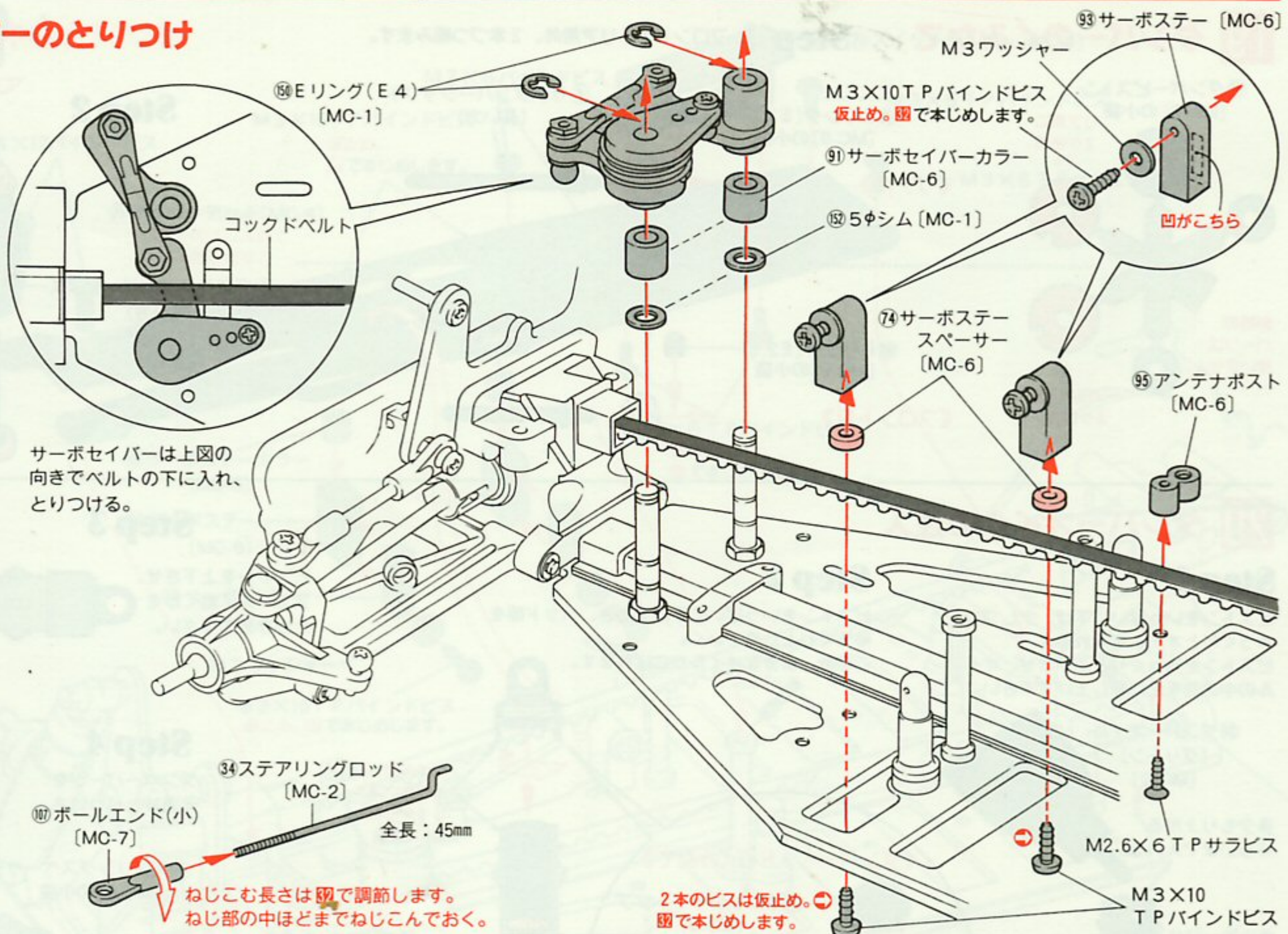
⑩⑦ ボールエンド (小)……1

⑦④ サーボステースペーサー……2

⑨① サーボセイバーカラー……2

⑩⑤ 5φ シム……2

(ガタがある場合、使用)



サーボセイバーは上図の向きでベルトの下に入れ、とりつける。

⑩⑦ ボールエンド (小) [MC-7] 全長: 45mm  
ねじこむ長さは図で調節します。ねじ部の中ほどまでねじこんでおく。

2本のビスは仮止め。図で本じめます。

## 17 タイロッドのとりつけ

⑩⑥ ボールエンド (大)……4

⑩⑥ ボールエンド (大) [MC-7]

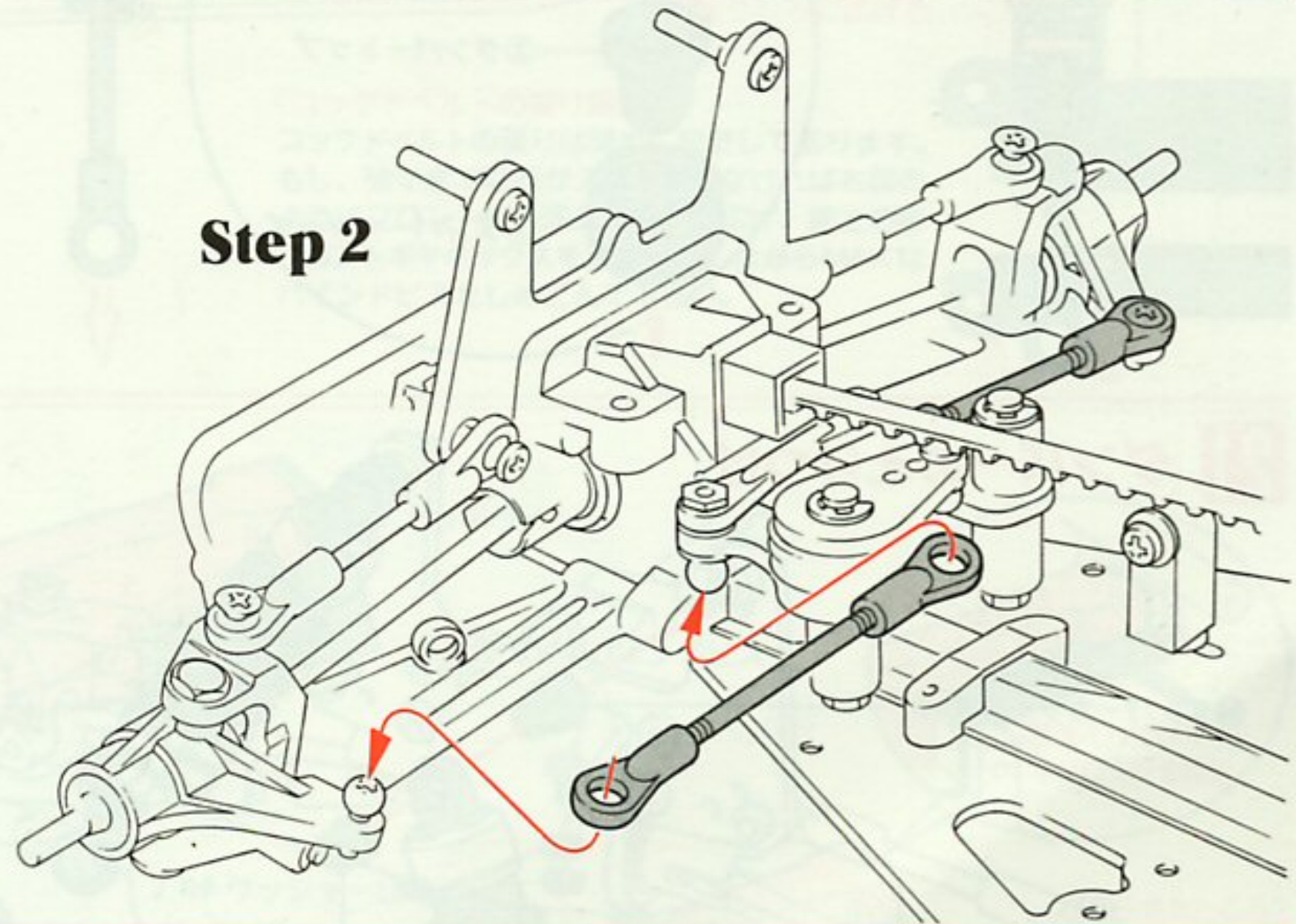
### Step 1

右・左2本、原寸図に合わせ、ボールエンドをねじこむ。

⑩③ タイロッド [MC-7] 全長: 51mm

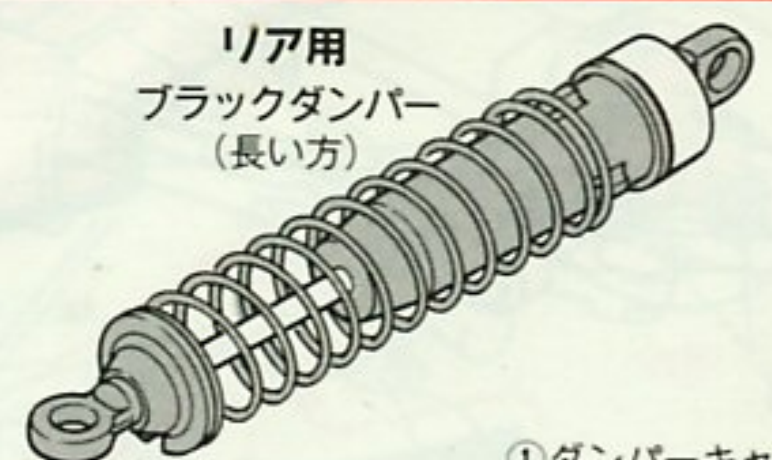
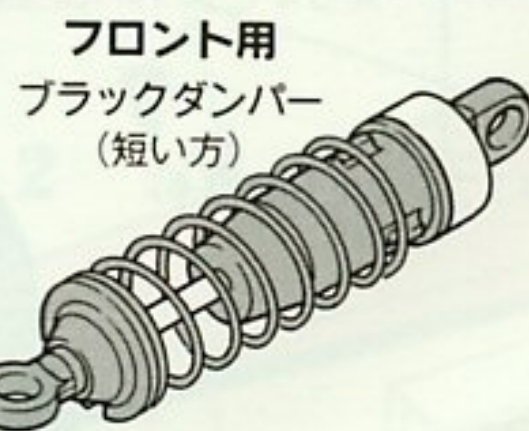
(原寸図) 約73mm

### Step 2



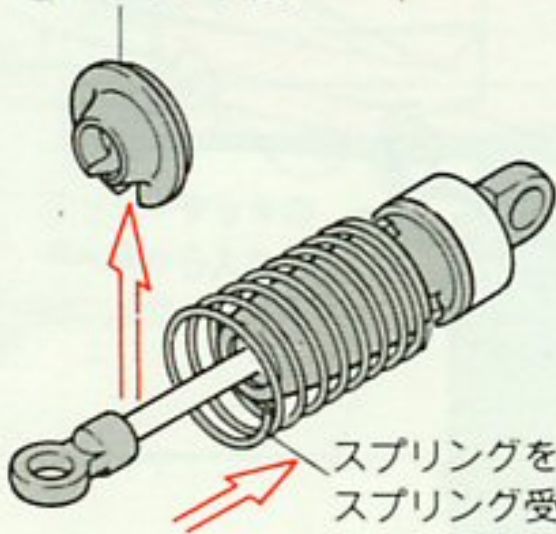
## 18 ダンパーの分解

ブラックダンパーは仮組で[プリスターA]に入っています。ダンパーパーツのくみたとダンパーオイル注入のため、下図のように4本共、分解して下さい。フロントとリアのパーツを別々に分けておくこと。



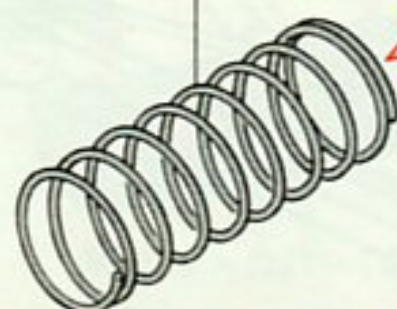
### Step 1

⑩⑩ スプリング受



### Step 2

⑧ フロントダンパースプリング  
⑨ リアダンパースプリング

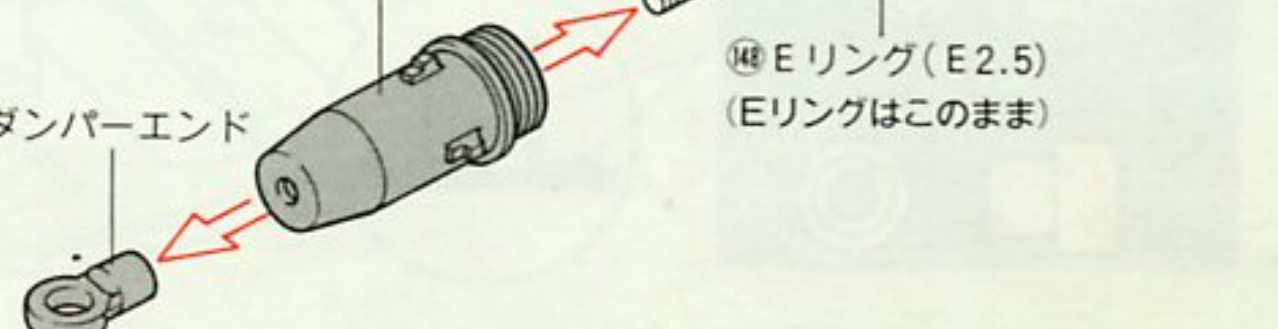


### Step 3

⑤ フロントダンパーケース  
⑥ リアダンパーケース

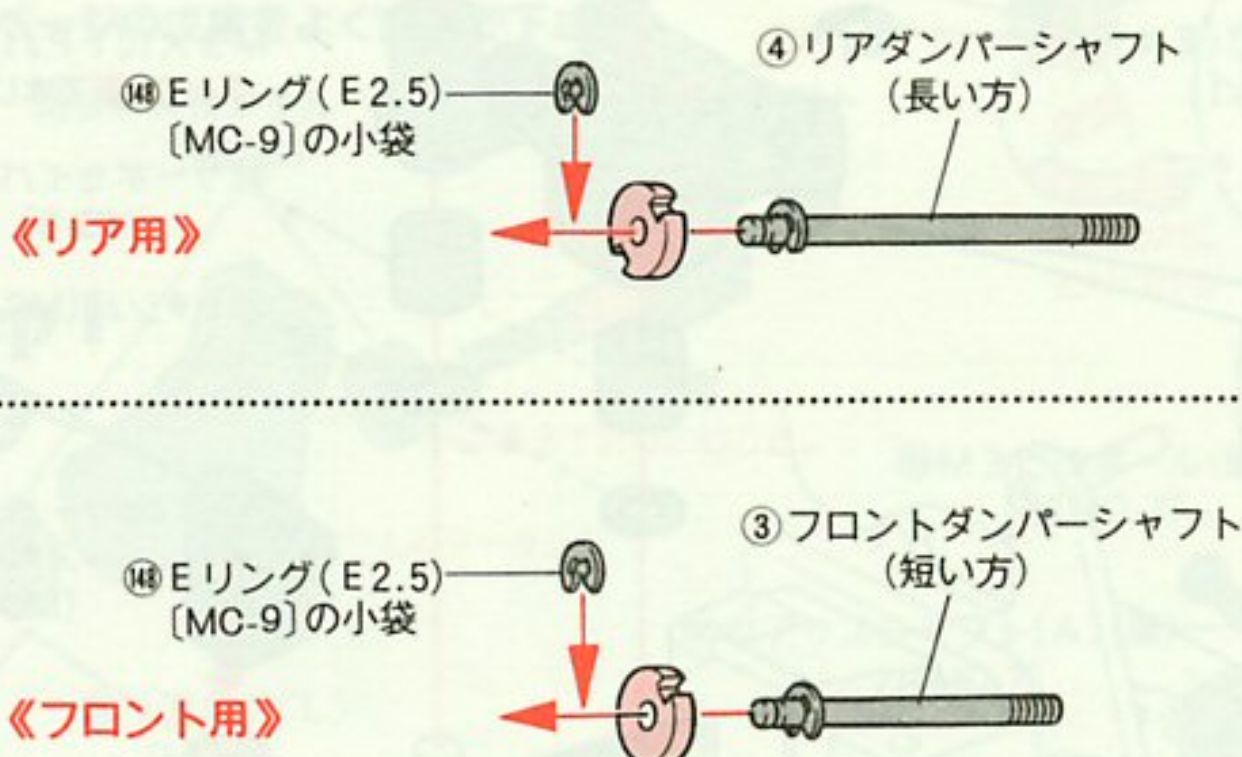
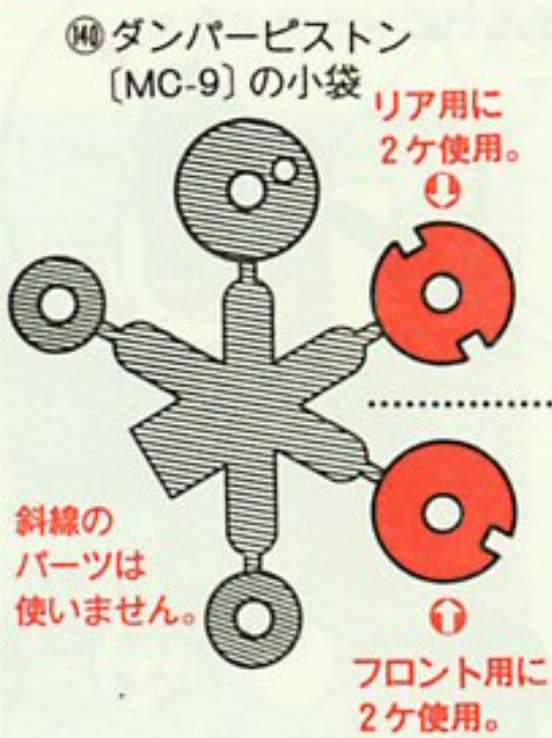
⑩⑪ ダンパーエンド

① ダンパーキャップ  
② ダンパートップ  
③ フロントダンパーシャフト  
④ リアダンパーシャフト  
⑩ Eリング (E 2.5) (Eリングはこのまま)

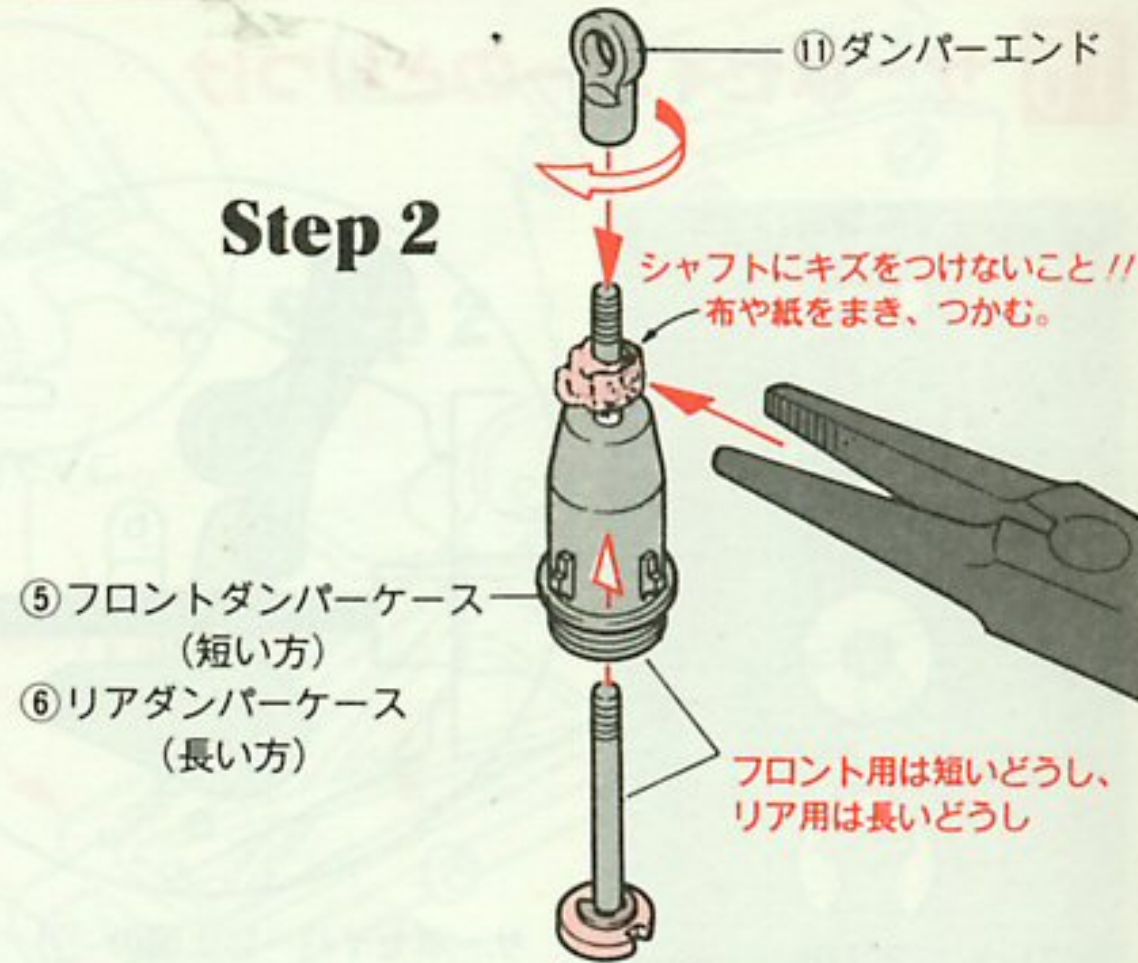


# 19 ダンパーのくみため

**Step 1** フロント用・リア用共、2本ずつ組みます。



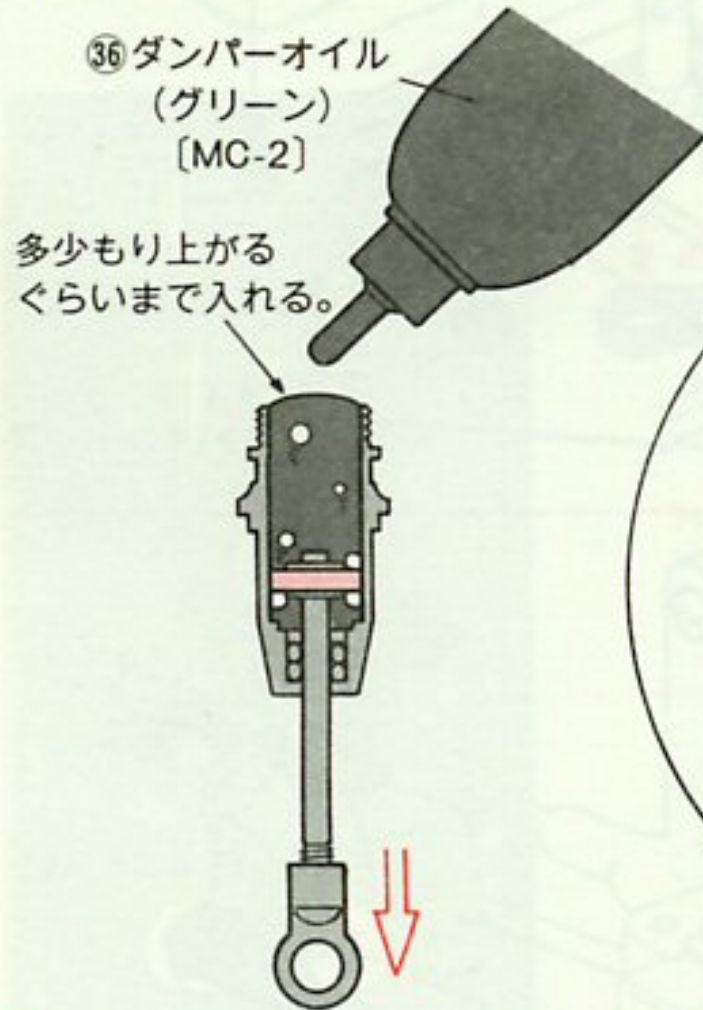
## Step 2



# 20 ダンパーオイルの注入

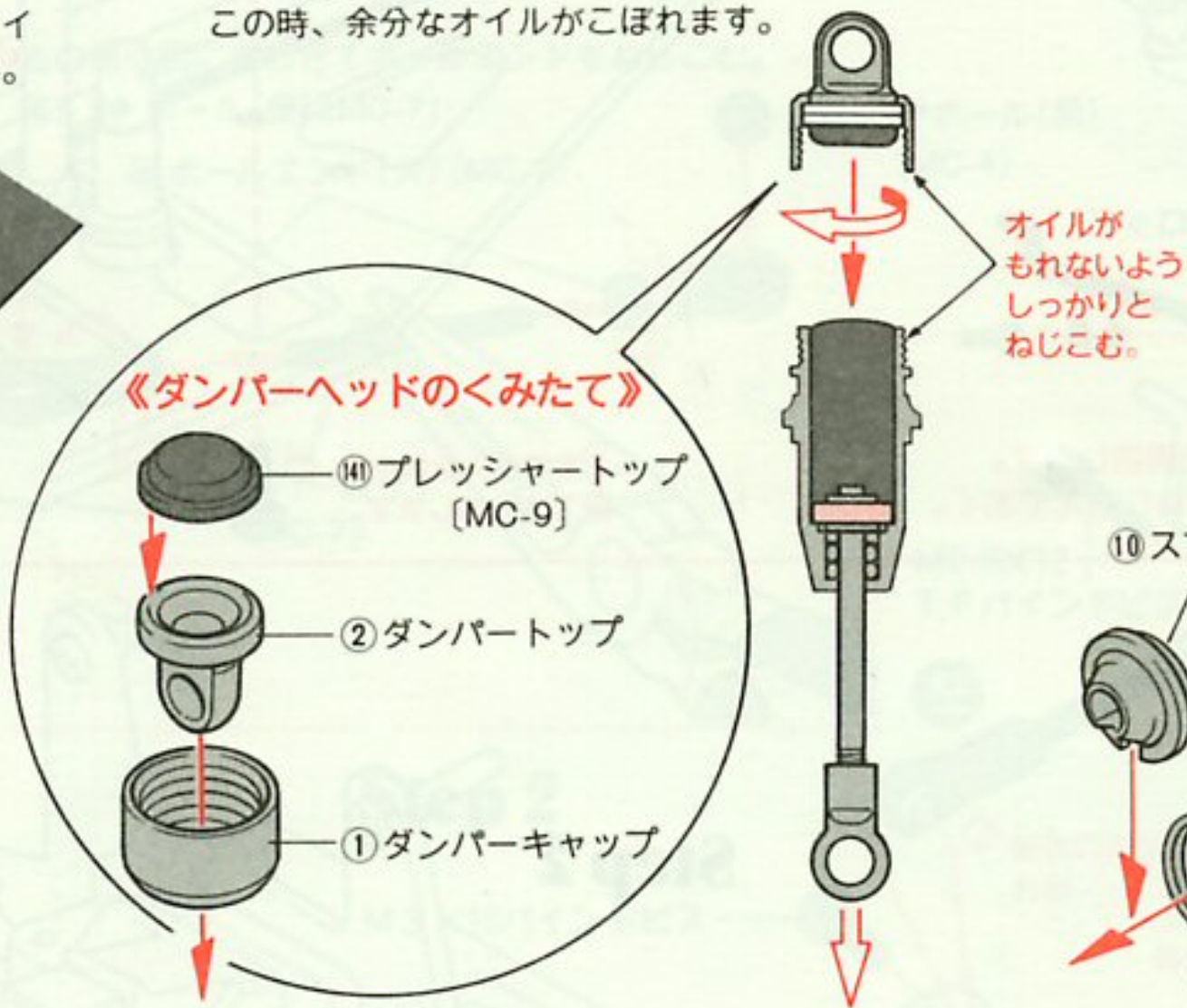
## Step 1

ピストンをいっぱい下げ、少しずつゆっくりとオイルを入れる。ピストンをゆっくりと上下させ、オイルの中の泡を上押し上げて下さい。



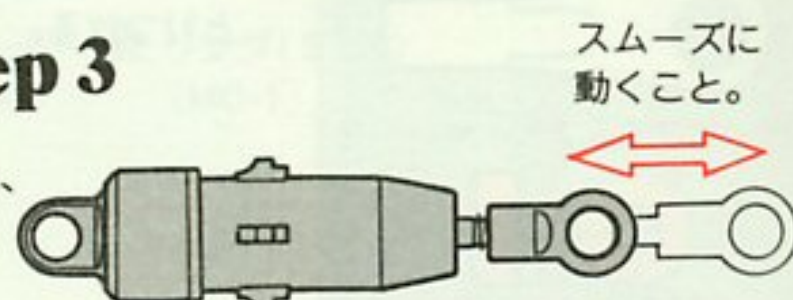
## Step 2

ピストンをいっぱい下げておき、ヘッド部をゆっくりと上げていく。この時、余分なオイルがこぼれます。



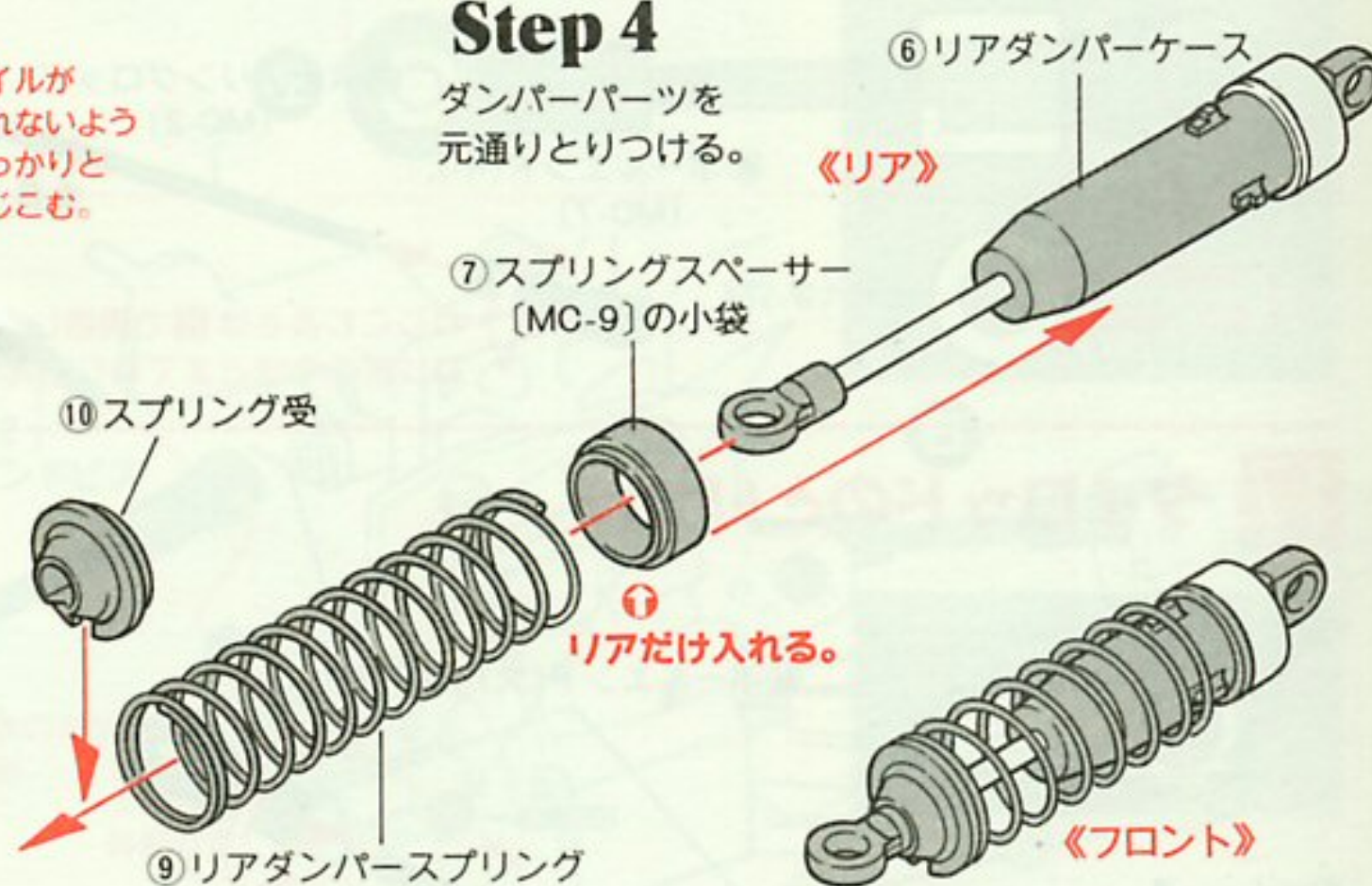
## Step 3

ピストンを上下させ、スムーズに動くかをたしかめて下さい。



## Step 4

ダンパーパーツを元通りとりつける。



# 21 ダンパーのとりつけ

《フロント》

⑨④ ダンパーカラー [MC-6]

⑨② M3 プラナット [MC-6]

⑨② M3 プラナット [MC-6]

⑨④ ダンパーカラー [MC-6]

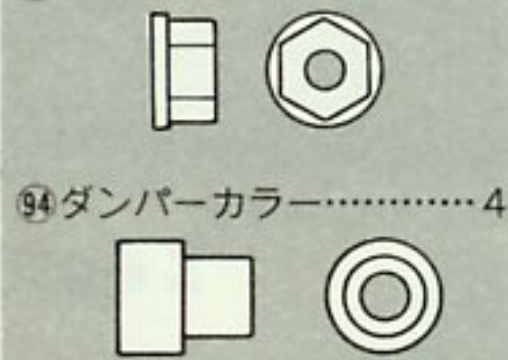
《リア》

\* ⑩ モーターのとりつけで、こちらのダンパー上側だけいったんはずします。仮止めていどにしておく。

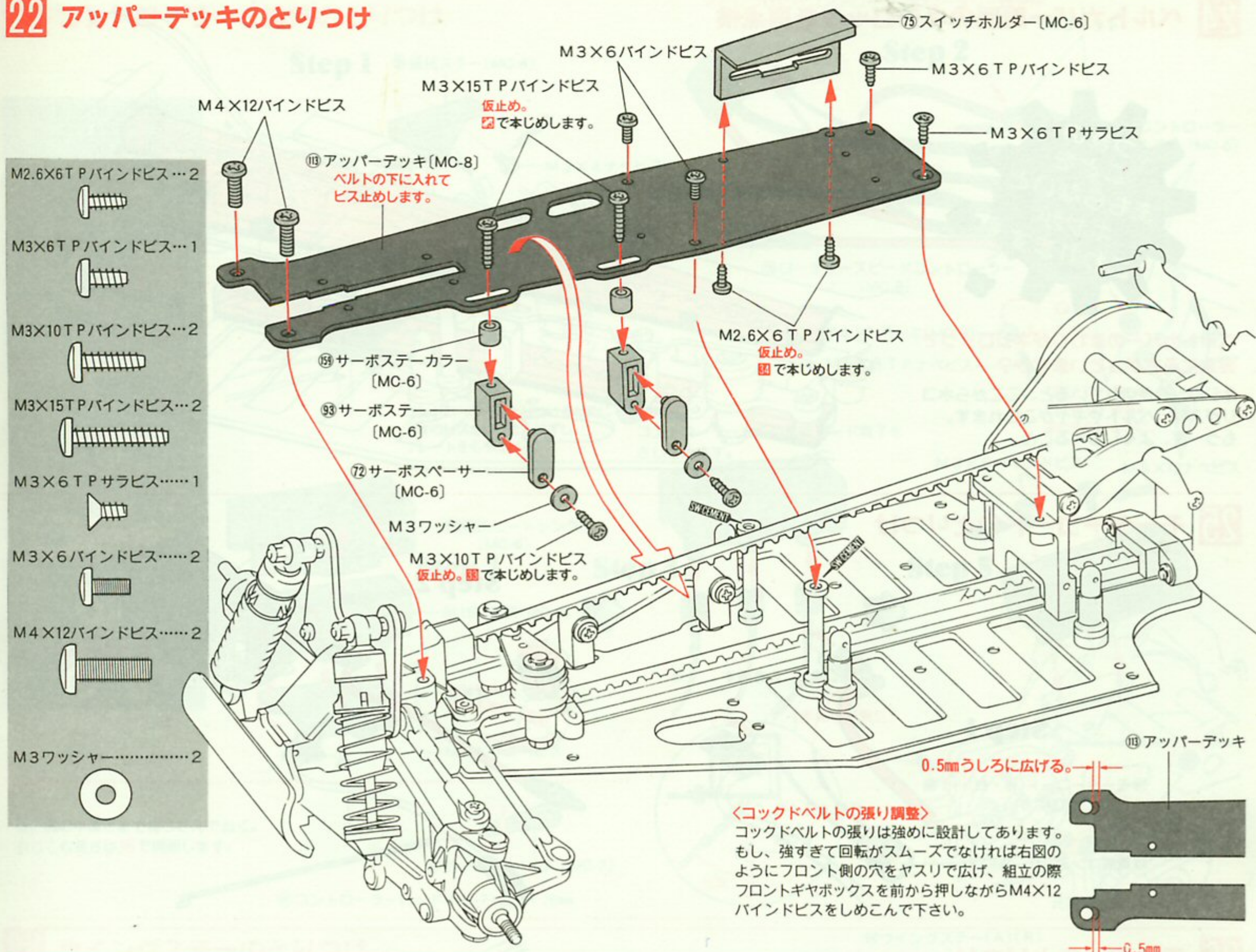


⑨② M3 プラナット..... 4

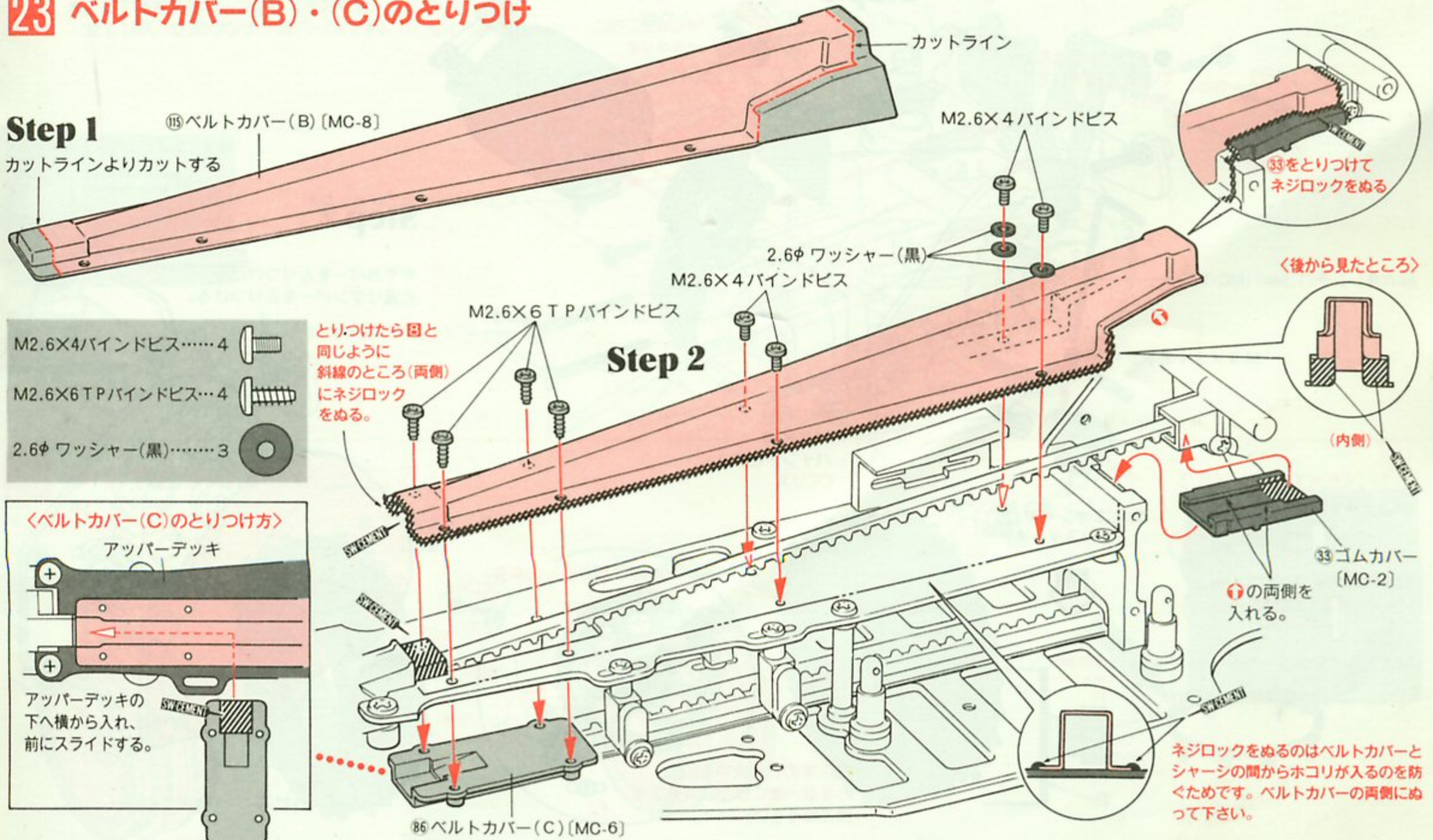
⑨④ ダンパーカラー..... 4



## 22 アッパーデッキのとりつけ



## 23 ベルトカバー(B)・(C)のとりつけ

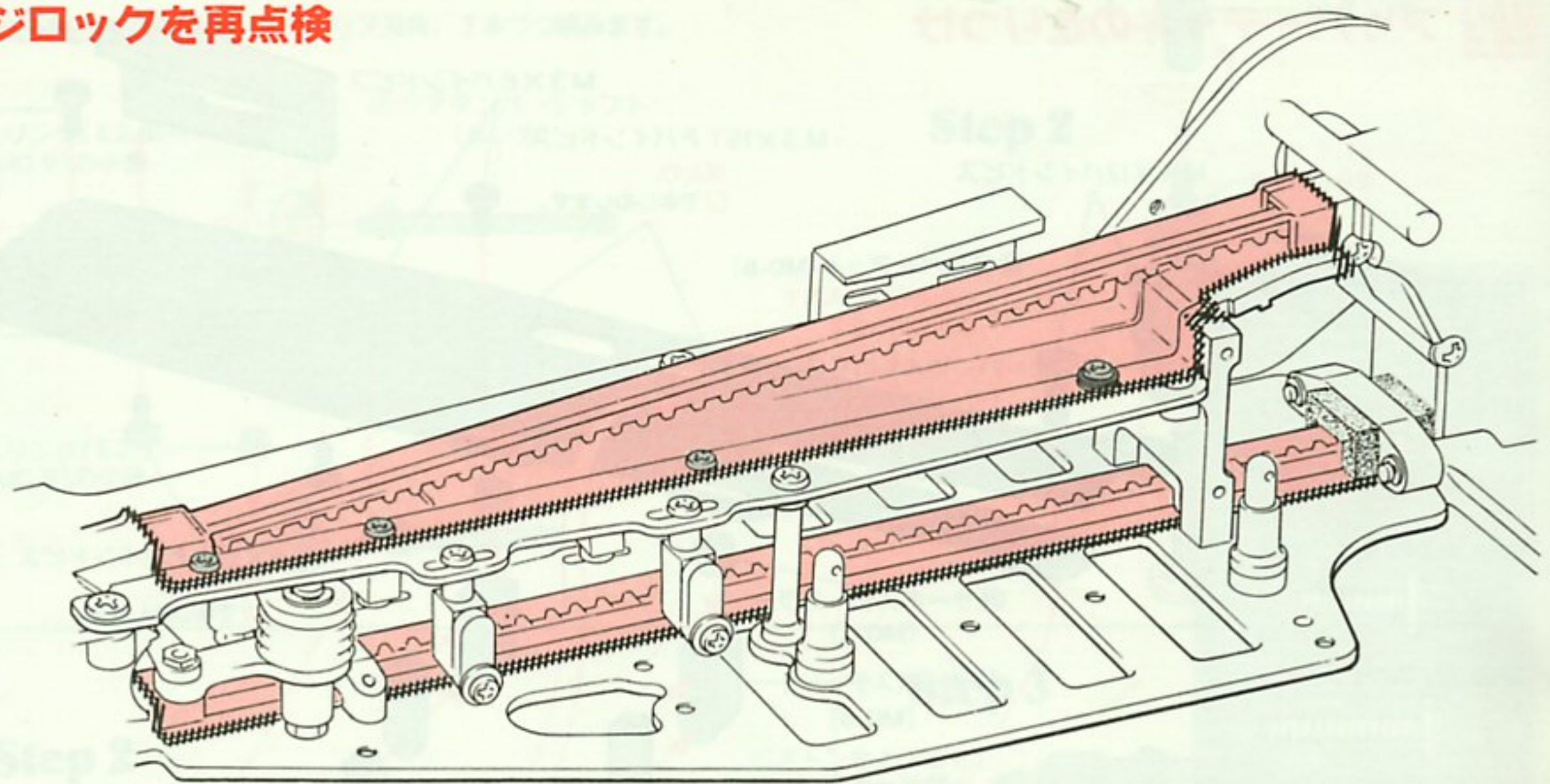


## 24 ベルトカバー周囲のネジロックを再点検



ベルトカバーのまわりがネジロックで完全にふさがっていますか？

ネジロックが切れていると、ここからホコリが入り、ベルトやギヤがこわれます。もう一度、よくしらべること。

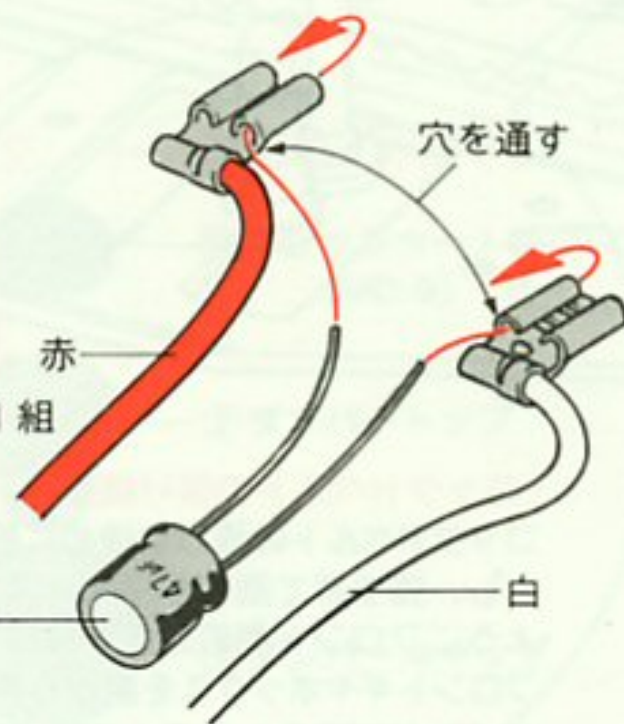


## 25 モーターコードのとりつけ

### Step 1

⑩ モーターコード(赤・白)…1組 (MC-8)

⑪ 電解コンデンサー (MC-8)



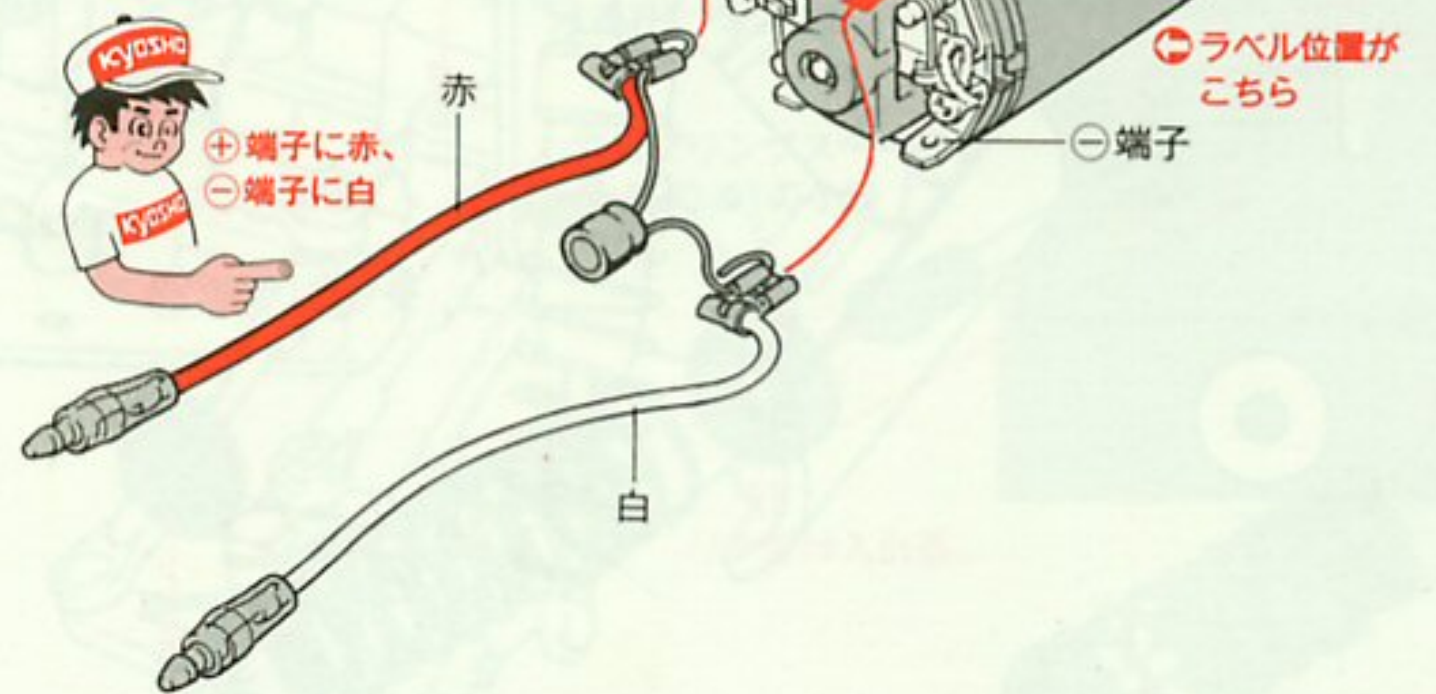
### Step 2

⑫ ル・マン240STモーター (プリスター-B)

⊕ 端子

ラベル位置がこちら

⊖ 端子



## 26 モーターのとりつけ

### Step 1

⑬ ダンパーの上だけいったんはずして下さい。

平らなところにイモネジをとめる。

⑭ 六角レンチ(1.5mm) (MC-1)

M3×3イモネジ

⑮ モータープレート (MC-5)

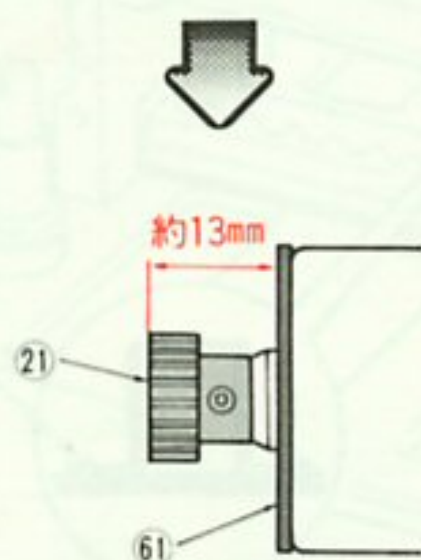
M3×10 バインドビス

⑯ ピニオンギヤ (20T) (プリスター-A)

M3×4 ナベビス……………2

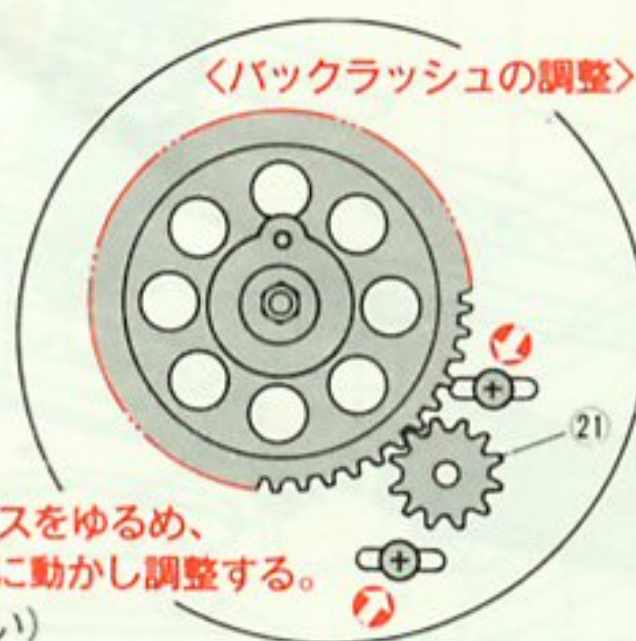
M3×10 バインドビス……………2

M3×3 イモネジ……………1



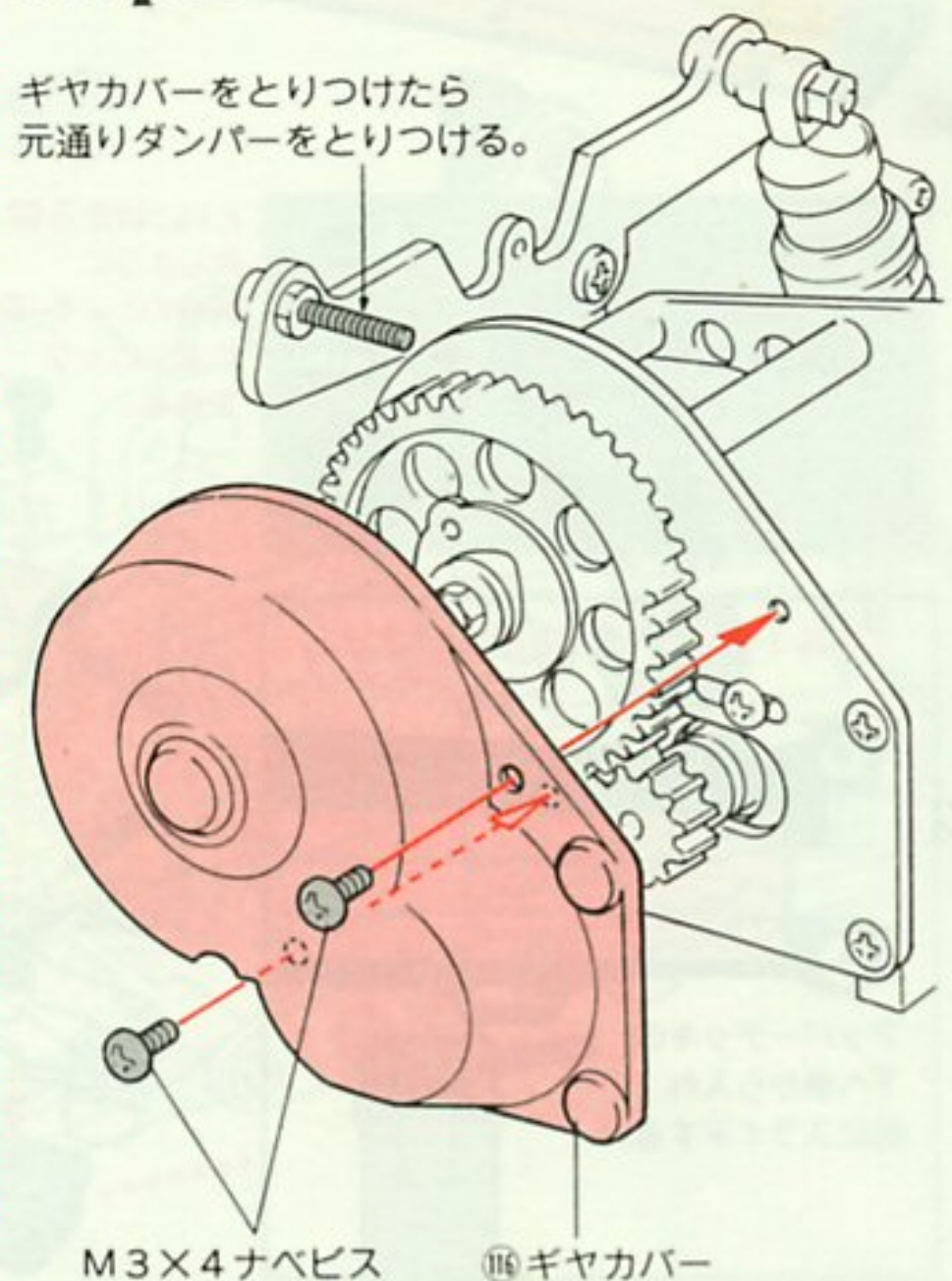
⑰ 2本のビスをゆるめ、⑯を前・後に動かし調整する。(0.5mmぐらい)

＜バックラッシュの調整＞



### Step 2

ギヤカバーをとりつけたら元通りダンパーをとりつける。



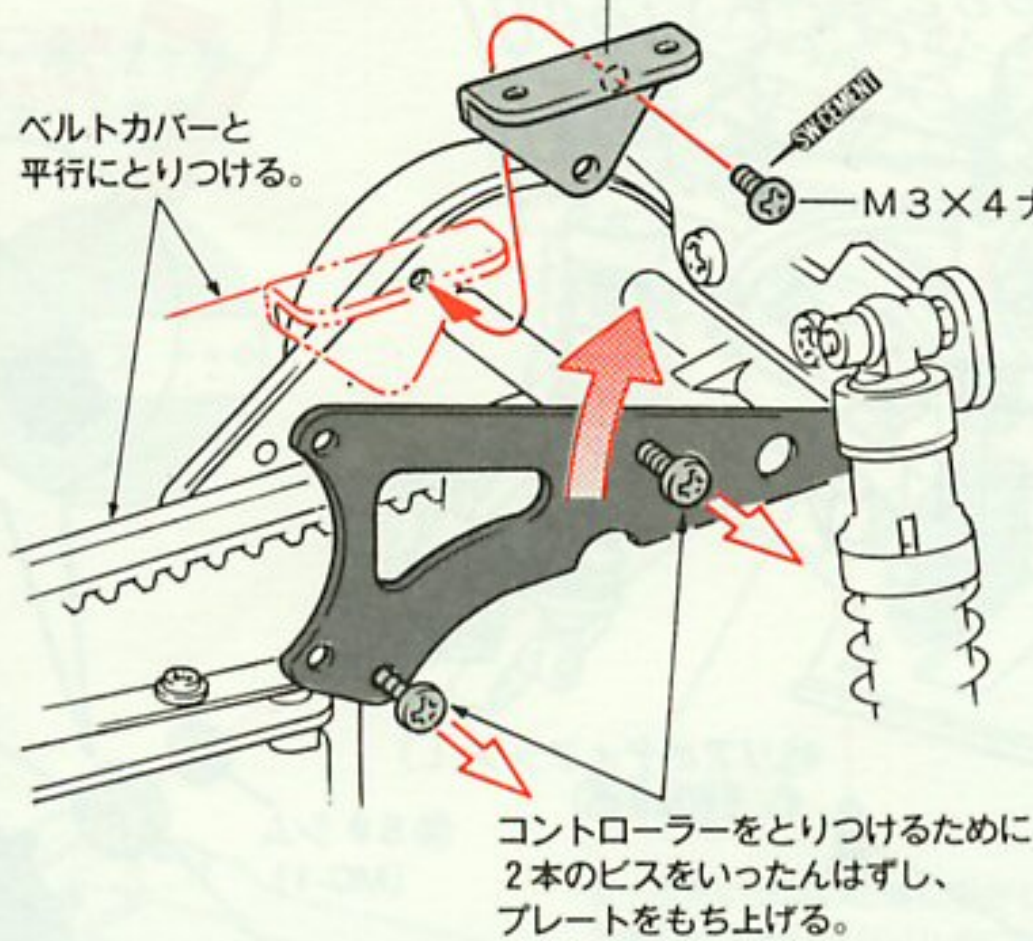


## 27 コントローラーと抵抗のとりつけ

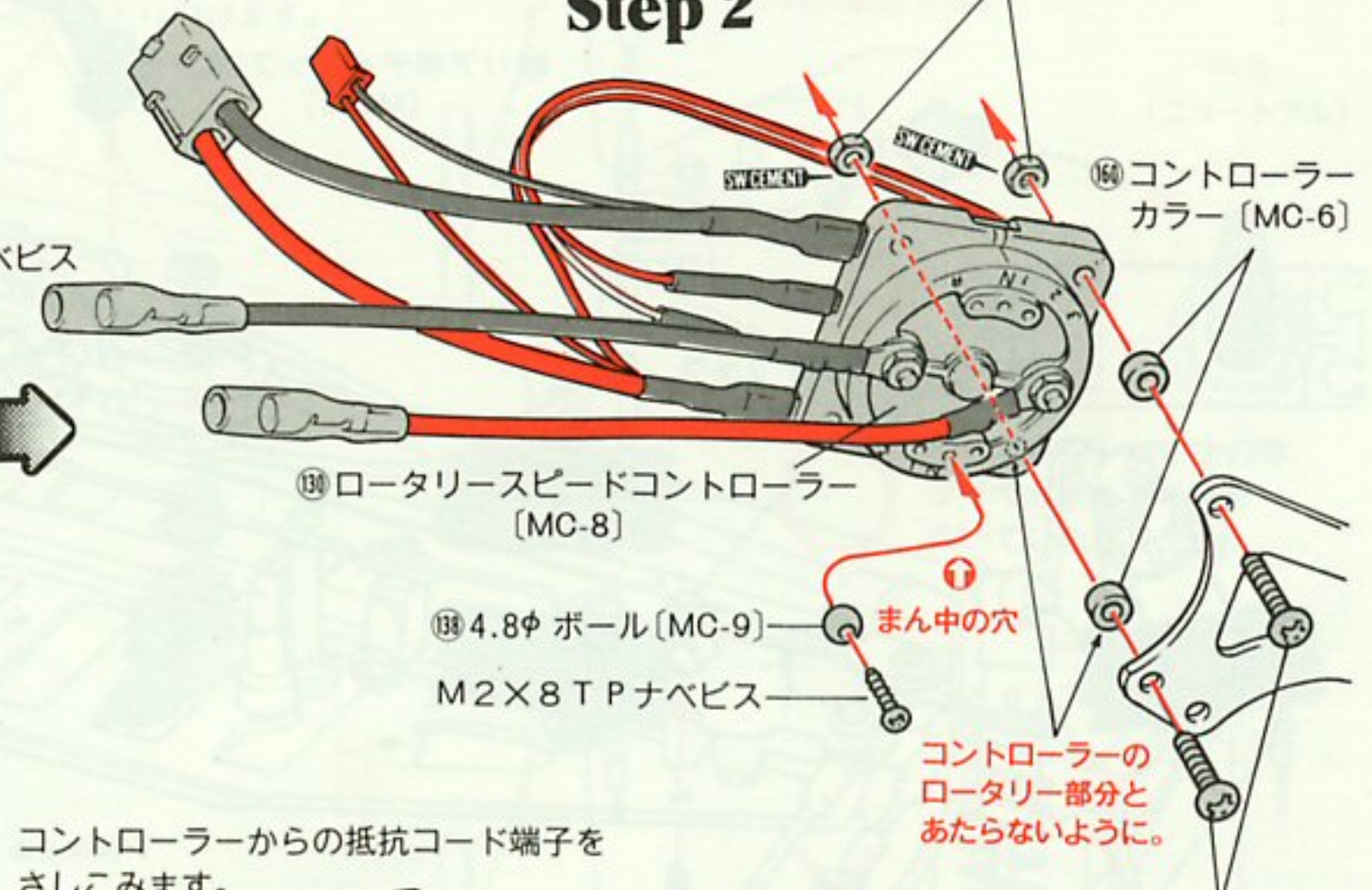
※とりつけたらコントローラーのロータリー部分が軽く動くか、チェックすること。

### Step 1 ⑬ 抵抗ステー [MC-8]

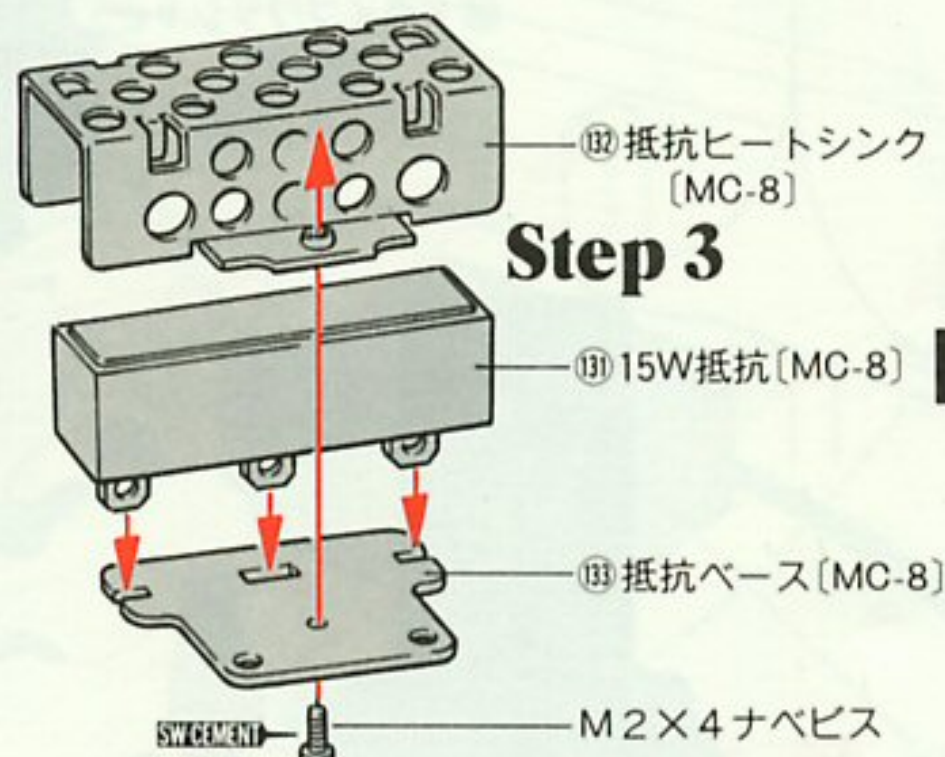
- M2×4 ナベビス…………… 1
- M3×4 ナベビス…………… 1
- M3×12 ナベビス…………… 2
- M2×8 TP ナベビス…………… 1
- M3×6 バインドビス…………… 2
- M3 ナット…………… 2
- ⑭ ボールエンド (小)…………… 1
- ⑮ 4.8φ ボール…………… 1
- ⑯ コントローラーカラー…………… 2



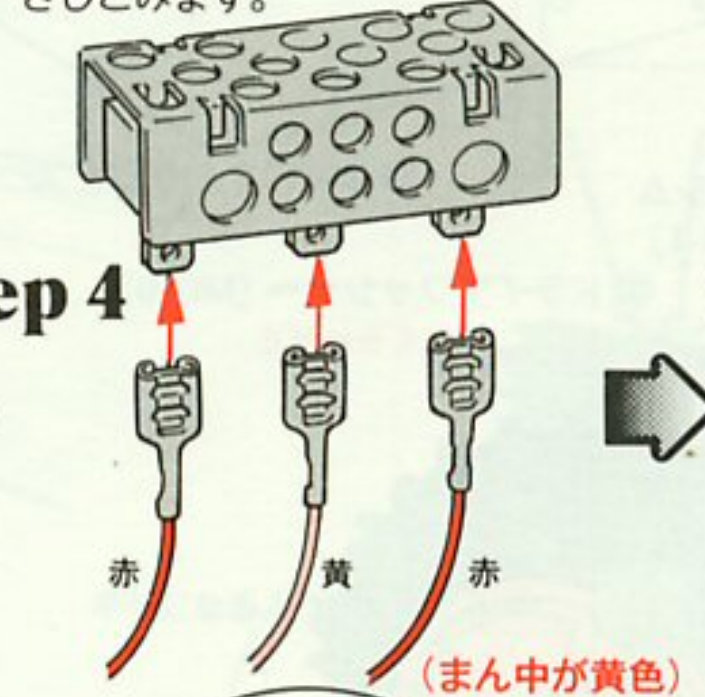
### Step 2



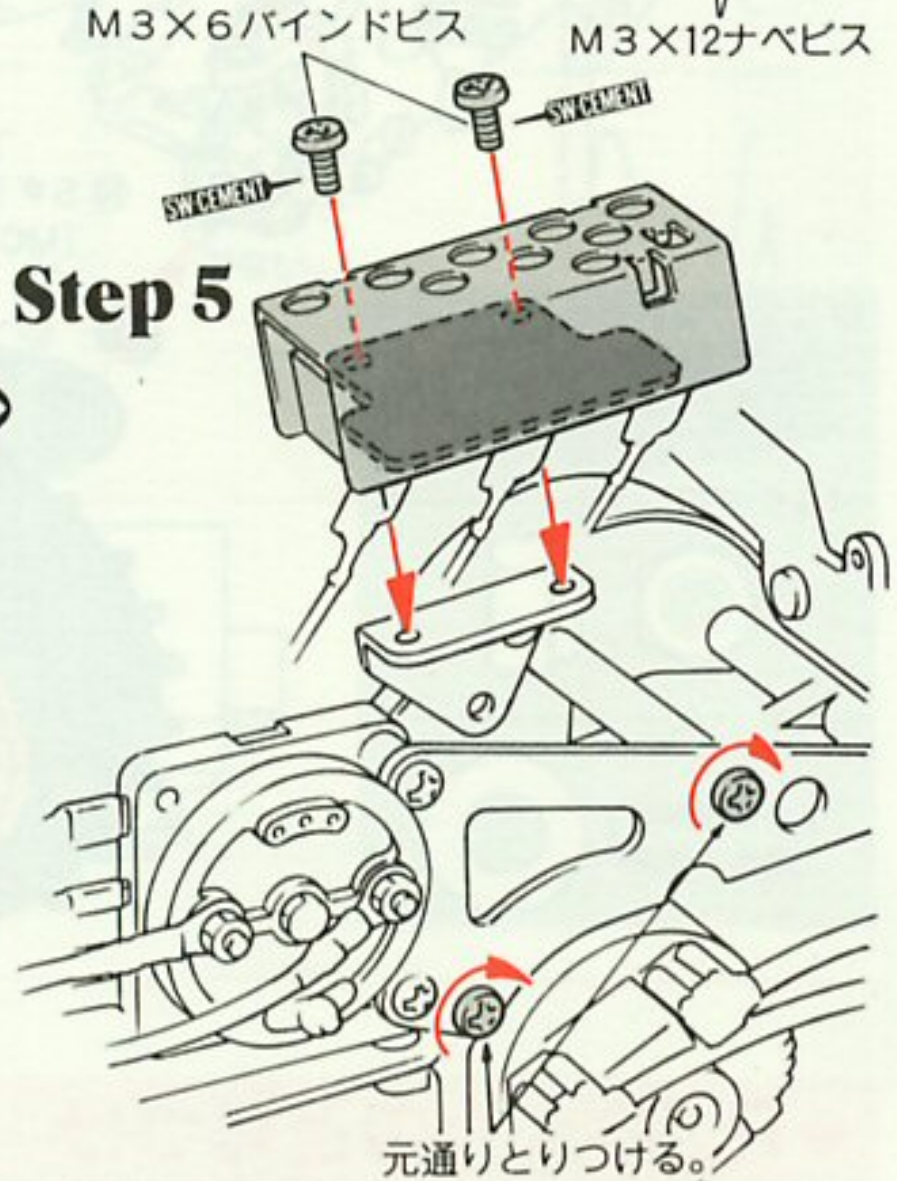
### Step 3



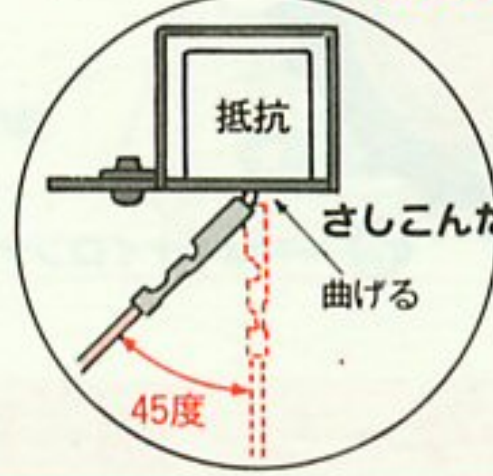
### Step 4



### Step 5



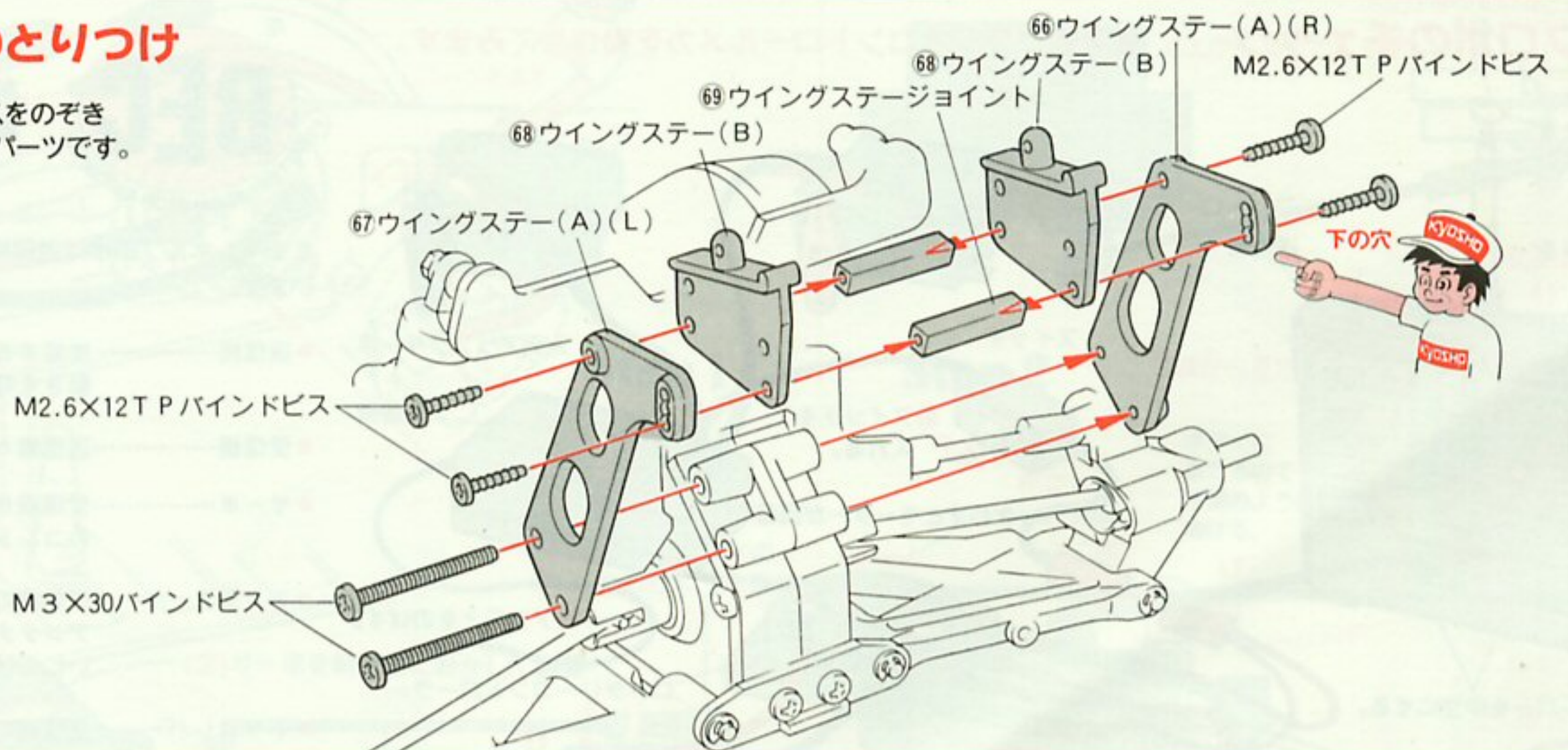
ねじ部の中ほどまでねじこんでおく。ねじこむ長さは⑲で調節します。



## 28 ウイングステーのとりつけ

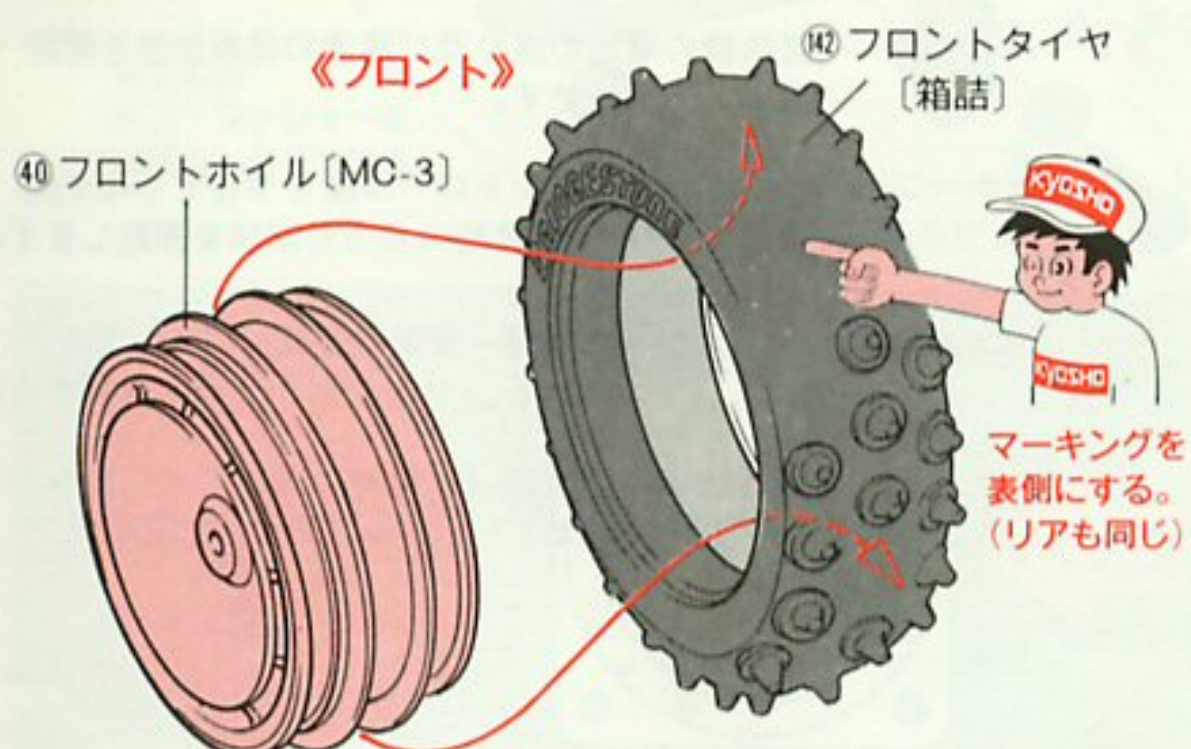
●ここで使用するパーツはビスをのぞき全て [MC-6] のランナー付パーツです。

- M2.6×12T P バインドビス… 4
- M3×30 バインドビス…………… 2

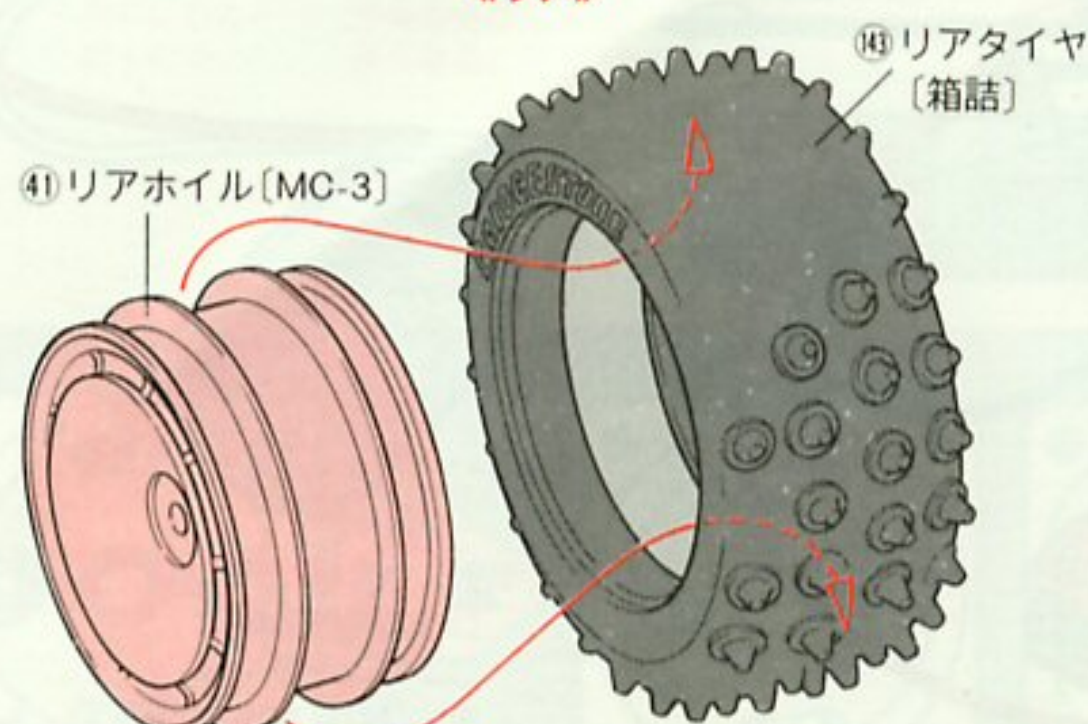


## 29 タイヤとホイールのくみため

《フロント》



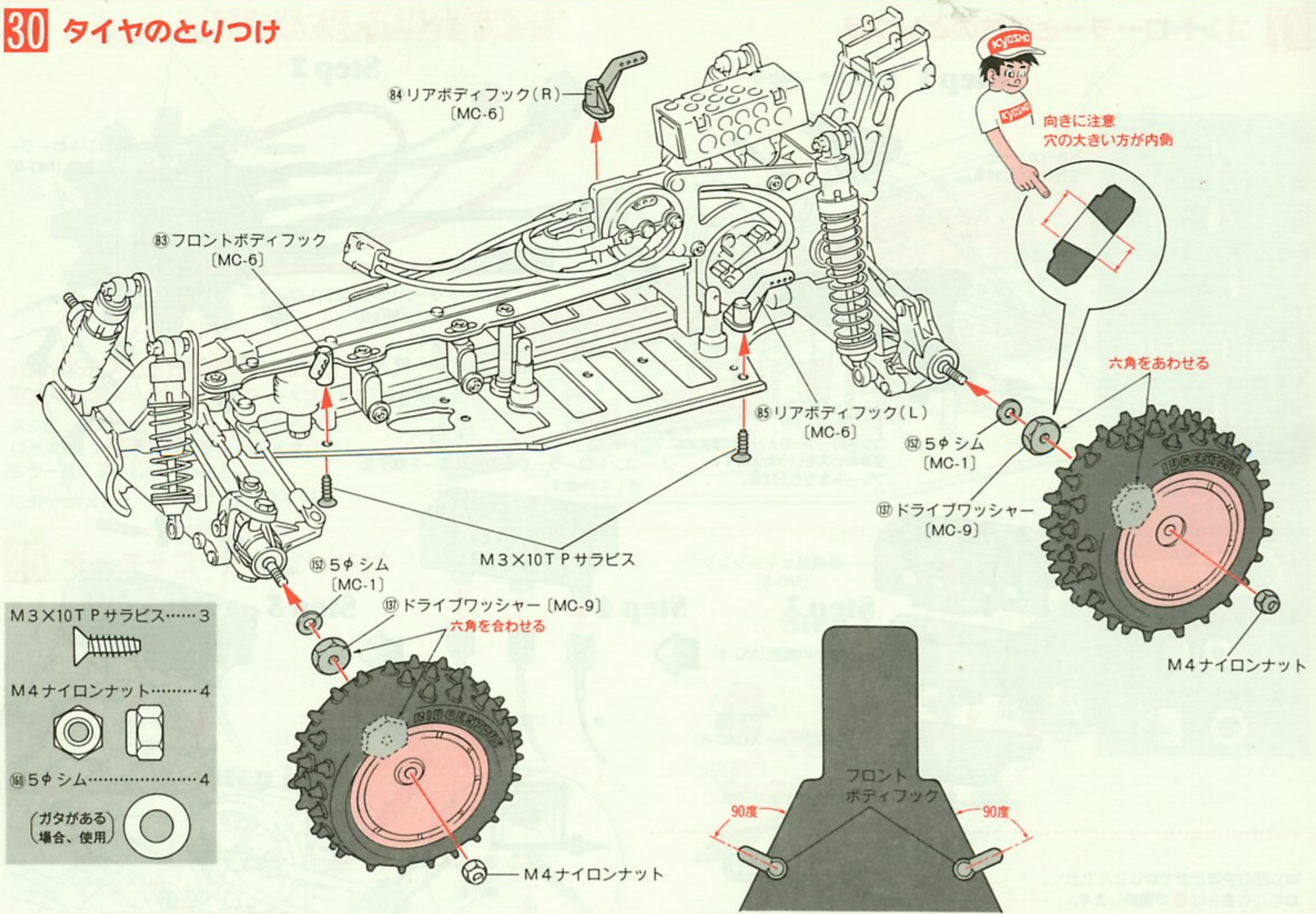
《リア》



《フロント・リア共通》



# 30 タイヤのとりつけ

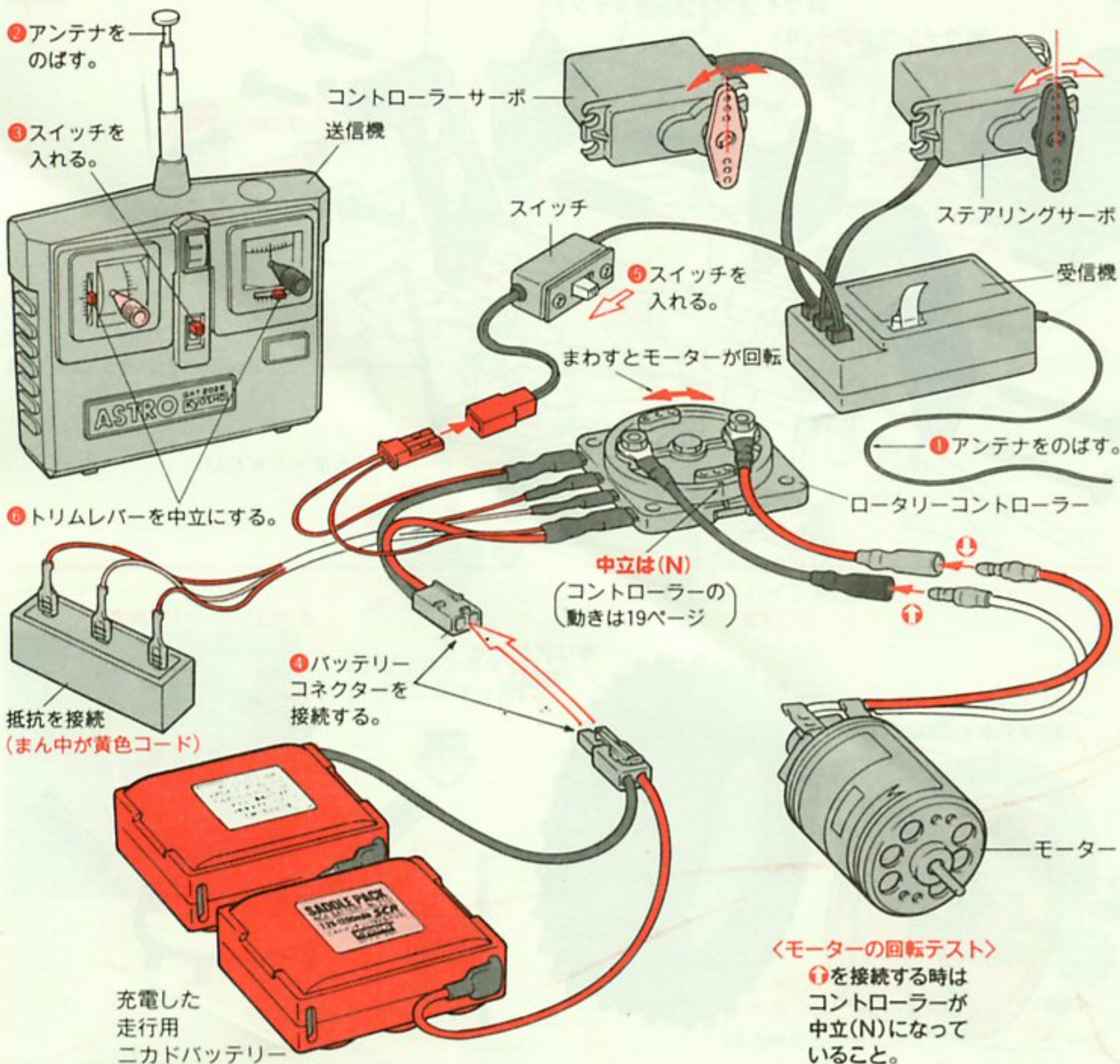


- M3×10T P サラビス…… 3
- M4 ナイロンナット…… 4
- 5φシム…… 4
- (ガタがある場合、使用)

## ●R/Cメカのとりつけ・リンクージ 31～35

### 31 プロポのチェック

番号順にラジオコントロールメカを動作してみます。



本車はBEC(ベック)方式プロポ専用車です。

2チャンネルプロポは送信機、受信機、サーボなどから成り立っています。

- 送信機………操縦するコントロールボックスでスティックの動きを電波でアンテナから発信します。
- 受信機………送信機からの電波を受けサーボに送ります。
- サーボ………受信機が受けた電波をモーター、ギヤを使い車のコントロール部を動かす装置です。
- アンテナ………送信機のアンテナは電波を送り出し、受信機のアンテナは電波が入る重要なものなのでいっばいにのぼし使います。
- トリムレバー………送信機のトリムレバーはサーボの中立(ニュートラル)をずらし、車の右、左のステアリングやコントローラーの前進、バックの位置を微調整するレバーです。
- レベルメーター………送信機の電池の減り及び電波の発振状態を確認するメーターです。
- サーボホーン………サーボと車のコントロール部をつなぐもので何種類もあり、使用目的にあった形状を使用します。

プロポのスイッチを入れる時…送信機→受信機の順にスイッチを入れる。(又はコネクタを接続する)

プロポのスイッチを切る時………受信機→送信機の順にスイッチを切る。(又はコネクタを抜く)

## 32 ステアリングサーボのとりつけとリンケージ

### Step 1

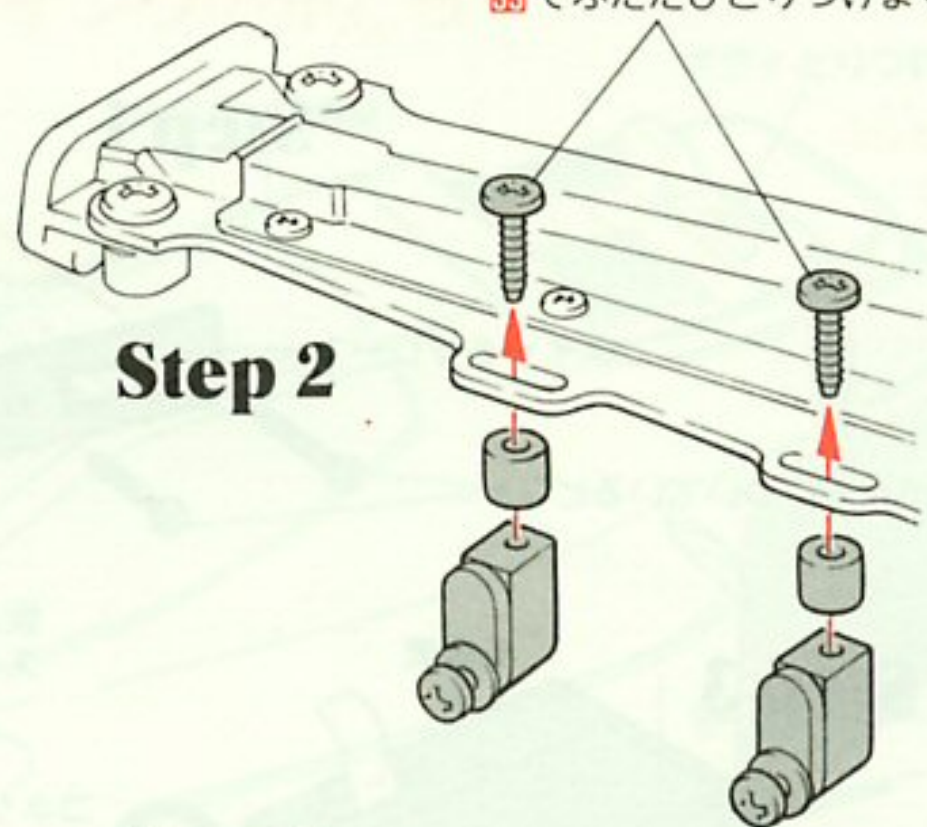
ステアリング用とコントローラー用、2ヶ共サーボホーンの□のところをカットする。

ロッドが入りやすいようにキリで穴をひろげる。



### Step 2

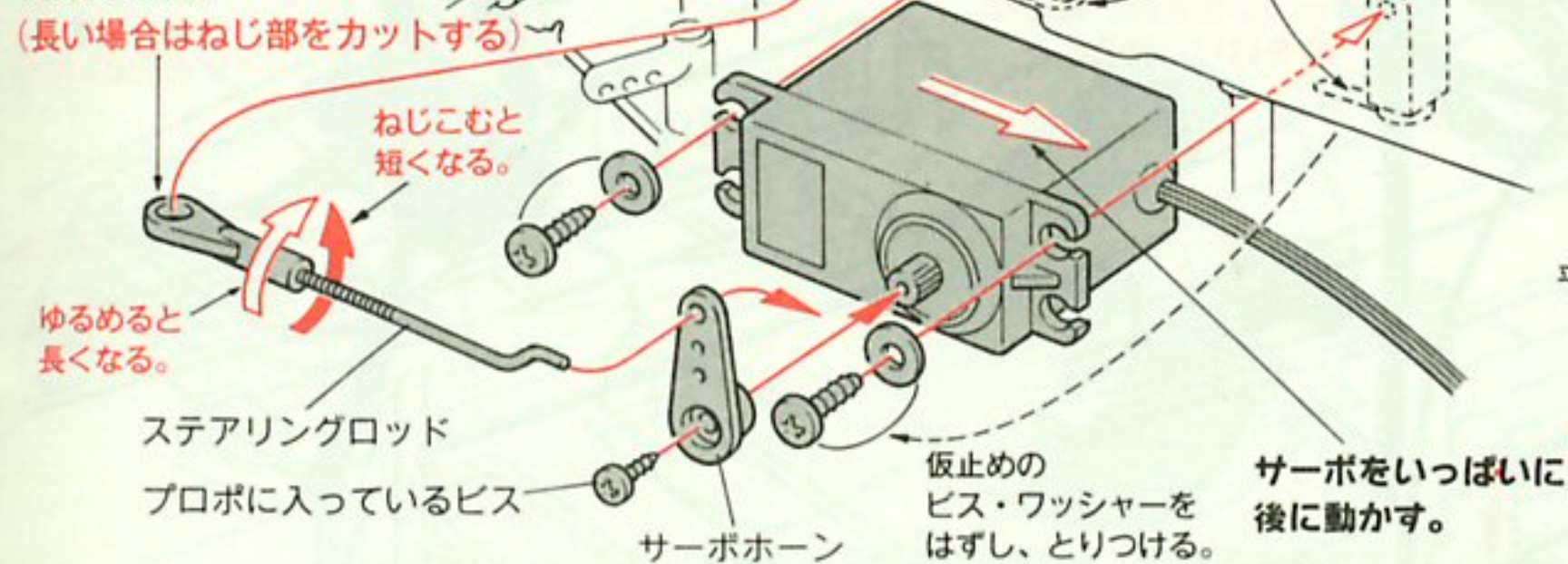
いったんはずして下さい。  
⑧でふたたびとりつけます。



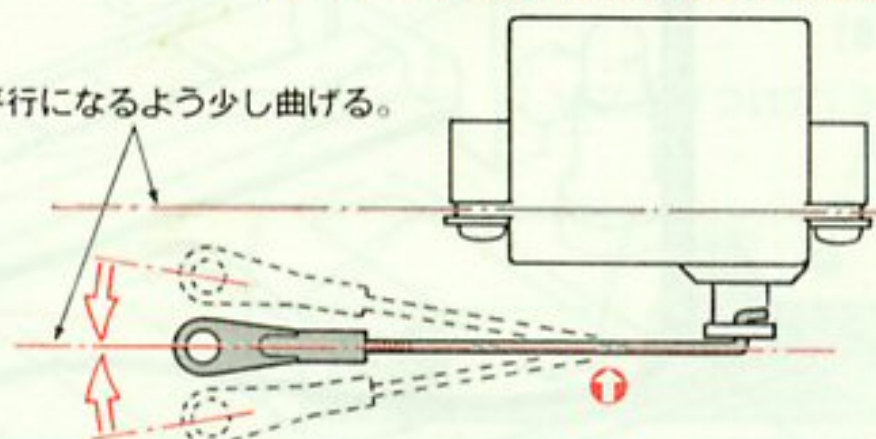
### Step 3

サーボをいっぱい後に動かし、仮止めの2本のビスをしっかりとめつける。

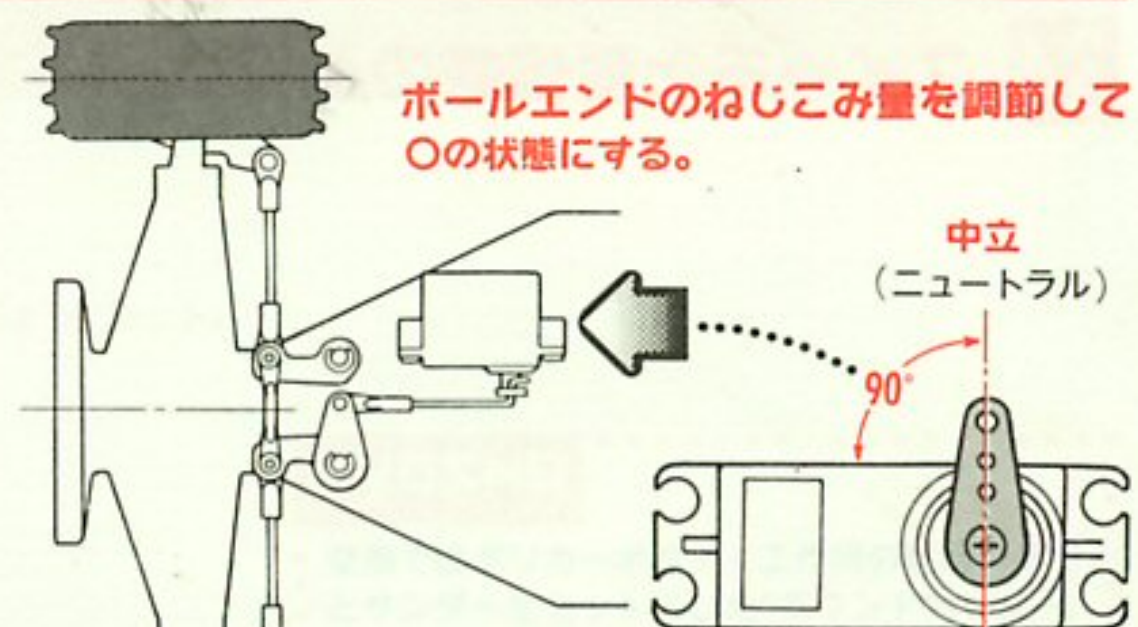
右図○の状態になるよう、ボールエンドねじこみ量で調整します。  
(長い場合はねじ部をカットする)



平行になるよう少し曲げる。



ボールエンドのねじこみ量を調節して○の状態にする。



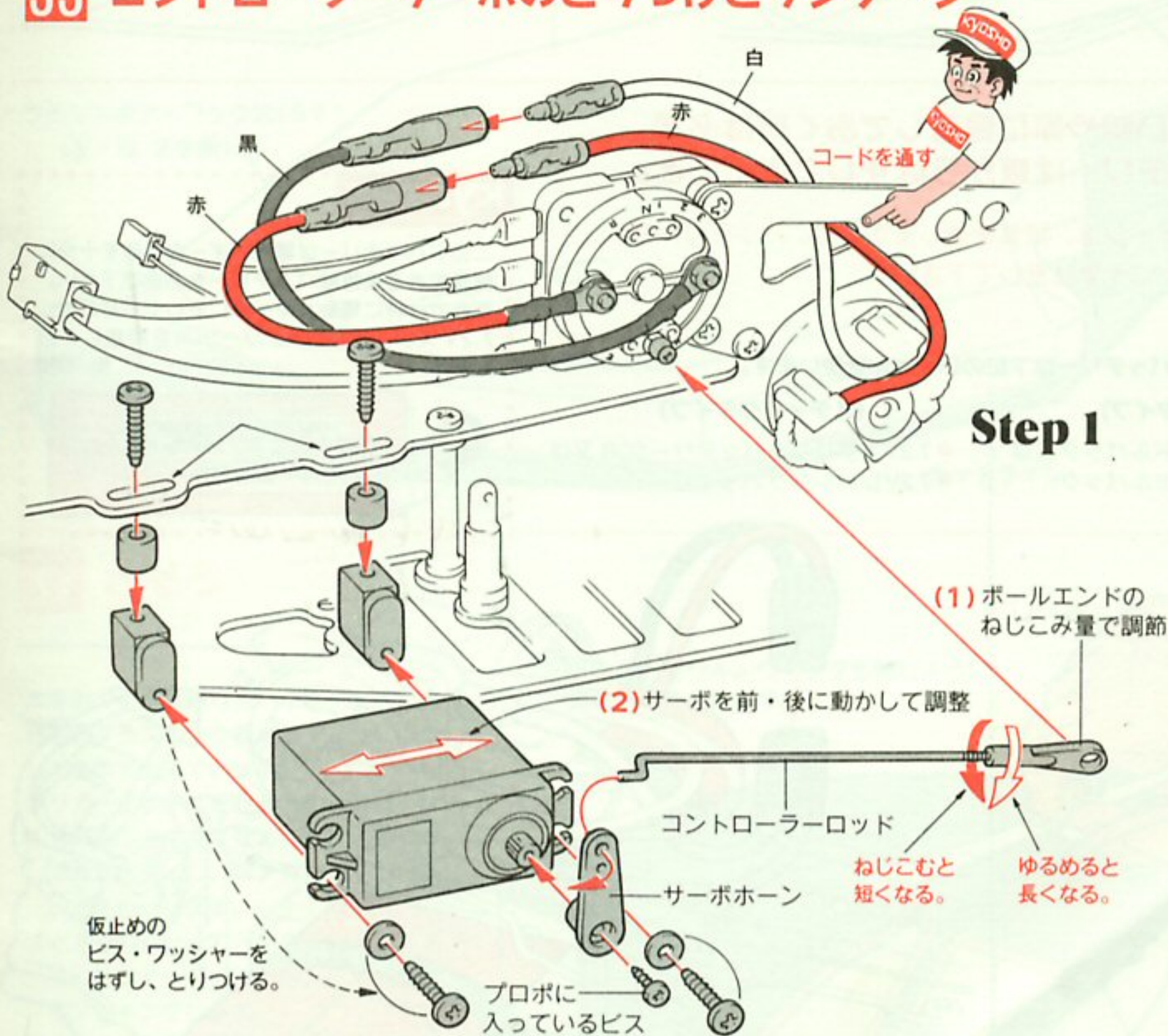
サーボホーンが中立の時、タイヤがまっすぐ前を向いていればOK。



いずれもタイヤがまっすぐでない。

## 33 コントローラーサーボのとりつけとリンケージ

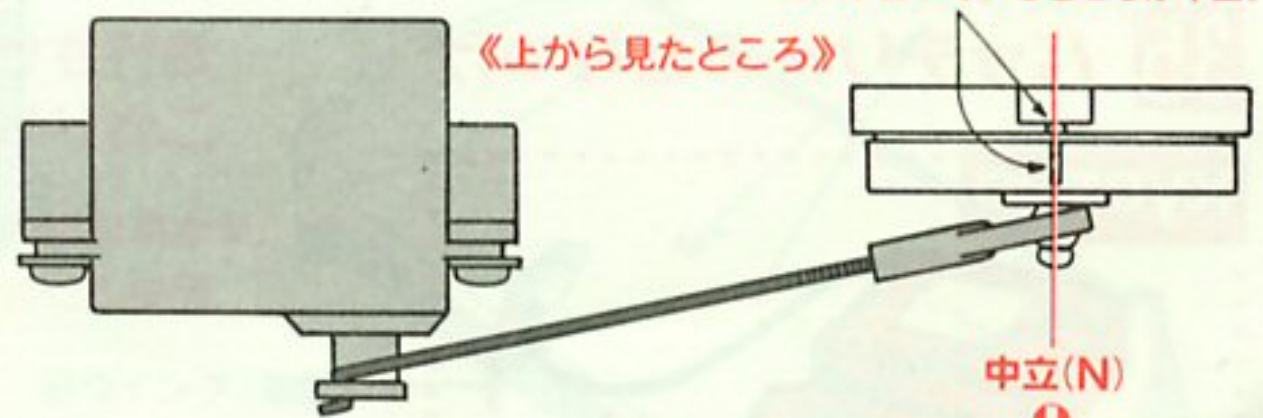
### Step 1



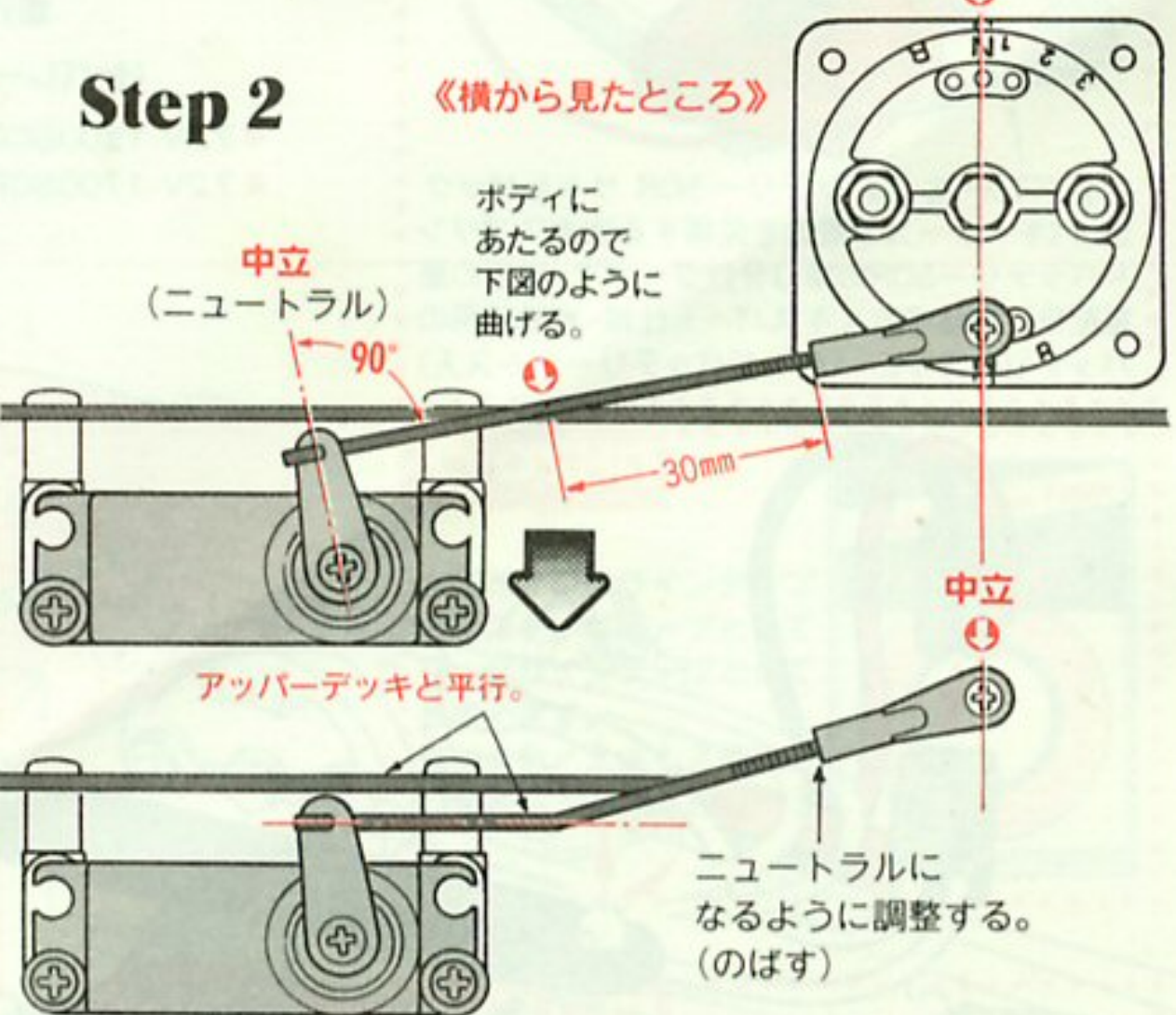
### Step 2

スジが合っているところが中立。

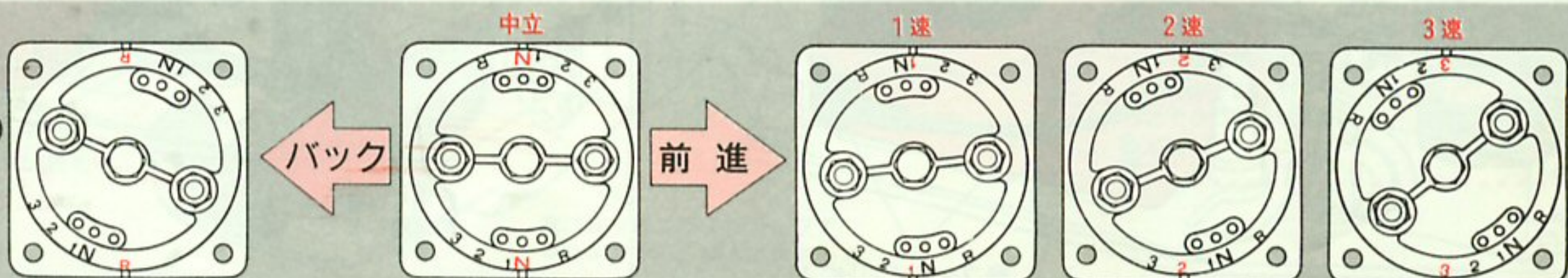
《上から見たところ》



《横から見たところ》



コントローラーの動き

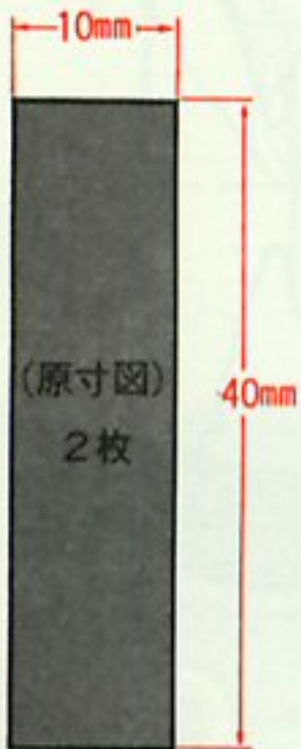


## 34 スイッチと受信機のとつけ

### Step 2

〈両面テープのカット〉

③⑤両面テープ [MC-2]



アンテナパイプを  
とりつけてから  
ひっぱり出す。

②⑩アンテナパイプ  
[MC-8]

アンテナを通す

### Step 3

受信機

コネクターを  
さしこむ。

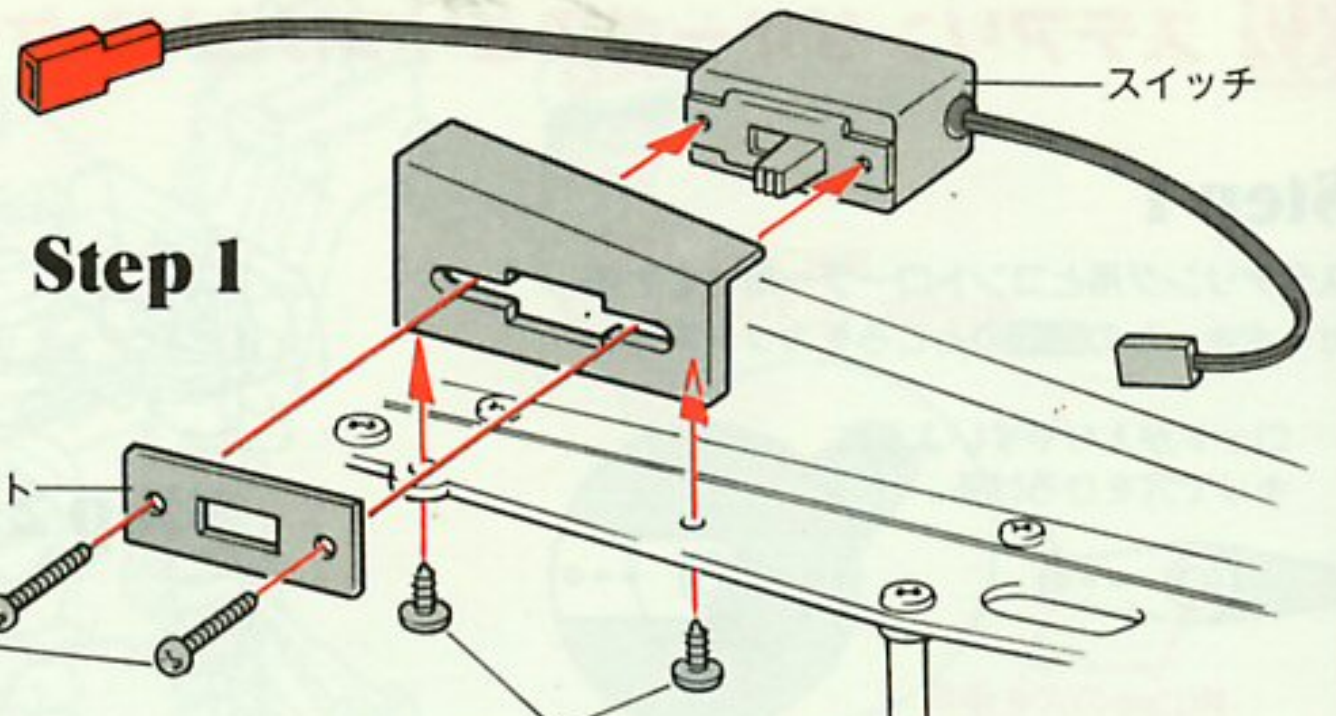
受信機の裏と斜線部の  
ヨゴレをきれいにとり、  
③⑤をはりつけること。

### Step 4

③⑦ストラップ(小)  
[MC-2]

コードをたばねて  
きつくしばり、  
ここでカットする。

BEC (ベック)コネクターを接続。



### Step 1

スイッチプレート

スイッチについているビス

仮止めのビスをいったんはずし、  
スイッチをとっつける。

## 35 バッテリーのとつけ

kyosho



No. 2331

7.2Vスプリントバッテリー-SCR サドルパックは、バギーレースで威力を発揮する強力スプリントバッテリー-SCRの振り分けタイプで、理想の重量配分に貢献するエキスパート仕様・純粋技術のバッテリーです。(ハードバッテリーケース入)

走行させない時や家に保管しておく時は必ず  
ニカドバッテリーは車からはずしておくこと。

※本車使用のシャーシは、電気を流しますので、バッテリーや配線のショートに十分注意して下さい。

走行用バッテリーは下記のいずれかを使います。

(セバレートタイプ)

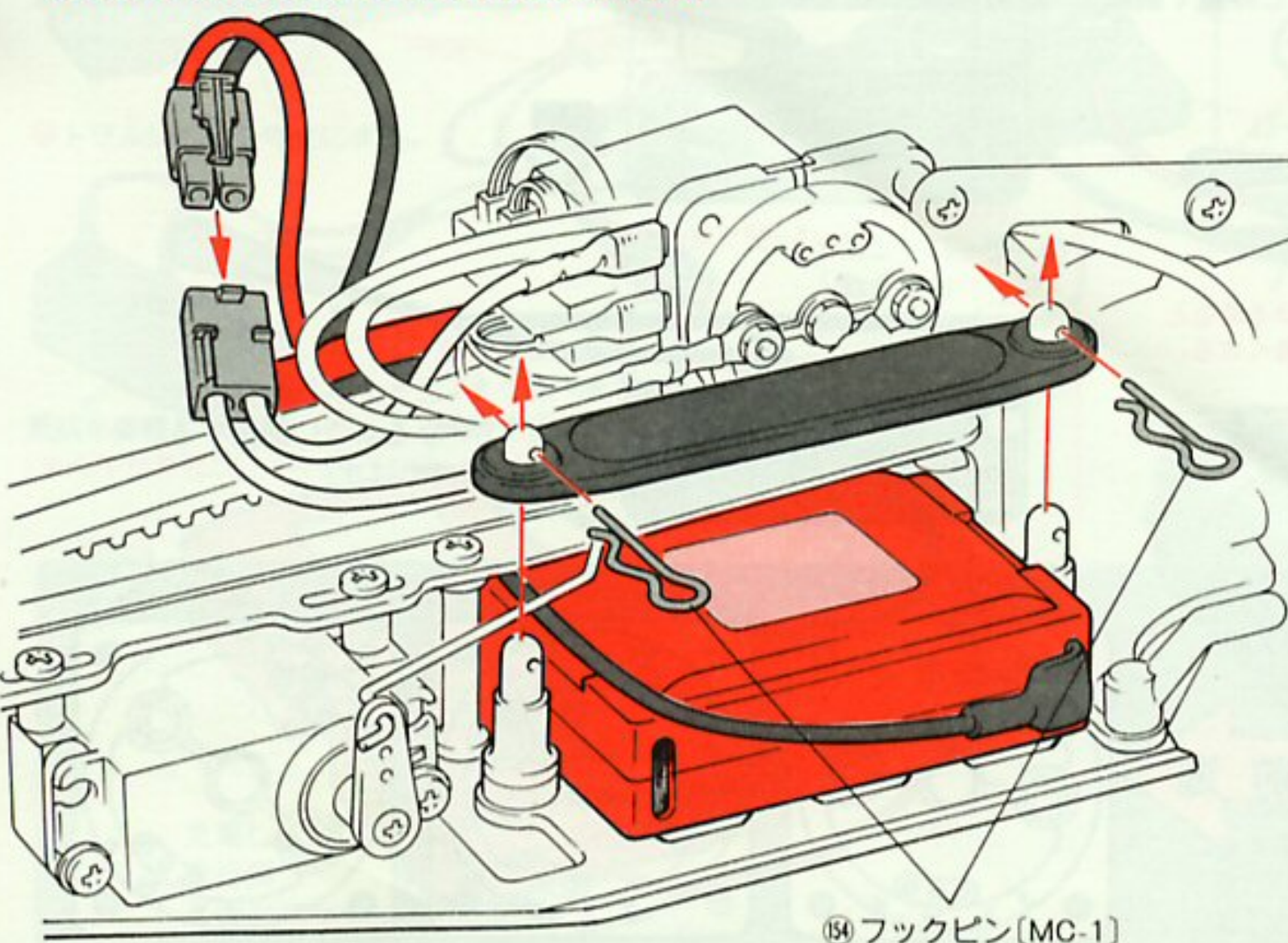
- 7.2V-1200SCRサドルパック 又は
- 7.2V-1700SCEサドルパック

(スティックタイプ)

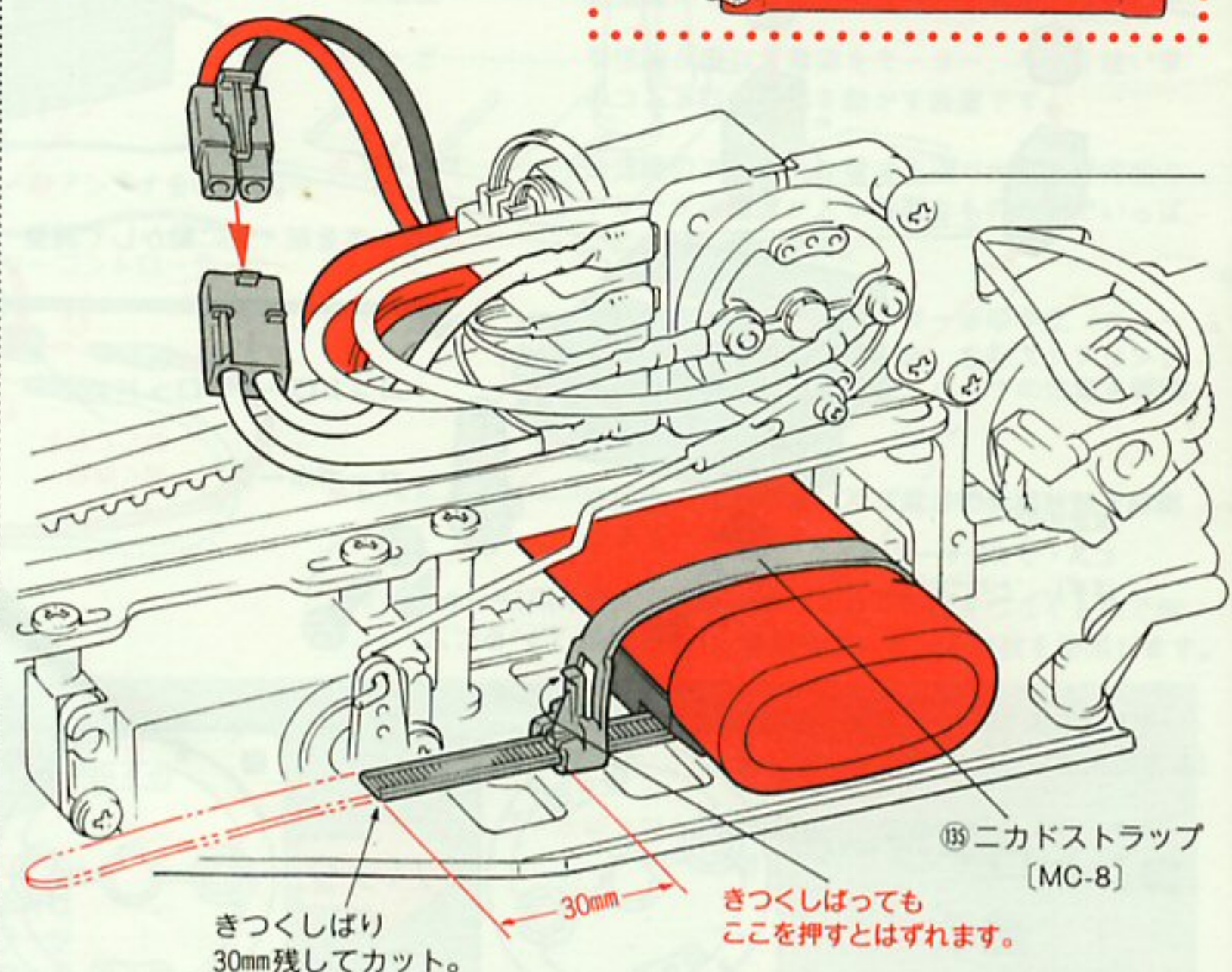
- 7.2Vスプリントバッテリー-SCR 又は
- 7.2Vレーシングバッテリー

kyosho

ニカドバッテリーは電動バギーの性能を十分に発揮できる高性能バッテリーをお選び下さい。京商では特に電動バギー用にセレクトされた7.2Vスプリントバッテリー-SCRを用意しております。 No. 2310



⑩⑭フックピン [MC-1]

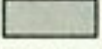


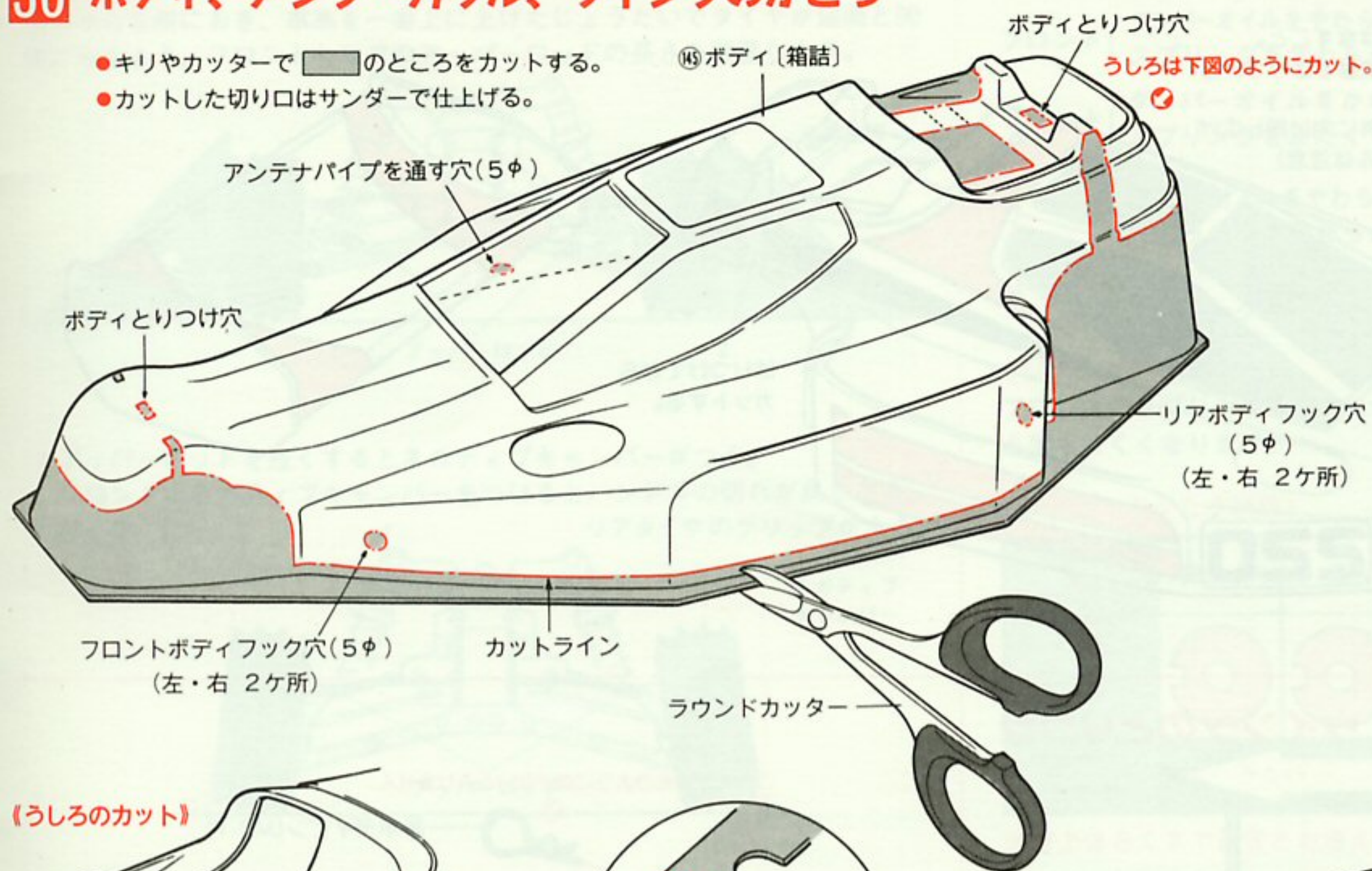
⑩⑭ニカドストラップ  
[MC-8]

きつくしばり  
30mm残してカット。

きつくしばりでも  
ここを押すとはずれます。

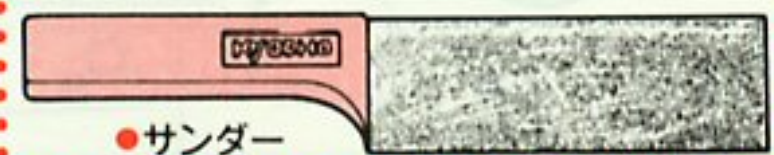
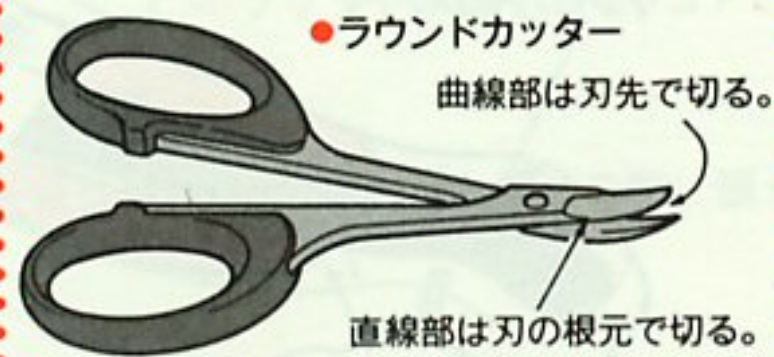
36 ボディ、アンダーカウル、ウイングのかこう

- キリやカッターで  のところをカットする。
- カットした切り口はサンダーで仕上げる。

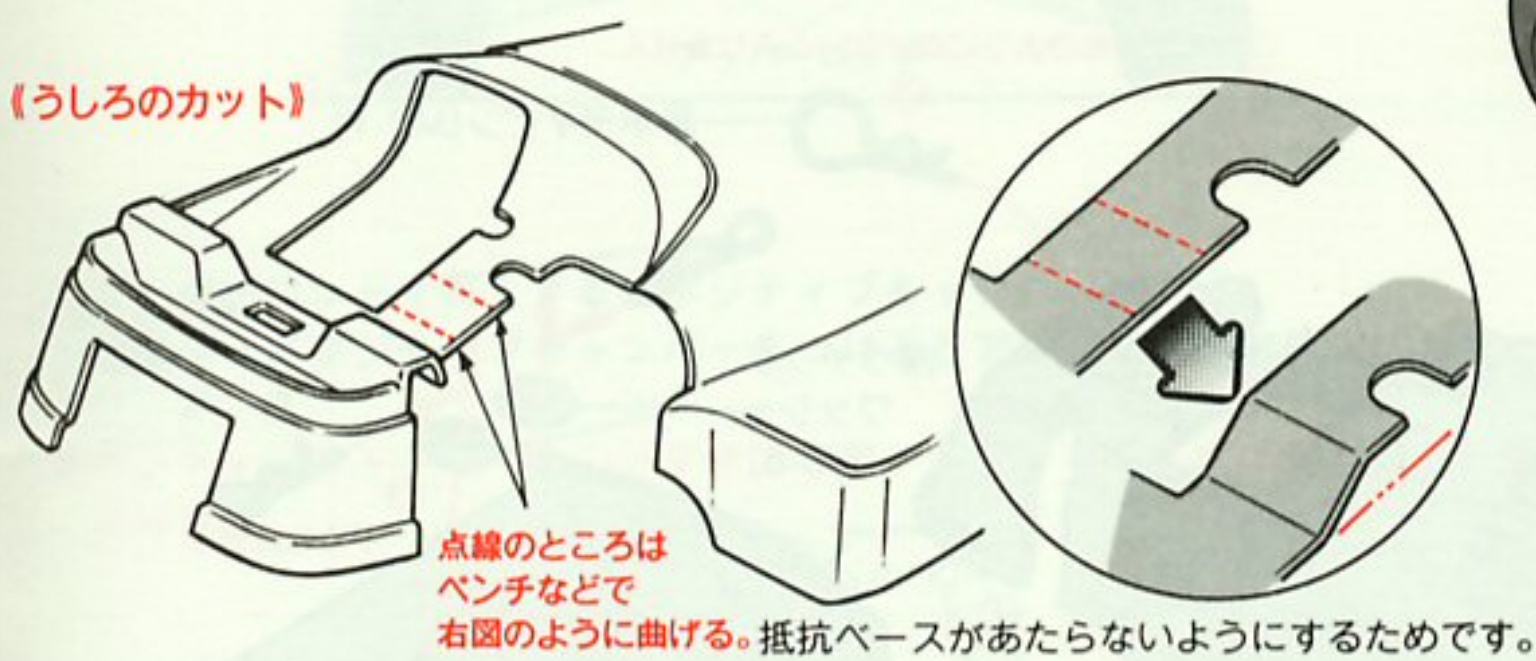


KYOSHO

京商ではポリカーボボディ工作用の専用ハサミとサンダーをセットにした「ラウンドカッター/サンダー」を発売しております。 No.1829

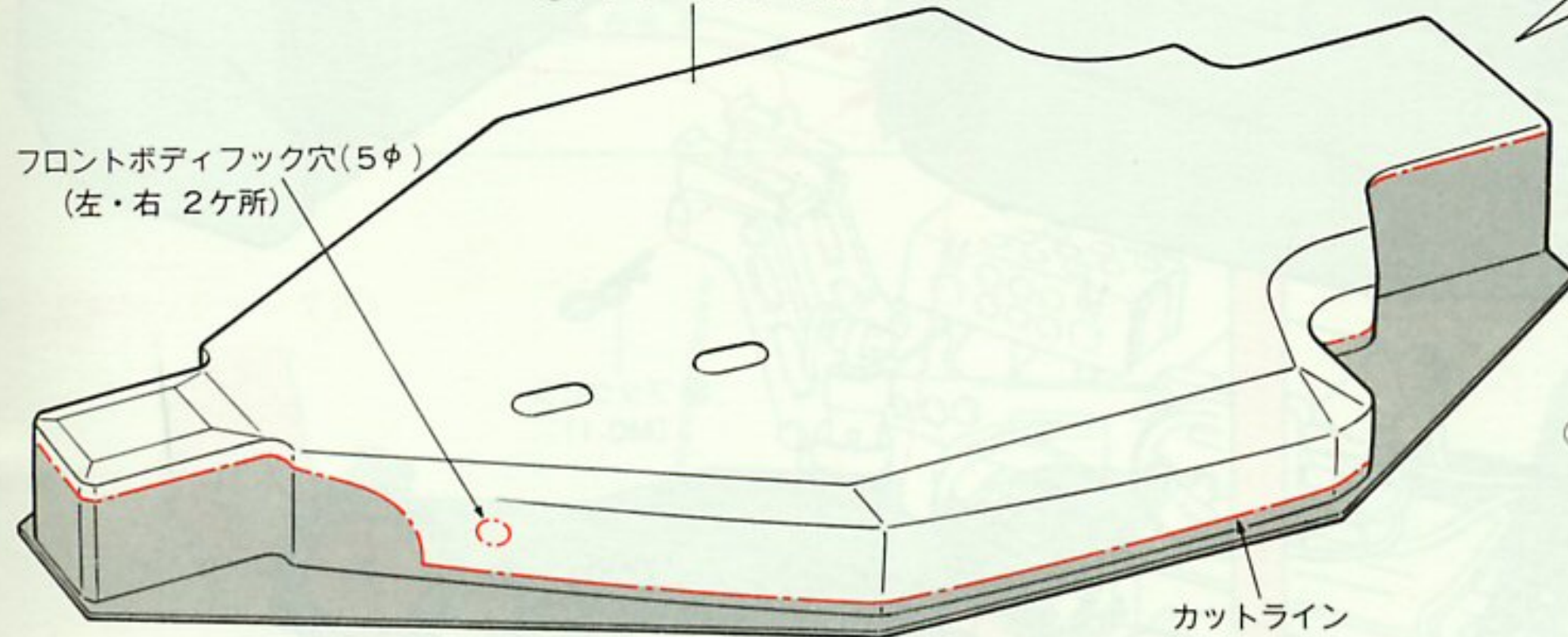


(うしろのカット)

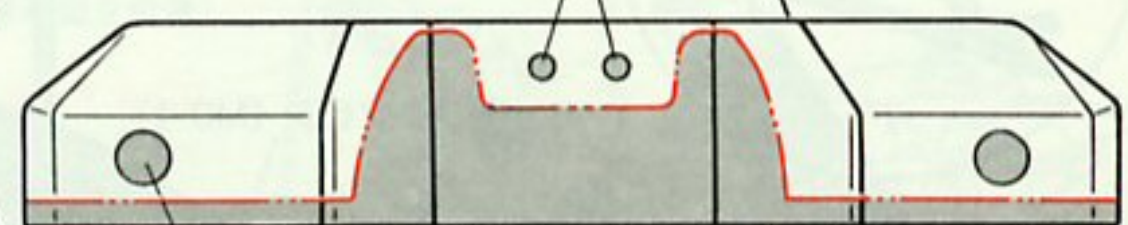


④アンダーカウル [箱詰]

フロントボディフック穴 (5φ) (左・右 2ヶ所)

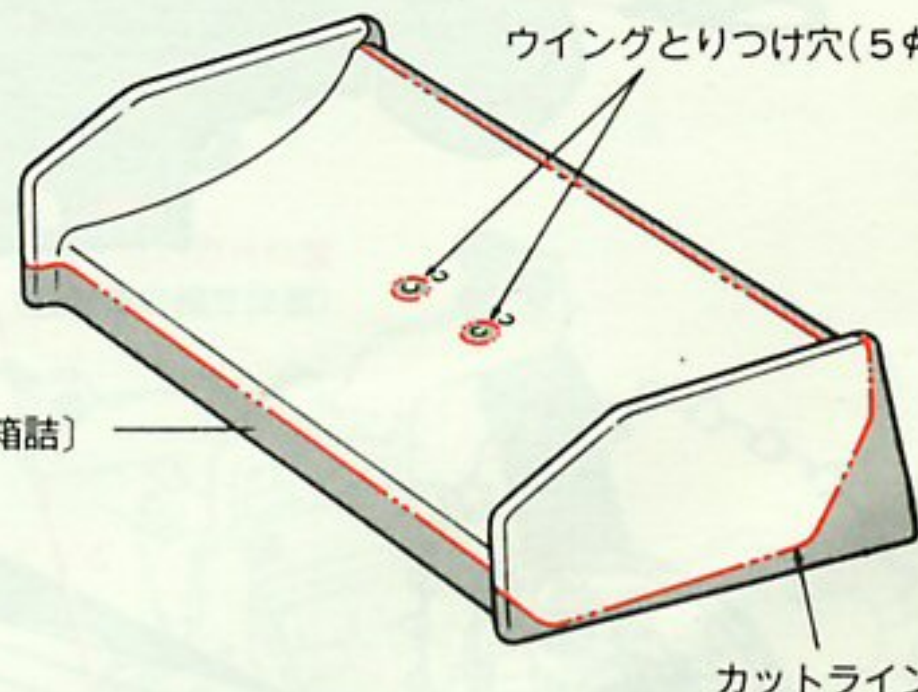


ビスとりつけ穴 (3φ)



④ウイング [箱詰]

ウイングとりつけ穴 (5φ)



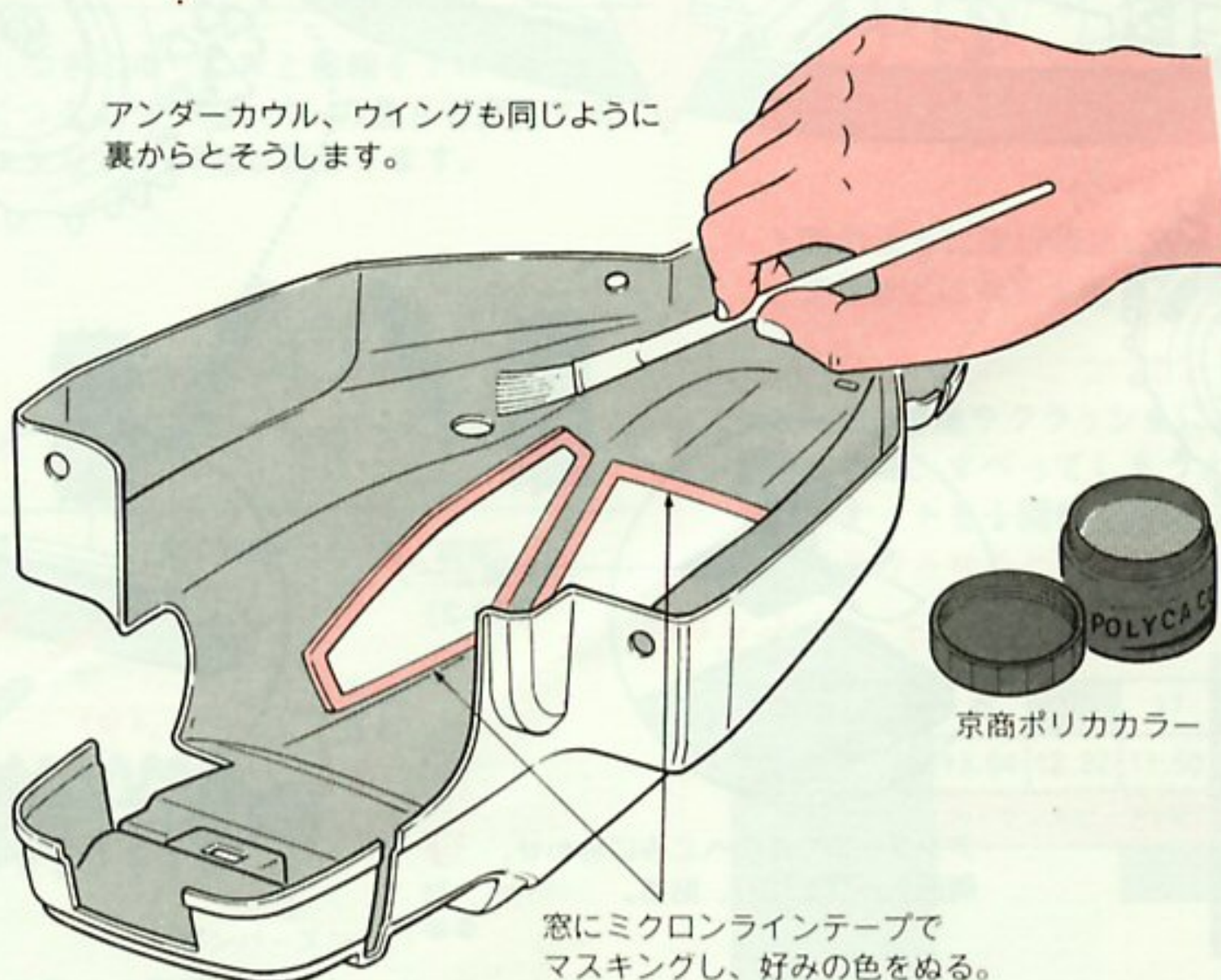
37 とそう

本車のボディはポリカーボネートという透明のプラスチック板をボディ型に成型したもので出来ています。

ポリカーボボディをとそうする時は…

- (1) 塗料のつきを良くするために中性洗剤で良く水洗いし、手アカや油をつけないでかわかします。
- (2) とそうしないところや色分けするところにセロテープやマイクロテープなどでマスキングします。
- (3) とそうは内側からぬった方がきれいに出来上ります。
- (4) 一色ぬりの時は内側全体を2~3回とそうします。  
二色以上に色分けする時は、こい色からぬり最後にボディ全体にうすい色をぬります。

アンダーカウル、ウイングも同じように裏からとそうします。



KYOSHO

京商マイクロラインテープはマスキングテープとして又、デザインテープとしても使えます。色は6色、太さも3種類あります。 No.1841~3



KYOSHO

京商ポリカラーはポリカーボボディ専用のアクリル塗料で大変あつかいやすく、色も12色そろっております。 No.2230



## 38 デカールのはりつけ

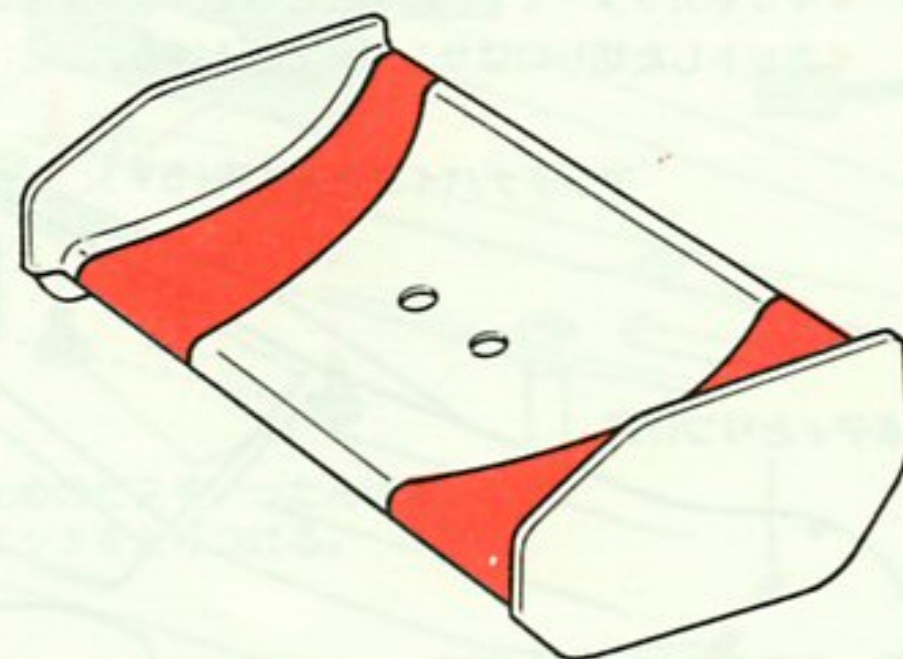
### <デカールのはりつけの注意>

- デカールは余白を残さずハサミでギリギリに切りはなすこと。
- いきなりはりつけないこと。裏紙のついたままの状態ではりつける位置をよくたしかめてからはりつけましょう。
- デカールに気泡(空気)が入らないよう、中心から外に向け押し広げるようにしてはりつけること。(特に大きいデカールは注意)

ボディとりつけ穴をカット。



はりつけてからカットする。



1つのブロックでカット、はりつけます。

## 39 アンダーカウル、ボディ、ウイングのとりつけ

フックピンやボディピンは図のようにベンチなどで曲げておけば、とりつけやとりはずしが楽です。



⑧ フックピン [MC-1]

⑨ ボディピン [MC-1]

このピンは左のように曲げないと入りません。

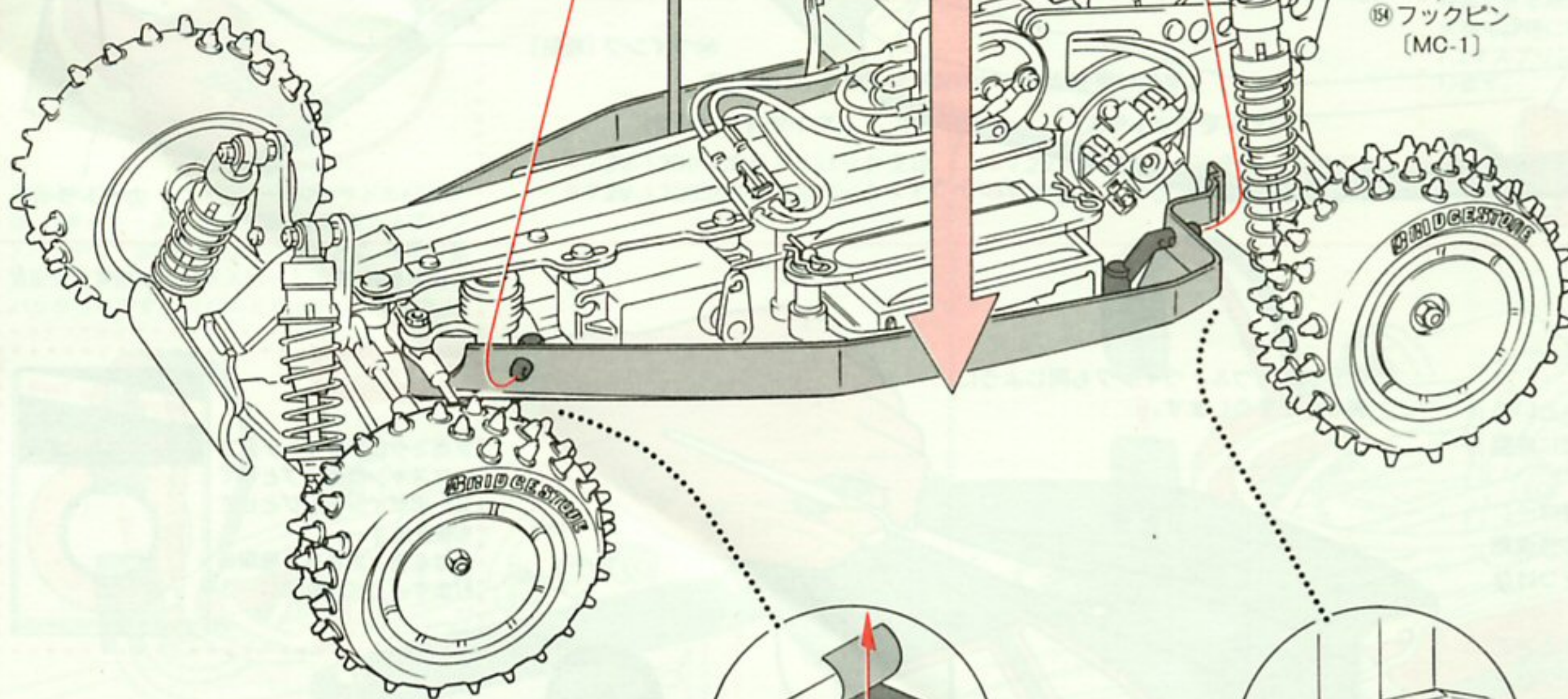
⑨ ボディピン [MC-1]

⑩ ウイングワッシャー [MC-6]

⑧ フックピン [MC-1]

平らな方が下

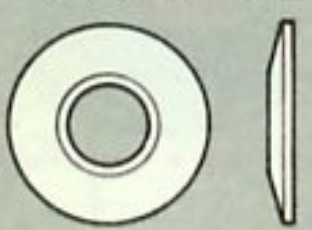
⑧ フックピン [MC-1]



⑩ ウイングワッシャー...2

⑧ フックピン...6

⑨ ボディピン...2



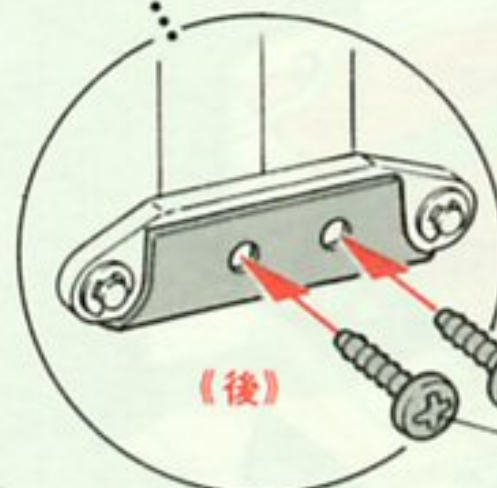
③ 両面テープ [MC-2]

(前)



アンダーカウルのへこみに合わせ、両面テープを切り、貼る。

(後)

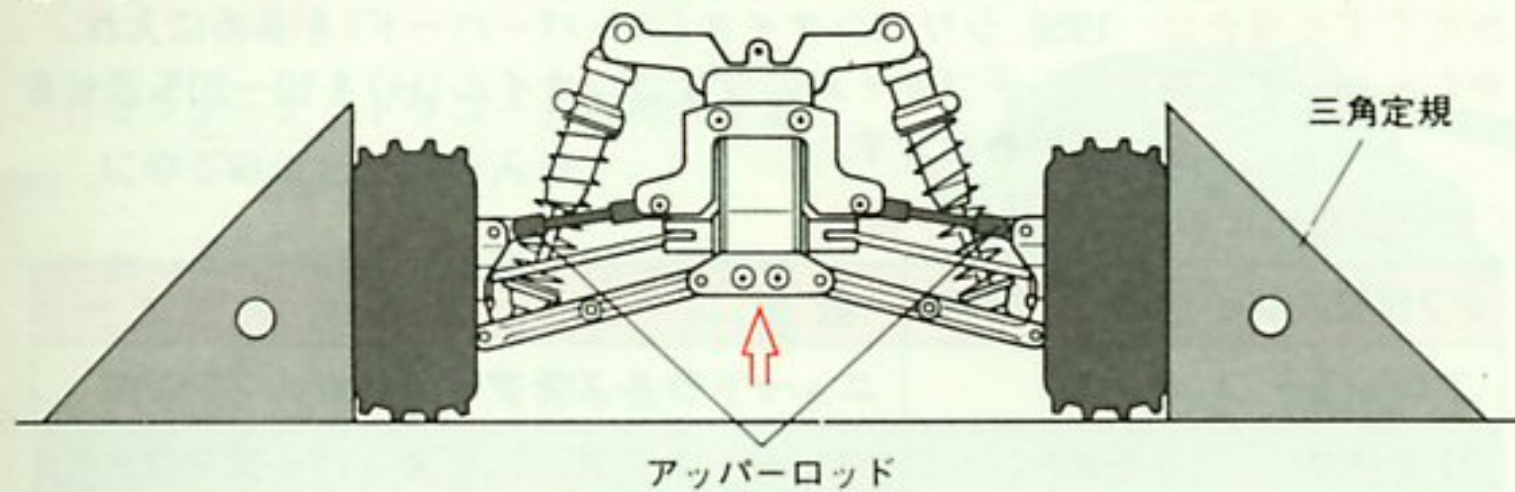


⑦でとりつけたビスをはずしてとりつける。

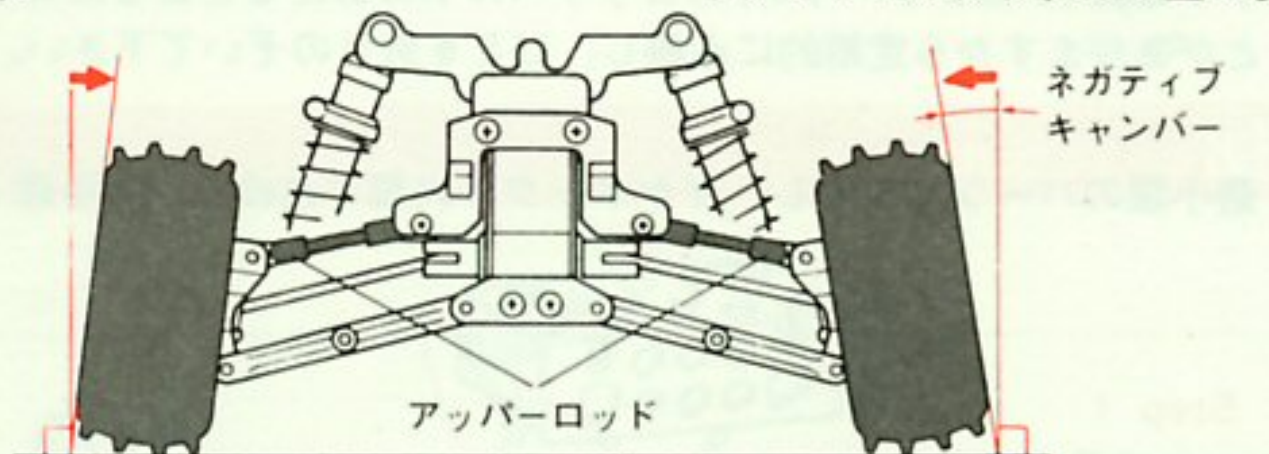
# セッティングガイド(1)

## 〈基本セッティング1〉

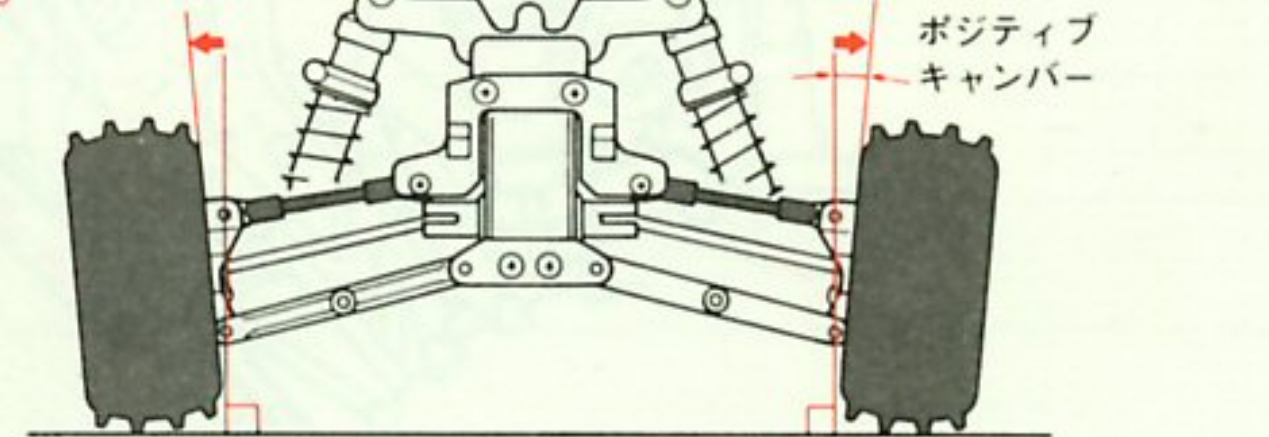
車を平らな所におき、車高を一番上に上げたじょうたいでタイヤが地面と90度になるよう、フロントとリアのアップロードの長さを調整します。



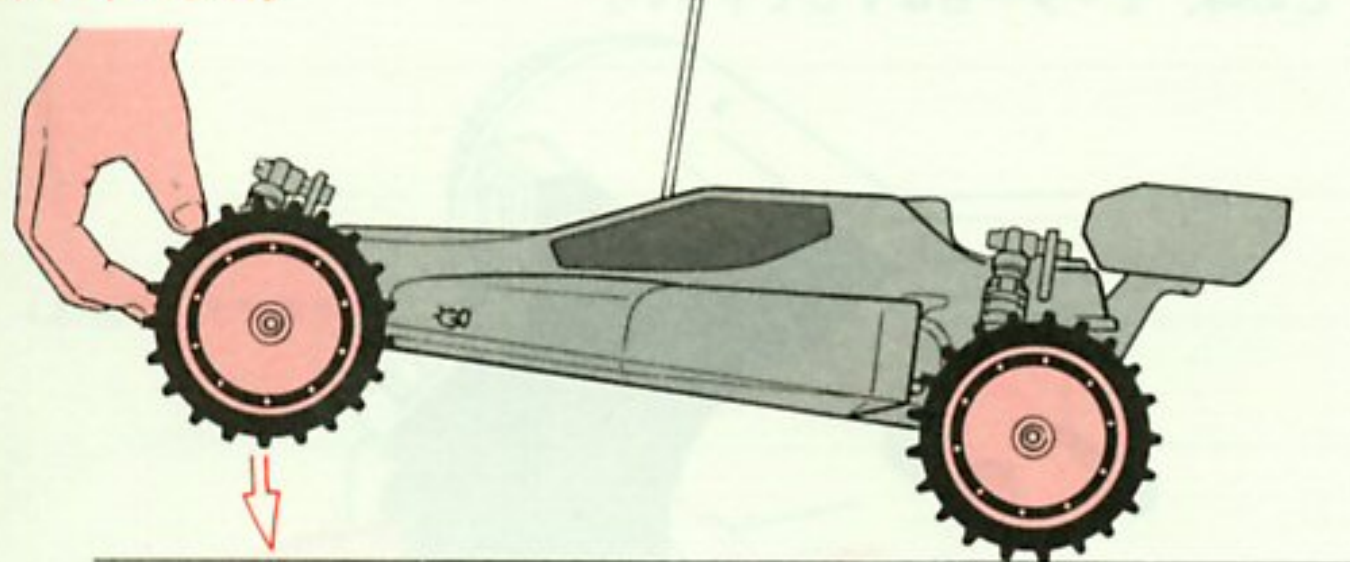
- アップロードを短くするとネガティブキャンバーがつく。フロントにネガティブキャンバーをつけるとハンドルの切れが良くなる。リアにリアタイヤのグリップが上がる。



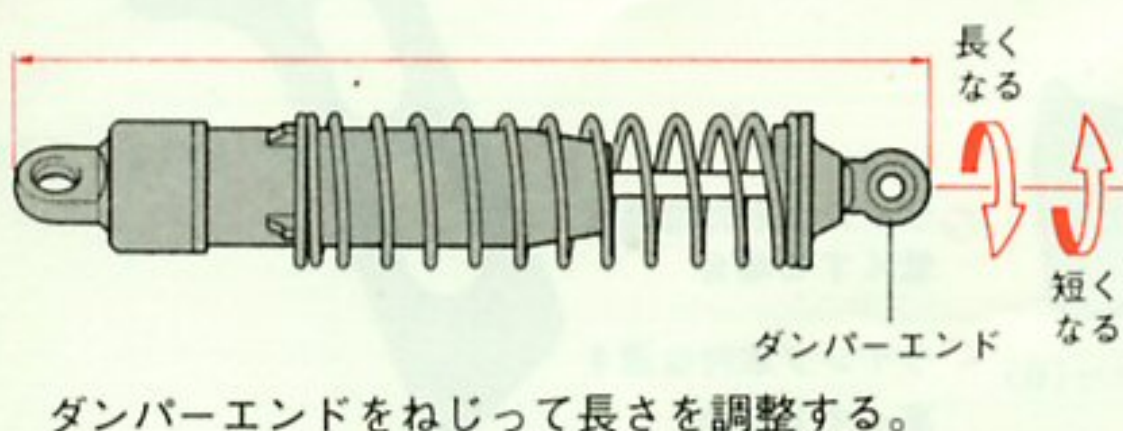
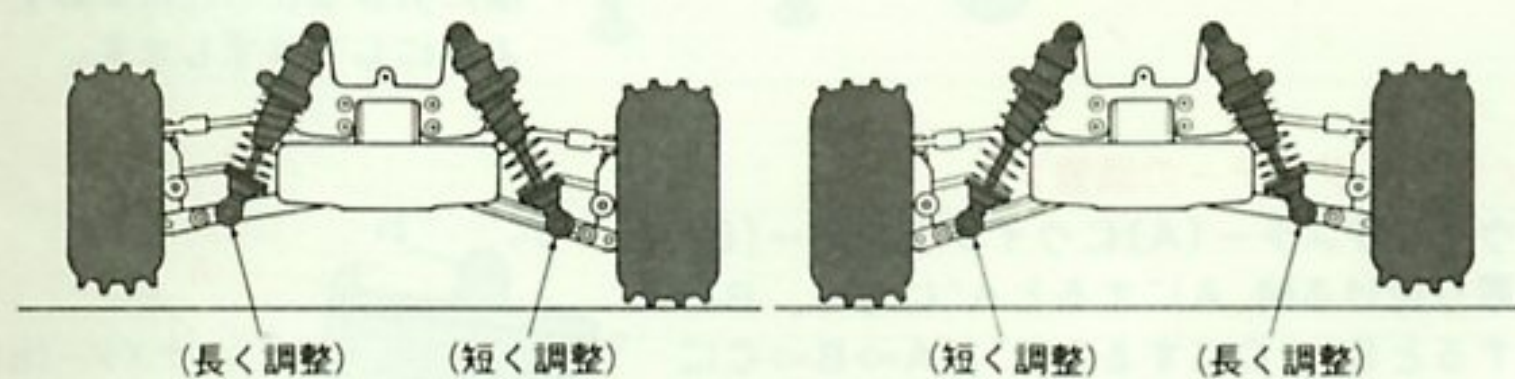
- アップロードを長くするとポジティブキャンバーがつく。フロントにポジティブキャンバーをつけるとアンダーステア傾向になる。リアにオーバーステア。※ポジティブキャンバーをつけすぎるとスイングシャフトがはずれることがあります。



## 〈基本セッティング2〉



車を平らな所におき、前輪をもち上げ、つぎにゆっくりと前輪を下げていったとき、平らな所に前輪の左右が同時につくよう、ダンパーの長さを調整する。前輪が同時につかないと右・左のステアリング特性が異なります。



ダンパーエンドをねじって長さを調整する。

## 〈ダンパーオイルとスプリングの調整〉

- フロント (ダンパーオイルをやわらかくすると) ⇒ ハンドルの切れが良くなる。
- フロント (スプリングをやわらかくすると)
- フロント (ダンパーオイルをかたくすると) ⇒ ハンドルの切れが悪くなる。
- フロント (スプリングをかたくすると)
- リア (ダンパーオイルをやわらかくすると) ⇒ グリップが高くなる。
- リア (スプリングをやわらかくすると)
- リア (ダンパーオイルをかたくすると) ⇒ グリップが低くなる。
- リア (スプリングをかたくすると)

## 〈ジャンプの姿勢〉

フロントのスプリングをかたく(オイルはやわらかく)すると着地の際に頭から落ちにくくなります。

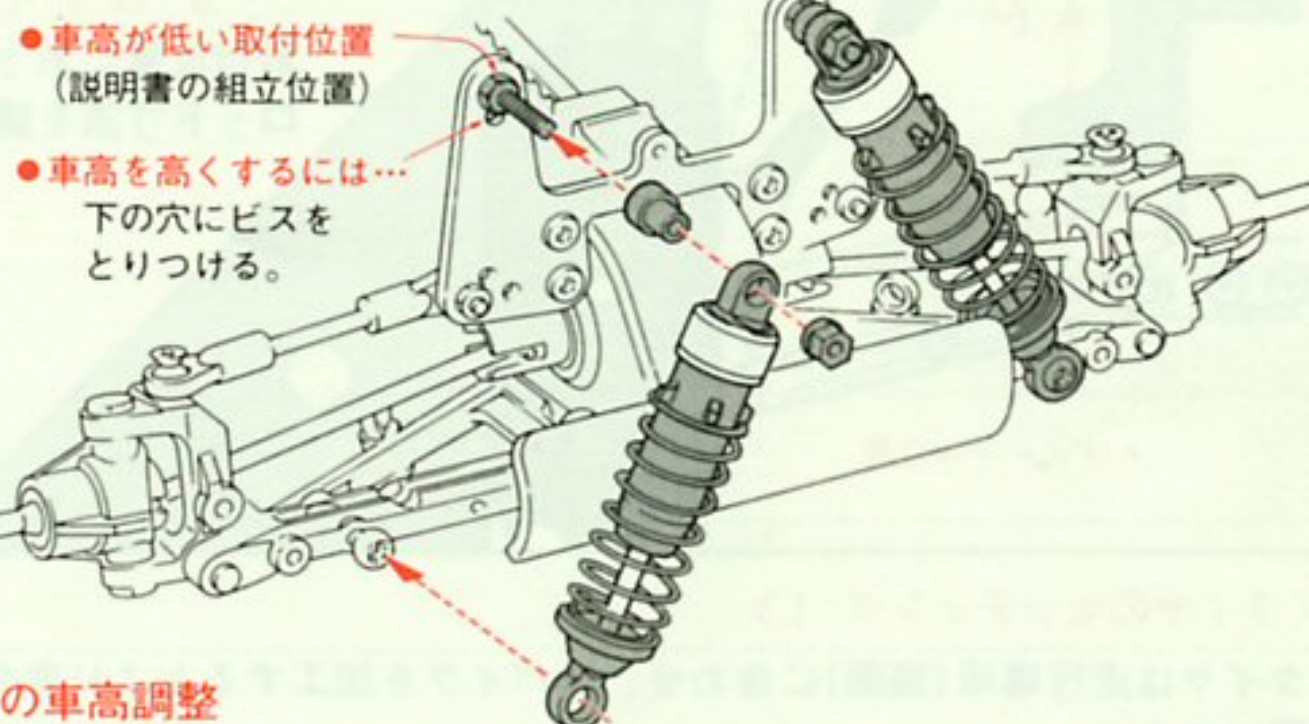
## 〈ダンパーのかたさ調整〉

品番1951 オイルセット	黄オイル	緑	黄	赤	緑	赤
ピストン						
ダンパーの かたさ	← かたい			→ やわらかい		

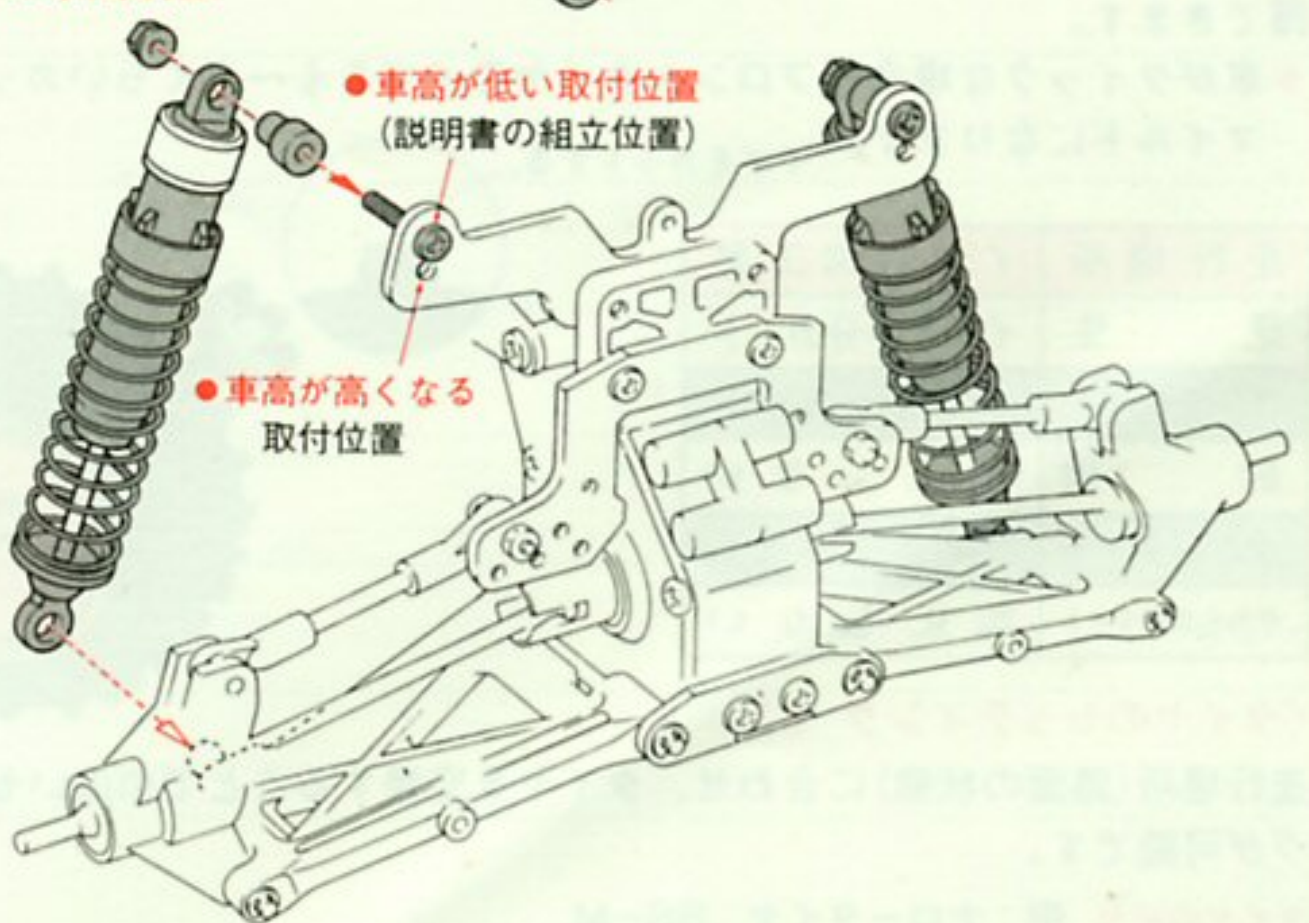
※以上はあくまで目安とお考え下さい。

## 〈車高の調整〉 バインドビス取り付け位置で調整します。

### (1) フロントの車高調整



### (2) リアの車高調整



※上図のように走行場所に合わせ、車高調整ができます。主にグリップの良い芝生などは車高を低く、グリップの悪い所では車高を高くセットして下さい。

## 〈ギャプロテクターについて〉

ジャンプの着地やクラッシュによる急なギャへのしょうげきを防ぐものです。発進する時、すべってしまうようでしたら8ページの⑧でとりつけたM3ナイロンナットを半回転ぐらいづつ締めこんで調整して下さい。すべったままムリに走行させると、発熱によるドラブルがおこることがあります。

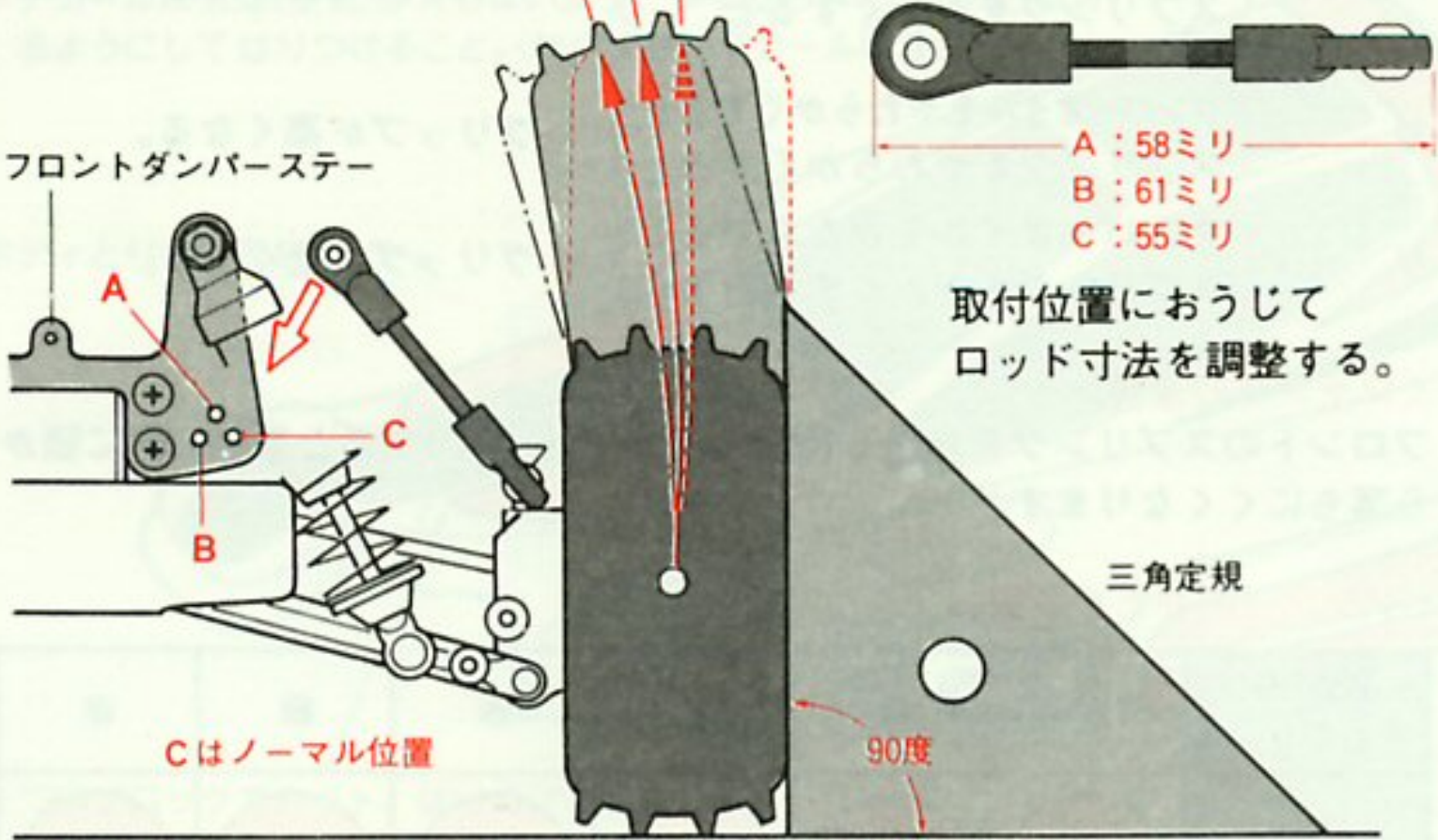
## 〈ギヤ比とモーターの関係〉

ピニオンギヤ	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
ギヤ比	13.04	12.22	11.50	10.87	10.29	9.78	9.31	8.89	8.50	8.15	7.82
適合モーター	ル・マンスピード240T スパ240WS										
	ル・マン H240S										
	ル・マン 240ST				ル・マン 360GOLD						

# セッティングガイド(2)

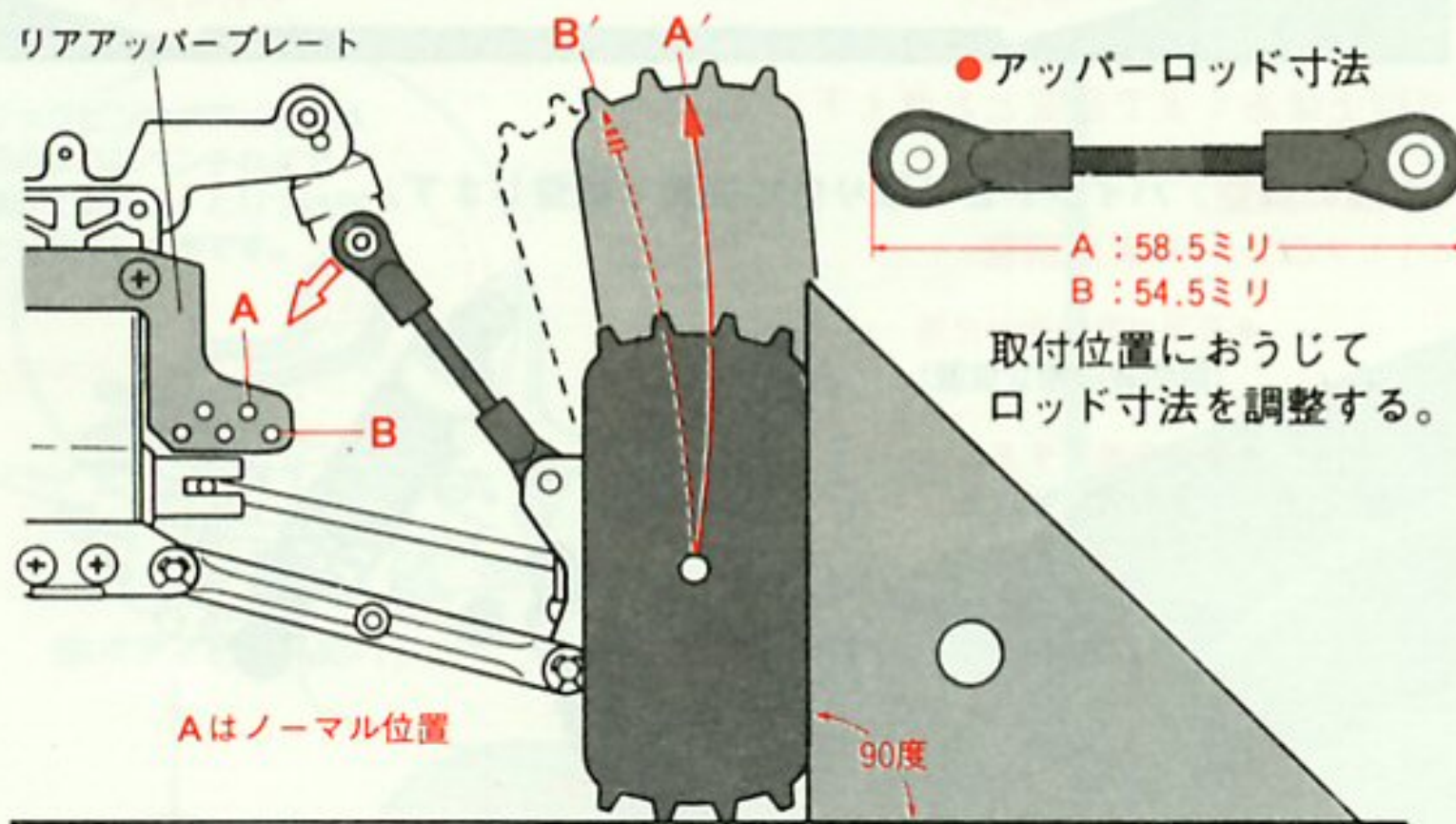
## <フロントアッパーロッド取付位置とキャンバー変化の関係>

フロントダンパステーのアッパーロッド取付位置をAにすると、フロントサスがしずんだ時A'の動きになり、BにするとB'、CにするとC'とA⇒B⇒Cにするほどキャンバー変化が大きくなります。



## <リアアッパーロッド取付位置とキャンバー変化の関係>

フロントと同じように取付位置をAにするとリアサスがしずんだ時A'、BにするとB'の動きになり、キャンバー変化はAよりBの方が大きくなります。

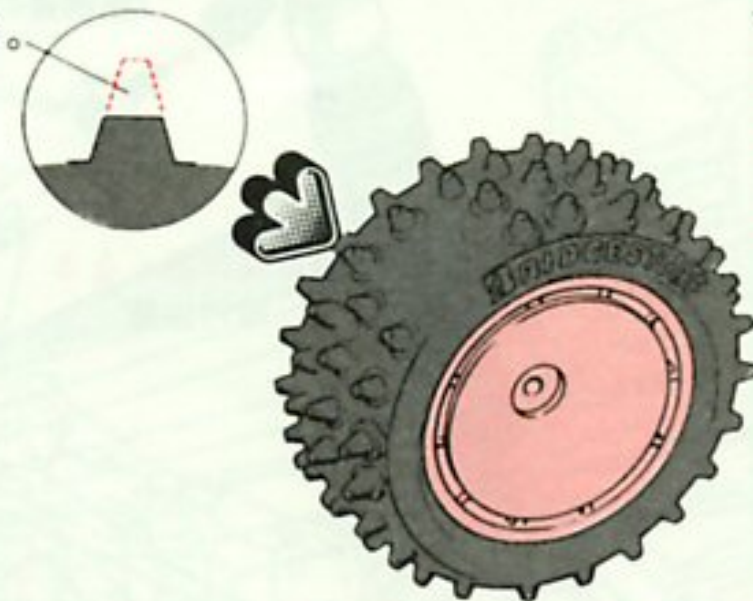


## <タイヤのセッティング 1>

タイヤは走行場所(路面)に合わせ、スパイクを加工するとより車の性能が発揮できます。

※車がクイックな場合はフロントタイヤのイボを $\frac{1}{2}$ ~ $\frac{1}{3}$ ぐらいカットするとマイルドになります。イボをカットする。

走行場所	イボの加工量
芝生	イボを半分カット
コンクリート	イボを $\frac{2}{3}$ カット
砂地	加工しない
かたいダート	イボを $\frac{1}{3}$ カット
やわらかいダート	加工しない



## <タイヤのセッティング 2>

走行場所(路面の状態)に合わせ、タイヤを交換することで巾広いセッティングが可能です。

タイヤの記号 例: ナロータイヤ SS-M  
●路面状況 H...MH...M...S...SS  
●タイヤのかたさ H...M...S  
ハード路面 ←→ ソフト路面      かたい ←→ やわらかい

### タイヤの使い分け一覧表

H	MH	M	S	SS
W5034 ナロータイヤ W5031 ロープロタイヤ (どちらもハード路面用)				
	W5076 ナロータイヤ W5078 ロープロタイヤ (どちらもMH-M)			
		W5033 ナロータイヤ OT-66 ロープロタイヤ (どちらもピンタイプ)		
			W5032 ロープロタイヤ (ソフト路面用)	
				W5075 ナロータイヤ W5077 ロープロタイヤ (どちらもSS-M)

## <デファレンシャルギヤの調整>

本車のデフはギヤ式のため、中に入れるデフ用オイルの量とかたさにより調整します。

かたくする場合は...1956 シリコンオイル(スーパーハード)を多めに入れ、やわらかくする場合は...デフオイルにシリコンオイル(H)を10~20%混ぜ合わせます。

## <デフ調整によるステアリング特性>

デフ調整によるステアリング特性	低速コーナー	高速コーナー
フロントデフ(かため)	ニュートラルステア	アンダーステア
リアデフ(かため)	アンダーステア	オーバーステア
フロント・リヤ共に(やわらかめ)	オーバーステア	ニュートラルステア

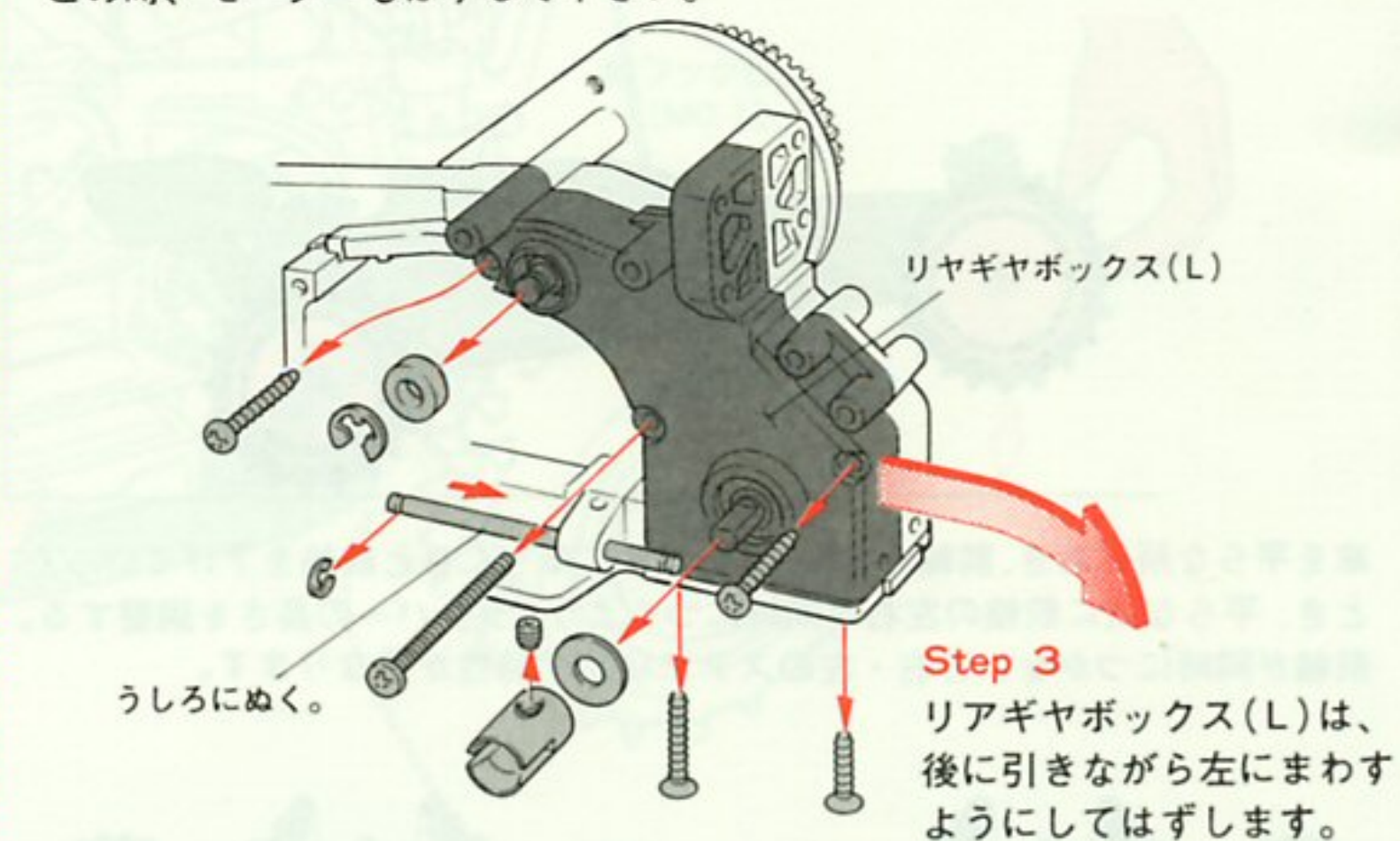
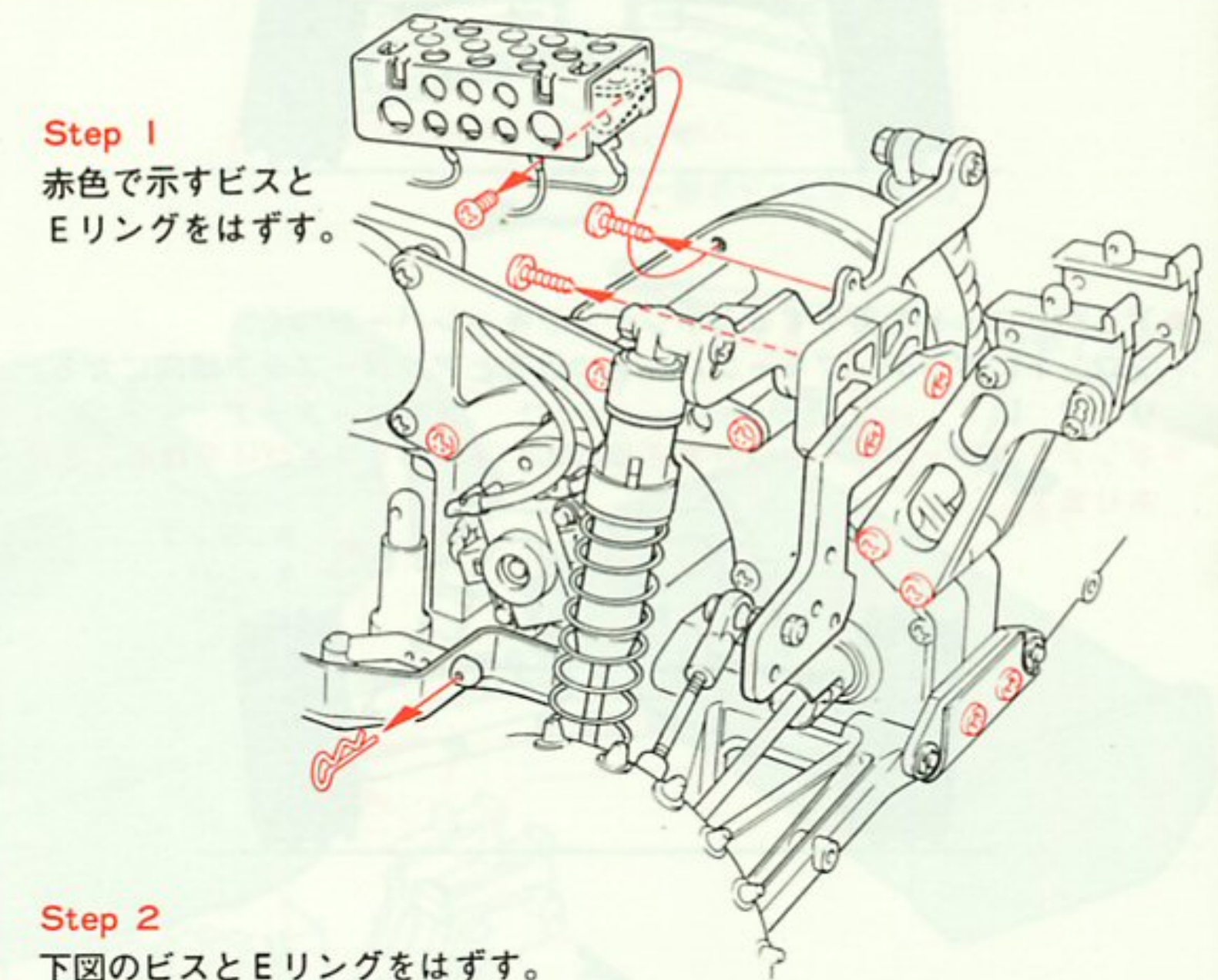
※以上はあくまで目安とお考え下さい。

## <デフ本体のメンテナンス>

デフ本体(フロント・リア)のコックベルトのあたるところにゴミがたまることがありますから定期的に点検し、ゴミを取りのぞいて下さい。

## <リアボックス内の点検>

最小限のパーツをはずし、ギヤボックス内部を点検できる手順です。



## <ウイングステーの調整>

ウイングステー(A)にウイングステー(B)を取り付ける時、AにするとA'になり、BにするとB'、CにするとC'とA⇒B⇒Cにするほど取付角度が大きくなります。



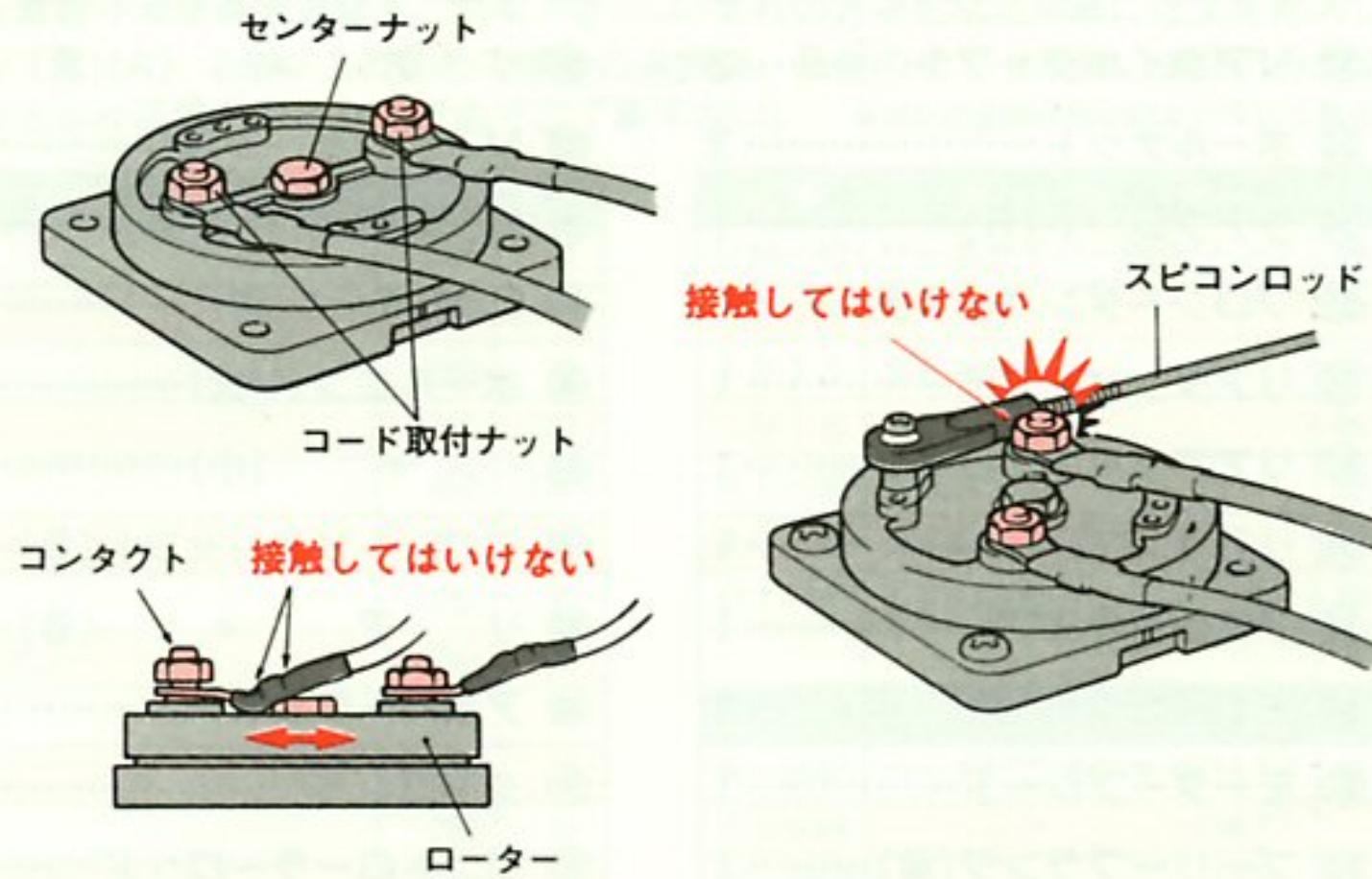


# コントローラーのチェックおよびメンテナンス

●走行前には必ず下記の(1)~(4)をチェックして下さい。

## <チェック項目>

- (1) センターナットやコード取付ナットにゆるみはありませんか。
- (2) ローターが回転する時、コードがローターの一部やセンターナットに接触して、コンタクトを押し上げていませんか。
- (3) コードが車体の一部に接触してコンタクトを押し上げていませんか。
- (4) スピコンロッドがコード取付ナットにあたることはありませんか。



## <メンテナンス>

時々センターナットをはずし、内部のゴミを取りのぞいて下さい。

※ モーターの回転に断続的な症状が現われた場合、<チェック項目>の(1)から(4)を再チェックして下さい。異常がない時は寿命です。(この時メタルプレートの表面がかなりいたんでいます)

## MEMO

# パーツリスト

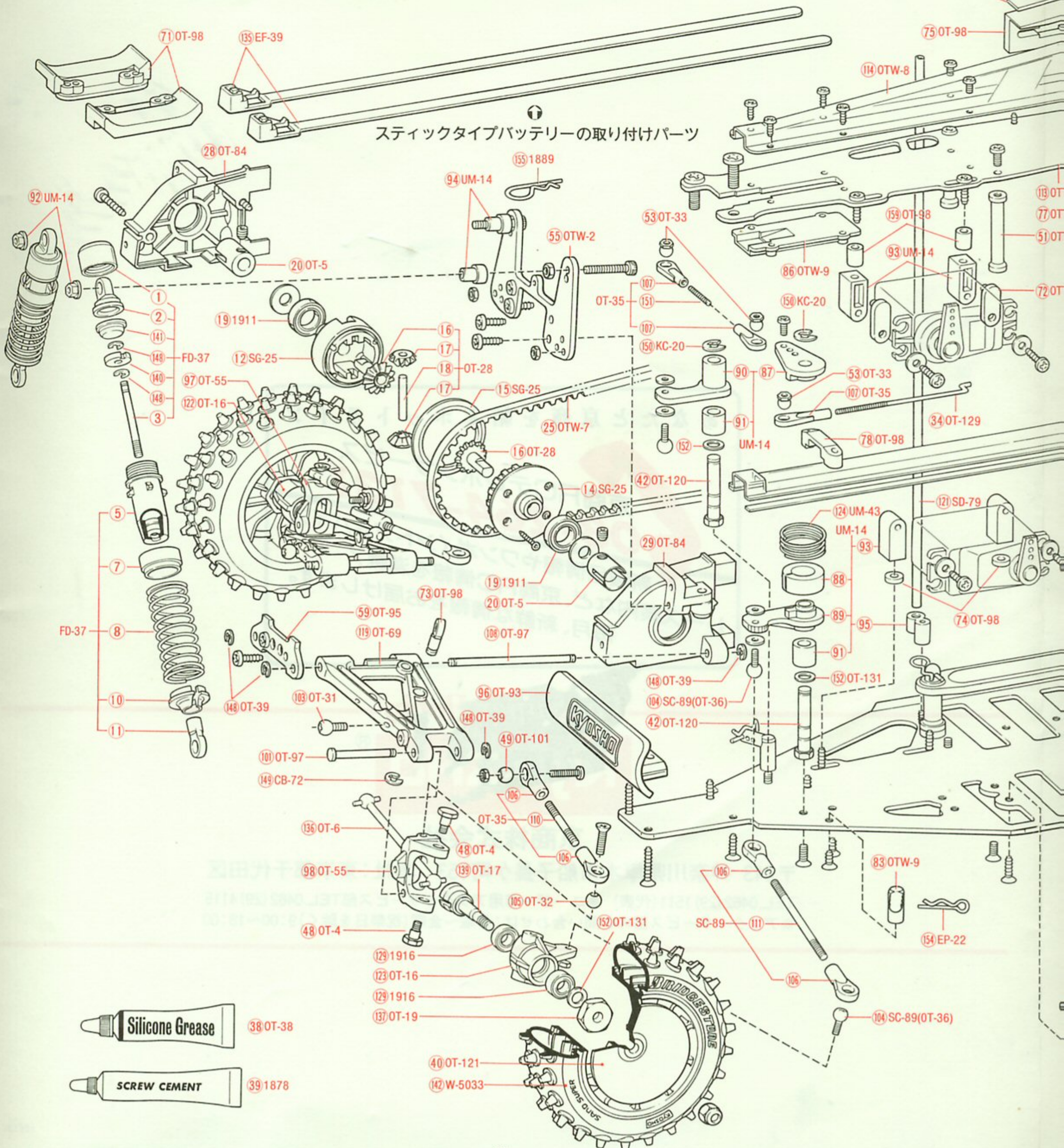
キーNo	部 品 名	数 量	キーNo	部 品 名	数 量	キーNo	部 品 名	数 量	キーNo	部 品 名	数 量
●①	ダンパーキャップ	4	⑤1	アッパーデッキポスト	2	⑩1	フロントサスシャフト(A)(銀)	2	⑮1	M2×10シャフト	※1
●②	ダンパートップ	4	⑤2	リアホイールシャフト	2	⑩2	リ ア (A)(黒)	2	⑮2	5φシム	8
●③	フロントダンパーシャフト	2	⑤3	ボールナット	3	⑩3	M3ピロボール(銀)	4	⑮3	ウェーブワッシャー	3
●④	リ ア (A)	2	⑤4	リアプレート(R)	1	⑩4	M2.6ピロボール(黒)	4	⑮4	フックピン	※10
●⑤	フロントダンパーケース	2	⑤5	フロントダンパーステー	1	⑩5	5.8φ ボール(銀)	4	⑮5	ボディピン	2
●⑥	リ ア (A)	2	⑤6	リアダンパーステー	1	⑩6	ボールエンド(大)	12	⑮6	六角レンチ(1.5)	1
⑦	スプリングスペーサー	4	⑤7	リアアッパープレート	1	⑩7	(小)	4	⑮7	(2)	1
●⑧	フロントダンパースプリング	2	⑤8	リアサスプレート	1	⑩8	フロントサスシャフト(B)	2	⑮8	(2.5)	1
●⑨	リ ア (A)	2	⑤9	フロントサスプレート	1	⑩9	リ ア (B)	2	⑮9	サーボステーカー	2
●⑩	スプリング受	4	⑥0	ギャプロテクタープレート(A)	1	⑩10	アッパーロッド	4	⑮10	コントローラーカラー	2
●⑪	ダンパーエンド	4	⑥1	モータープレート	1	⑩11	タイロッド	2			
◎⑫	フロントデフケース	1	⑥2	プーリーフランジ(黄)	1	⑩12	コントローラーロッド	1			
◎⑬	リ ア (A)	1	⑥3	5φ カラー(大)(黄)	1	⑩13	アッパーデッキ	1	バインドビス	M2.6×4	4
◎⑭	スプロケット	2	⑥4	5φ カラー(小)(黄)	※1	⑩14	ベルトカバー(A)	1	(A)	M2.6×6	1
◎⑮	デフリング(黄)	2	⑥5	プーリー(黄)	1	⑩15	(B)	1	(B)	M2.6×12	4
◎⑯	ベベルギヤ(A)	4	⑥6	ウイングステー(A)(R)	1	⑩16	ギヤカバー	1	(C)	M3×6	4
◎⑰	(B)	4	⑥7	(L)	1	⑩17	ワンタッチテープ	4	(D)	M3×10	4
◎⑱	ベベルシャフト	2	⑥8	ウイングステー(B)	2	⑩18	モーターコード(赤・白)	1組	(E)	M3×18	4
⑲	8φ×14ベアリング	4	⑥9	ウイングステージョイント	2	⑩19	フロントサスアーム	2	(F)	M3×30	2
⑲	ジョイント	4	⑦0	ウイングワッシャー	※2	⑩20	リ ア (A)	2	(G)	M3×35	1
⑲	ピニオンギヤ(20T)	1	⑦1	バッテリーホルダー	2	⑩21	アンテナパイプ	1	(H)	M3×45	2
⑲	メインギヤピニオン	1	⑦2	サーボスペーサー	2	⑩22	ナックルアーム(R)	1	(I)	M4×12	2
⑲	メインギヤ	1	⑦3	フロントスタビエンド	2	⑩23	(L)	1	ナベビス	M2×4	1
⑲	センターギヤ	1	⑦4	サーボステースペーサー	2	⑩24	セイバースプリング	1	(J)	M3×4	3
⑲	コックドベルト	1	⑦5	スイッチホルダー	1	⑩25	電解コンデンサー	1	(K)	M3×12	2
⑲	メインシャーシ	1	⑦6	リアサスピボット	1	⑩26	リアプレート(L)	1	サラビス	M3×6	4
⑲	ル・マン240S Tモーター	1	⑦7	アッパーデッキマウント	1	⑩27	4φ×8メタル	2	(L)	M3×12	2
⑲	フロントギヤボックス(R)	1	⑦8	ベルトカバーストッパー	1	⑩28	5φ×8メタル	2	TPバインドビス	M2.6×6	6
⑲	(L)	1	⑦9	バッテリーストッパー	2	⑩29	5φ×10メタル	10	(M)	M2.6×12	4
⑲	リアギヤボックス(R)	1	⑧0	ストッパーポスト	4	⑩30	ロータリースピードコントローラー	1	(N)	M3×6	3
⑲	(L)	1	⑧1	ストッパーワッシャー(薄い方)	4	⑩31	15W抵抗	1	(O)	M3×10	17
⑲	スポンジテープ	2	⑧2	(厚い方)	4	⑩32	抵抗ヒートシンク	1	(P)	M3×15	2
⑲	ゴムカバー	1	⑧3	フロントボディフック	2	⑩33	抵抗ベース	1	TPナベビス	M2×8	1
⑲	ステアリングロッド	1	⑧4	リアボディフック(R)	1	⑩34	抵抗ステー	1	(Q)	M3×18	4
⑲	両面テープ	1	⑧5	(L)	1	⑩35	ニカドストラップ	2	TPサラビス	M2.6×6	1
⑲	ダンパーオイル(グリーン)	1	⑧6	ベルトカバー(C)	1	⑩36	スイングシャフト	4	(R)	M3×6	5
⑲	ストラップ(小)	3	⑧7	サーボセイバー(A)	1	⑩37	ドライブワッシャー	4	(S)	M3×10	21
⑲	シリコングリス	1	⑧8	(B)	1	⑩38	4.8φ ボール	1	(T)	M3×15	3
⑲	ネジロック剤	2	⑧9	(C)	1	⑩39	フロントホイールシャフト	2	ナット	M2.6(3種)	10
⑲	フロントホイール	2	⑨0	(D)	1	⑩40	ダンパーピストン	4	(U)	M3	6
⑲	リアホイール	2	⑨1	サーボセイバーカラー	2	⑩41	プレッシャートップ	4	ナイロンナット	M3	1
⑲	サーボセイバーシャフト	2	⑨2	M3プラナット	※4	⑩42	フロントタイヤ	2	(V)	M4	4
⑲	メインギヤシャフト	1	⑨3	サーボステア	4	⑩43	リ ア (A)	2	ワッシャー	M2.3(黒)	8
⑲	ギャプロテクタープレート(B)	1	⑨4	ダンパーカラー	4	⑩44	ウイング	1	(W)	M3	4
⑲	ギャプロテクターカラー	1	⑨5	アンテナポスト	1	⑩45	ボディ	1	(X)	M4	2
⑲	センターギヤシャフト	1	⑨6	バンパー	1	⑩46	アンダーカウル	1	(Y)	M5	4
⑲	ギャプロテクターワッシャー	2	⑨7	フロントハブ(R)	1	⑩47	デカール	1	イモネジ	M3×3	1
⑲	キングピン	4	⑨8	(L)	1	⑩48	Eリング(E2.5)	※20	(Z)	M4×4	4
⑲	5.8φ ボール(黒)	4	⑨9	リアハブ(R)	1	⑩49	(E3)(黒)	※2			
⑲	2φ×11ピン	2	⑩0	(L)	1	⑩50	(E4)	※4			

(注1) ●印のパーツは仮組で、◎印のパーツは組立の状態です。

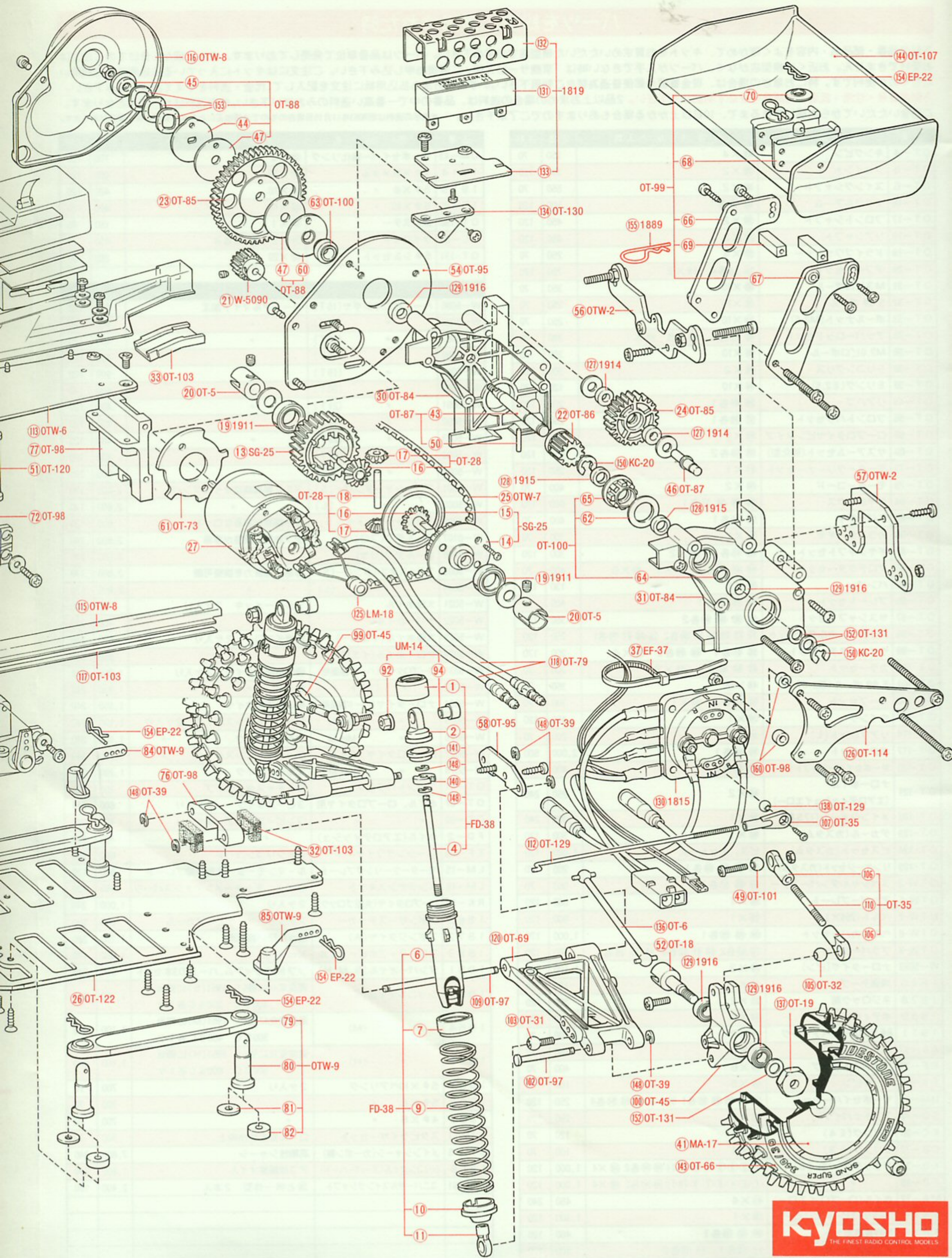
(注2) 使用数量に※印がついているパーツはこの数量以外にスペアが入っています。

# OPTIMA MID CUSTOM EXPLODED VIEW

●イラストはセパレートタイプバッテリー使用の場合



スティックタイプバッテリーの取り付けパーツ



## パーツを紛失、破損された時

下記の品番・部品名・内容をよく確かめて、キットをお買求めいただいた模型店でお求め下さい。パーツは品番単位で発売しております。さらに細かく分けてのご注文はお受けできません。お近くに模型店がなく、パーツが入手できない時は「京商サービス部」に直接お申し込み下さい。ご注文にはキットに入っている払込用紙をご利用いただくのが便利です。特にお急ぎの場合は、現金書留か郵便普通為替をご利用下さい。いずれの方法も払込用紙に注文を記入して、代金・送料をそえてお申し込み下さい。  
 ※郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記して下さい。2品以上お求めの場合の送料は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスとなります。ご送金いただいてからお届けできるまで、10日以上かかる場合もありますのでご了承下さい。 ●表示の送料は昭和63年11月15日現在のものので法規改正にともない変更になる場合があります。

品番	部 品 名	内 容(キーNo と入数)	定 価	送 料
OT-4	キングピン	48×4	250	70
OT-5	ジョイント	20×2	300	120
OT-6	スイングシャフト	136×2	550	70
OT-16	ナックルアーム	127 128各1	500	120
OT-17	フロントシャフト	138×2	450	120
OT-18	リアシャフト	52×2	450	120
OT-19	ドライブワッシャー	117×4	250	70
OT-28	デフギヤセット	16 17各4 18×2	750	120
OT-31	M3ピロボール	109×10	350	70
OT-32	5.8φボール	106×10	250	70
OT-33	ボールナット(M2.6)	53×10	250	70
OT-35	アッパーロッドセット	107 108各4 106×8 105×1	380	70
OT-36	M2.6ピロボール	104×10	350	70
OT-38	シリコングリス	38×2	300	120
OT-39	Eリング(E2.5)	148×10	120	70
OT-45	リアハブ	99 100各1	200	120
OT-55	フロントハブセット	97 98各1	250	120
OT-66	ロープロタイヤピンタイプ	140×2	900	120
OT-69	サスアームセット(強化型)	119 120各2	550	120
OT-73	モータークリーナーセット	61×1	250	120
OT-79	モーターコード	118×2	400	70
OT-84	ギヤボックス	28 29 30 31各1	600	170
OT-85	スパーギヤ	23 24各1	400	70
OT-86	カウンターギヤ	22×1	300	70
OT-87	ギヤシャフトセット	43 46各1 50×2	300	120
OT-88	プロテクターセット	44 45 60各1 47×2 53×6	400	70
OT-93	バンパー	96×1	130	120
OT-95	プレートセット	54 58 59各1	400	70
OT-97	サスシャフトセット	101 102 104 105各2	350	120
OT-98	バッテリーホルダーセット	71 72 73 74 159 160各2 75 76 77 78各1	250	120
OT-99	ウイングステーセット	66 67各1 68 69各2 70×4	200	170
OT-100	カラーセット	62 63 65各1 64×2	200	70
OT-101	5.8φボール(黒2.6φ穴)	49×10	350	70
OT-103	テープセット	32 117各2 33×1	300	70
OT-107	ウイング	144×1	450	120
OT-114	リアプレート(L)	126×1	200	70
OT-117	ボディセット	145 146各1	2,000	500
OT-120	サーボセイバーシャフトセット	42 51各2	400	120
OT-121	ナローホイール (エアロディッシュイエロー)	40×2	250	240
OT-122	メインシャーシ(17S製)	26×1	2,300	240
OT-123	デカール(カスタム)	107×1	300	120
OT-124	ビスセット(カスタム)	ビス、ナット一式	1,000	120
OT-129	リンケージセット(カスタム)	34 107 112 136各1	200	70
OTW-2	スペシャルダンパーステー	55 56 57各1	950	70
OTW-6	アッパープレート	113×1	800	120
OTW-7	ベルト(254×L)	25×1	900	120
OTW-8	ベルトカバーセット	114 115 116各1	1,000	170
OTW-9	ブラパーツセット	79 83各2 80 81 82各4 84 85 86各1	300	120
W-5033	ナロータイヤ(ピン)	142×2	1,100	240
1840	両面テープ	35×1	180	170
1878	ネジロック剤	39×2	200	120
1889	ボディピン	155×5	100	70
1911	8φ×14ボールベアリング	19×2	700	70
EF-37	ストラップ(小)	37×6	180	70
EF-39	ニカドストラップ	135×6	400	70
EP-22	フックピン	154×5	100	70
UM-14	サーボセイバーセット	87 88 89 90 95各1 91×2 92 93 94各4	250	120
SD-79	アンテナパイプ	121×5	250	120
KC-20	Eリング(E4)	156×4	120	70
CB-72	Eリング(E3)	149×4	100	70
FD-37	ブラックダンパー(S)	1 2 3 5 7 8 10 11 14 15各2 14×4	1,000	120
FD-38	〃 (L)	1 2 4 6 7 9 10 11 14 15各2 14×4	1,000	120
MA-17	ホイール(ロープロ、イエロー)	41×4	450	240
1815	ロータリースピードコントローラー	100×1	1,300	120
1819	15W抵抗セット	111 112 113各1	400	120
SG-25	スプロケットセット	12 13各1 14 15各2	500	120

品番	部 品 名	内 容(キーNo と入数)	定 価	送 料
UM-43	サーボセイバー強化リング	124×2	100	120
1914	4φ×8メタル	127×10	400	120
1915	5φ×8 〃	128×10	400	120
1916	5φ×10 〃	129×10	400	120
OT-130	抵抗ステー	134×1	150	70
SC-89	タイロッド	111×2 104 106各4	450	70
OT-131	5φシムセット	152×20	250	70
オ プ シ ョ ン パ ー ツ				
W-5085	ハードピニオンギヤ(15T)	ハードアルマイト加工	400	120
W-5086	〃 (16T)	〃	400	120
W-5087	〃 (17T)	〃	400	120
W-5088	〃 (18T)	〃	400	120
W-5089	〃 (19T)	〃	400	120
W-5090	〃 (20T)	〃	400	120
W-5091	〃 (21T)	〃	400	120
W-5092	〃 (22T)	〃	400	120
W-5093	〃 (23T)	〃	400	120
W-5094	〃 (24T)	〃	400	120
W-5095	〃 (25T)	〃	400	120
W-5001	プレッシャーダンパー(S)	アルミ製高精度オイルダンパー	2,800	170
W-5002	〃 (L)	〃	2,800	170
W-5005	スペシャルロッドセット	長さ調整が容易なロッド	1,600	120
W-0107	ボールデフ(フロント)	デフ効果の調整が容易	2,800	240
W-0108	ボールデフ(リヤ)	〃	2,800	240
W-5003	アジャスタブルダンパー(S)	容易に減衰力を調整可能	2,800	170
W-5004	〃 (L)	〃	2,800	170
W-5021	大径ホイール	シルバーメッキ 2ヶ入り	700	240
W-5022	ナローホイール	〃	700	240
W-5023	大径ホイール(イエロー)	蛍光イエロー 2ヶ入り	650	240
W-5024	ナローホイール(イエロー)	〃	650	240
W-5031	ロープロタイヤ(ハード路面用)	硬い路面用タイヤ 2ヶ入り	1,200	240
W-5032	〃 (ソフト 〃)	軟らかい 〃	1,200	240
W-5034	ナロータイヤ(ハード路面用)	硬い路面用タイヤ	1,100	240
W-5075	〃 SS-M	ローハイトピンスバイク 2ヶ入り	1,100	240
W-5076	〃 MH-M	マルチスバイク	1,100	240
W-5077	ロープロタイヤ SS-M	ローハイトピンスバイク	1,200	240
W-5078	〃 MH-M	マルチスバイク	1,200	240
OT-47	フロントハブセット	ローキャストタイプ	250	120
OT-67	ホイール、ロープロタイヤ用	3ピースタイプ 2ヶ入り	600	240
OT-90	〃	ワンピースタイプ 4ヶ入り	400	240
FD-2	ホイール(エアロディッシュ)	〃	400	240
EF-103	レーシングワイヤー	4φシリコンコード	600	240
LM-15	モータークーリングプレート	ル・マンモーター専用冷却プレート	980	120
LM-18	メンテナンスキット	128×1 モーターメンテナンスパーツ	450	120
RK-15	ロープロタイヤ(大型ブロック)	2ヶ入り	1,000	240
1863	スポンサーステッカー	スポンサーマーク入りデカール	600	120
1872	スポンジタイヤ(A)	湿った硬い路面用	1,200	240
1883	フロンティアホビーオイル	30cc 入り	1,500	170
1951	ダンパーオイル(S、M、H)	ソフト、ミディアム、ハードの3本セット	800	240
1953	シリコンオイル(S)	温度変化に強い 1951(S)に相当 100SC 200SC各1ヶ	1,100	240
1954	〃 (M)	温度変化に強い 1951(M)に相当 300SC 400SC各1ヶ	1,100	240
1955	〃 (H)	温度変化に強い 1951(H)に相当 500SC 600SC各1ヶ	1,100	240
1901	5φ×10ベアリング	2ヶ入り	700	70
1902	5φ×8 〃	〃	700	70
1903	4φ×8 〃	〃	700	70
OTW-1	スタビライザーセット	ロール安定性が向上	700	70
OTW-5	メインシャーシ(カーボン製)	高剛性シャーシ	7,800	240
1956	シリコンオイル(スーパーハード)	デフ用調整オイル	1,800	240
W-5061	ユニバーサルスイングシャフト	136と138一体型 2本入	2,400	120

あなたと京商を結ぶホットライン

京商RCテレホンサービス

**03-264-7131**

新製品情報やワンポイントアドバイス、  
レース案内など、京商RC情報を満載！  
毎月、新鮮な情報をお届けします。



京商株式会社

〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 本社：東京都千代田区

TEL.0462(29)1511(代表) ●ユーザー専用アフターサービス部TEL.0462(29)4115

※アフターサービス部のお問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く)9:00～18:00